

町田市
生涯学習及び図書館に関する市民意識調査
結果報告書

2023（令和5）年

町田市生涯学習部

目 次

調査の概要.....	3
調査の目的.....	3
調査の方法.....	3
報告書の留意点.....	3
集計結果.....	4
あなた自身のことについておうかがいします.....	4
ここからは生涯学習のことについておうかがいします.....	7
知識や技能の習得についておうかがいします.....	10
市民活動及び地域活動についておうかがいします.....	18
生涯学習における市の取組についておうかがいします.....	21
地域の歴史についておうかがいします.....	24
ここからは図書館のことについておうかがいします.....	28
図書館の現状と今後についておうかがいします.....	37
図書館のデジタル化についておうかがいします.....	47
最後に生涯学習と図書館のことについておうかがいします.....	55
調査票.....	59

調査の概要

調査の目的

本調査は、今後の生涯学習に係る施策や図書館事業の検討の基礎資料とすることを目的に、市民の生涯学習に関する意識や行動、図書館、その他学習施設の利用状況等を把握するために行いました。

調査の方法

(1) 調査対象

市内在住の15歳以上80歳未満(2022年4月1日現在)から無作為に抽出した3,000名

(2) 調査時期

令和4年9月5日～9月21日

(3) 調査方法

郵送配付・回収

(4) 配付・回収状況

配付数	有効回収数	有効回収率
3,000 票	1,066 票	35.5%

報告書の留意点

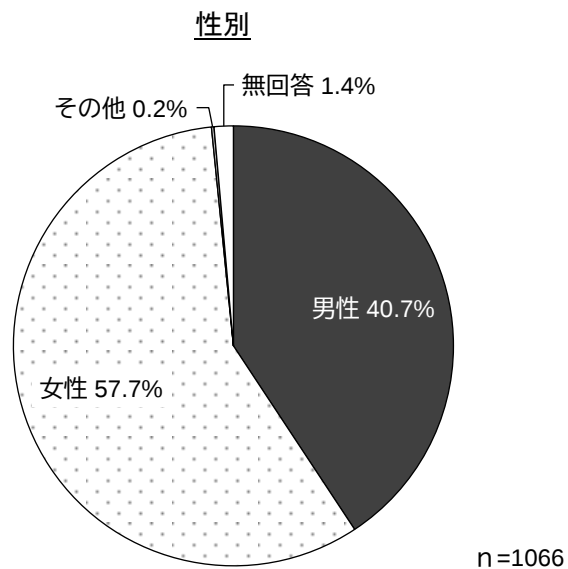
- 「調査結果」の図表は、原則として回答者の構成比(百分率)で表現しています。
- 「n」は、「Number of case」の略で、構成比算出の母数を示しています。
- 百分率による集計では、回答者数(該当設問においては該当者数)を100%として算出し、小数点以下第2位を四捨五入し、小数点以下第1位までを表記します。
- 複数回答(3つ以上選ぶ問)の設問では、すべての割合の合計が100%を超えることがあります。
- 図表中の「0.0」は四捨五入の結果または回答者が皆無であることを表します。また、割合の数値が小さいものについて、記載を省略している場合があります。
- 図表の記載にあたり調査票の設問文、グラフ及び文章中の選択肢を一部簡略化している場合があります。

集計結果

あなた自身のことについておうかがいします

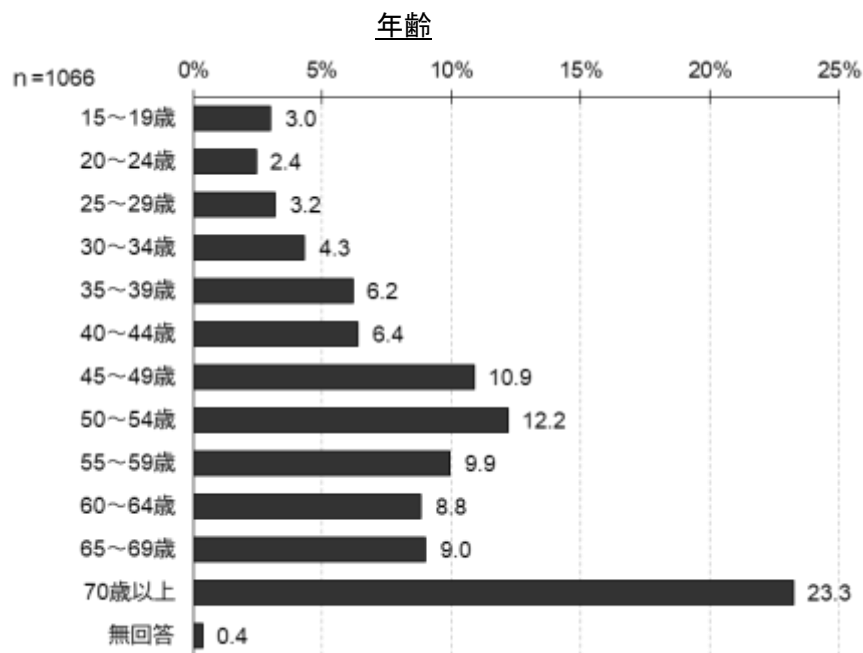
問1 あなたの性別を教えてください。

「男性」が40.7%、「女性」が57.7%、「その他」が0.2%となっています。



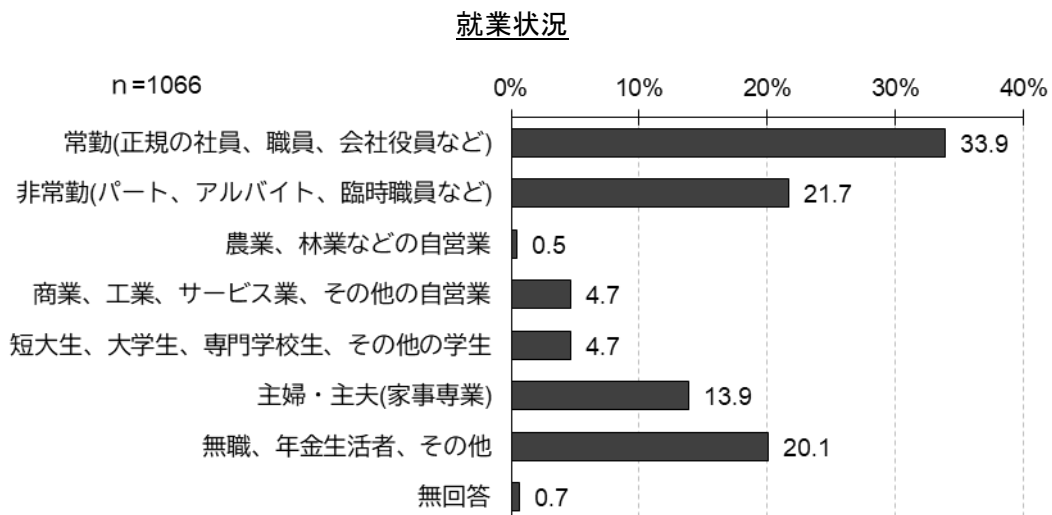
問2 あなたの年齢は次のどれにあてはまりますか。

「70歳以上」が23.3%と最も高く、次いで「50～54歳」が12.2%、「45～49歳」が10.9%、「55～59歳」が9.9%、「65～69歳」が9.0%となっています。



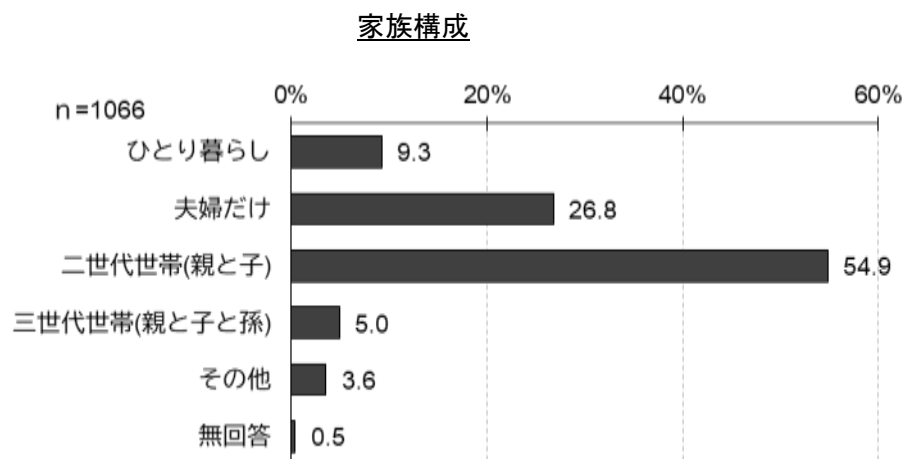
問3 あなたの就業状況は次のどれにあてはまりますか。

「常勤（正規の社員、職員、会社役員など）」が 33.9%、「非常勤（パート、アルバイト、臨時職員など）」が 21.7%、「主婦・主夫（家事専業）」が 13.9%、「無職、年金生活者、その他」が 20.1% と他の就業状況と比べ、高くなっています。



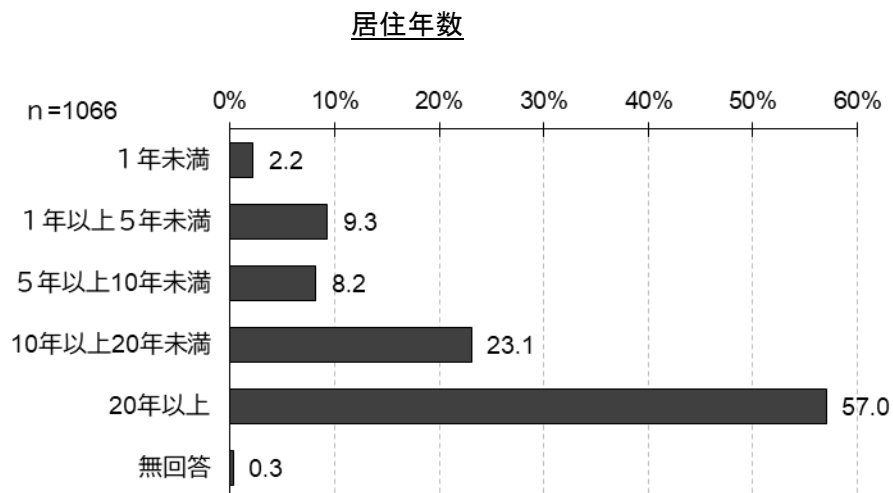
問4 あなたの家族構成は次のどれにあてはまりますか。

「ひとり暮らし」が 9.3%、「夫婦だけ」が 26.8%、「二世世代世帯（親と子）」が 54.9%、「三世世代世帯（親と子と孫）」が 5.0%となっています。



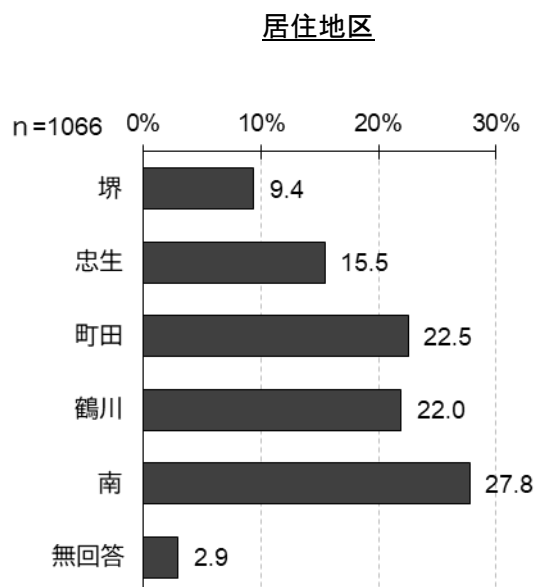
問5 あなたは、町田市に住んで何年になりますか。

「20年以上」が57.0%と最も高くなっています。そのほか「1年未満」が2.2%、「1年以上5年未満」が9.3%、「5年以上10年未満」が8.2%、「10年以上20年未満」が23.1%となっています。



問6 お住まいの地区

「堺」が9.4%、「忠生」が15.5%、「町田」が22.5%、「鶴川」が22.0%、「南」が27.8%となっています。



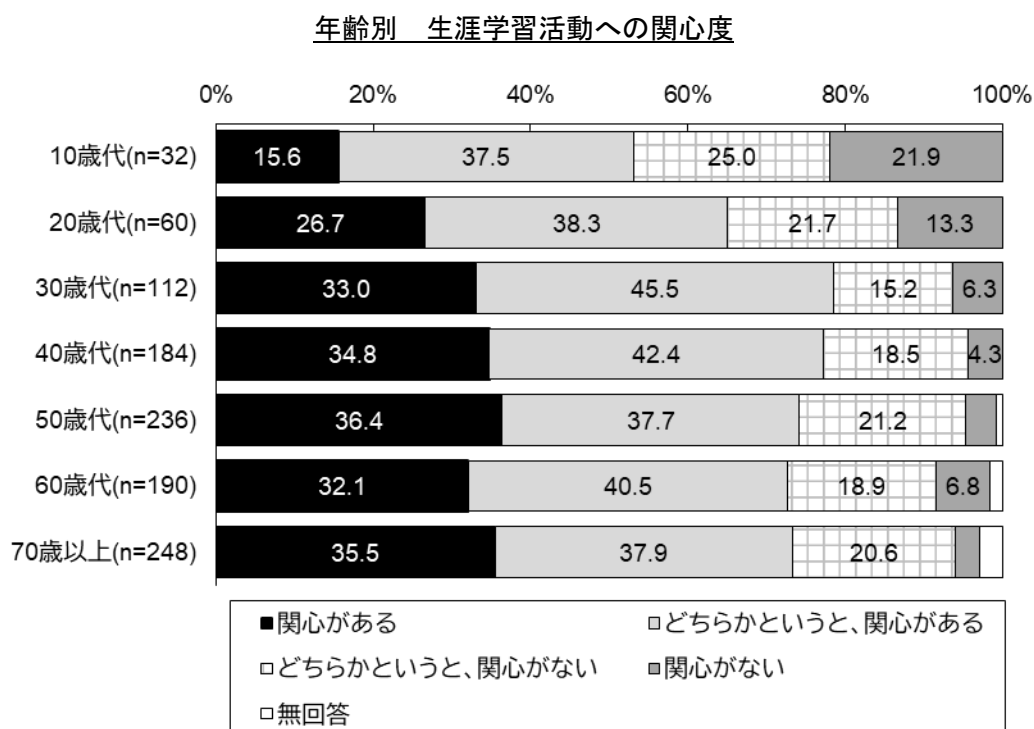
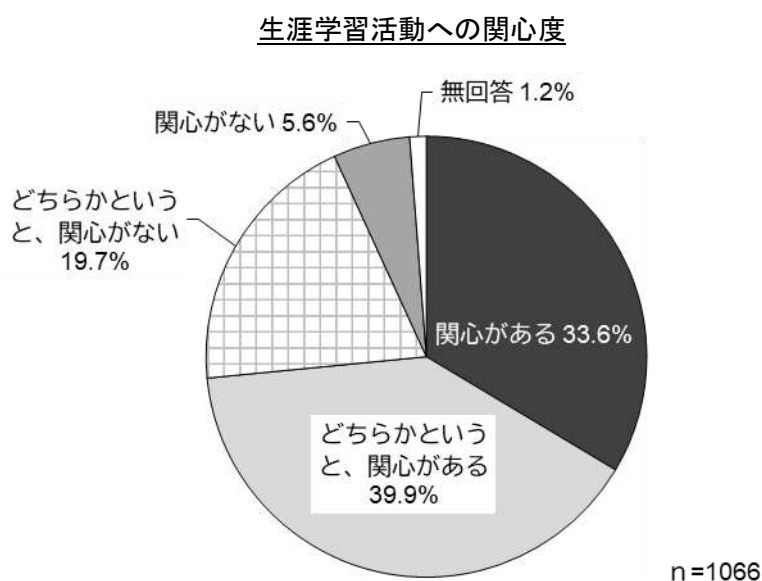
地区	町名		
堺	小山ヶ丘	小山町	相原町
	下小山田町	根岸	根岸町
忠生	山崎	山崎町	小山田桜台
	上小山田町	常盤町	図師町
	忠生	木曽西	木曽町
	木曽東	矢部町	
町田	旭町	玉川学園	原町田
	森野	中町	東玉川学園
	南大谷	本町田	藤の台1～2丁目
鶴川	金井	金井町	広袴
	広袴町	三輪町	三輪緑山
	小野路町	真光寺	真光寺町
	大蔵町	鶴川	能ヶ谷
	野津田町	薬師台	金井ヶ丘
	藤の台3丁目		
南	つくし野	金森	金森東
	高ヶ坂	小川	成瀬
	成瀬が丘	成瀬台	西成瀬
	鶴間	南つくし野	南成瀬
	南町田		

ここからは生涯学習のことについておうかがいします

問7 あなたは「生涯学習活動」について関心がありますか。

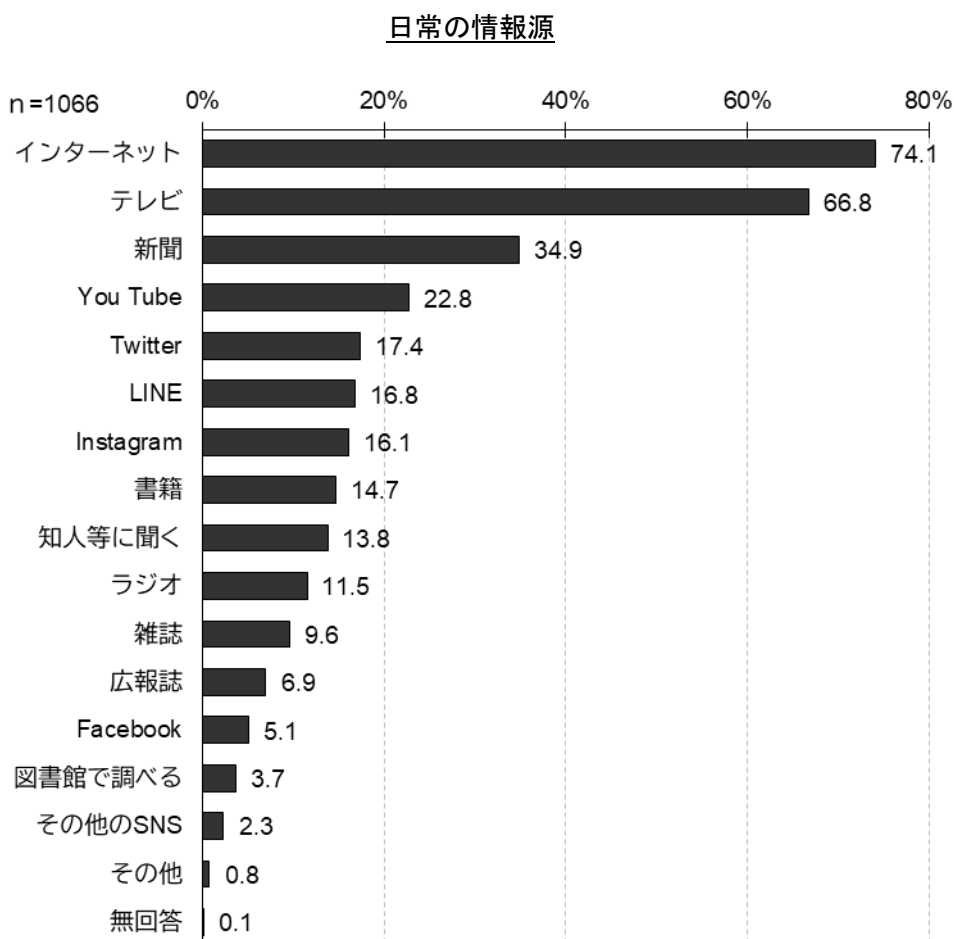
「関心がある」の33.6%と「どちらかという、関心がある」の39.9%を合わせると、73.5%が『関心がある』と回答しています。また、「関心がない」の5.6%と「どちらかという、関心がない」の19.7%を合わせると、25.3%が『関心がない』と回答しています。

年齢別にみると、「関心がある」は40歳代(34.8%)、50歳代(36.4%)、70歳以上(35.5%)で高くなっています。



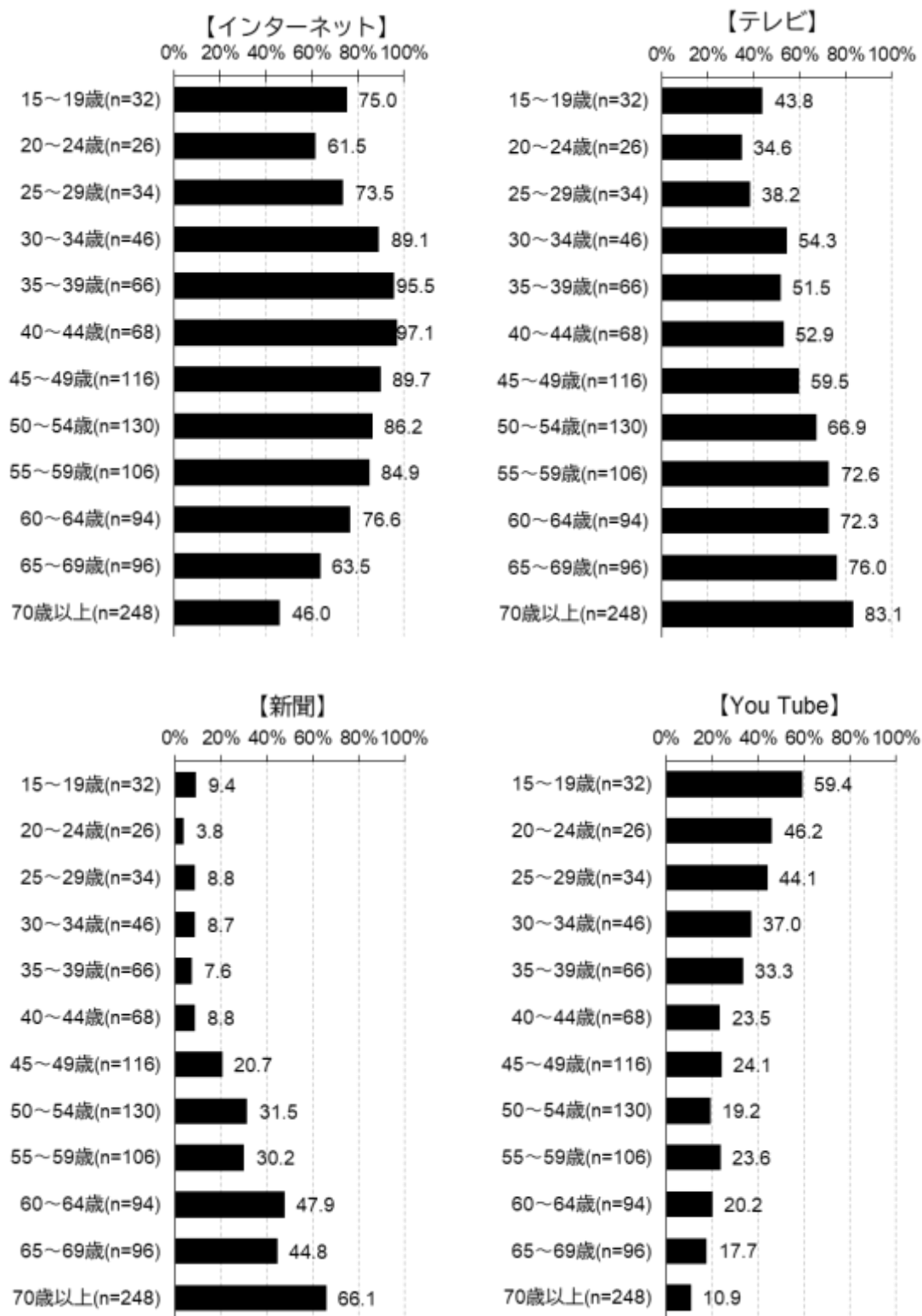
問8 あなたは、日常的に情報はどこから得ていますか。(複数回答)

「インターネット」が74.1%と最も高く、次いで「テレビ」が66.8%、「新聞」が34.9%、「You Tube」が22.8%、「Twitter」が17.4%となっています。



回答の上位4項目を年齢別にみると、「インターネット」は30歳代、40歳代、50歳代で高く、「テレビ」、「新聞」は年齢が上がるほど高くなっています。一方、「You Tube」は年齢が下がるほど高くなっています。

年齢別 日常の情報源（上位4項目）



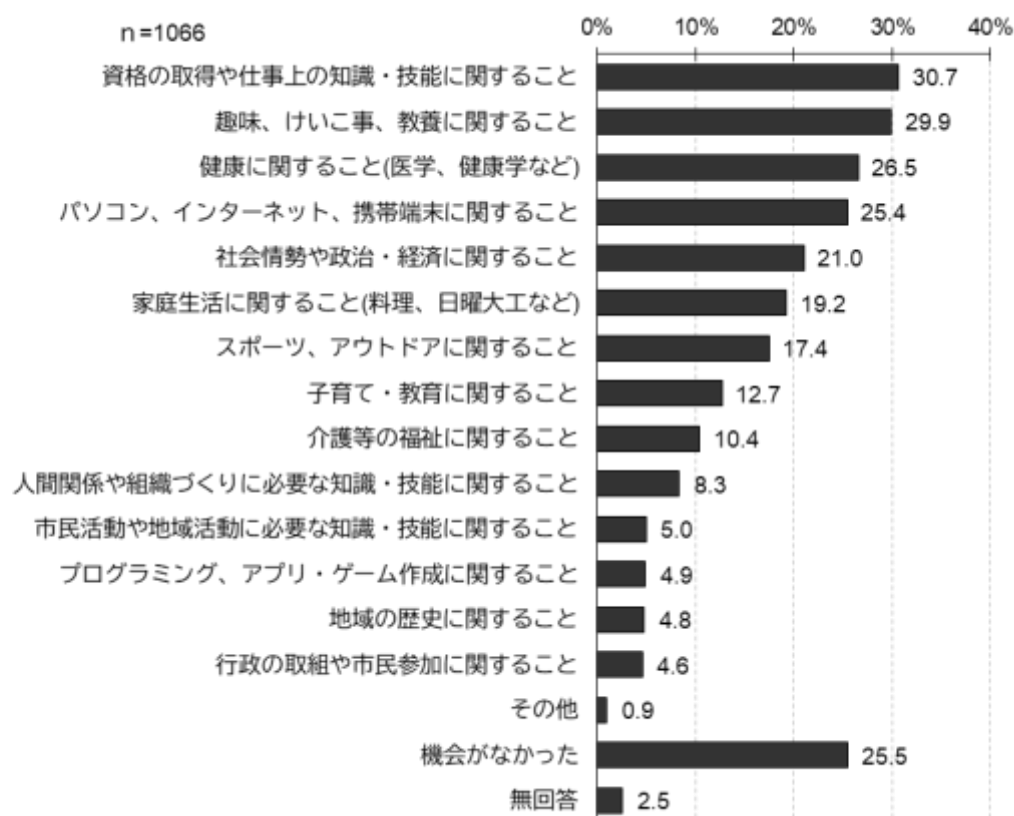
知識や技能の習得についておうかがいします

問9 あなたは、この1年間に次に挙げる知識や技能を習得する機会がありましたか。(複数回答)

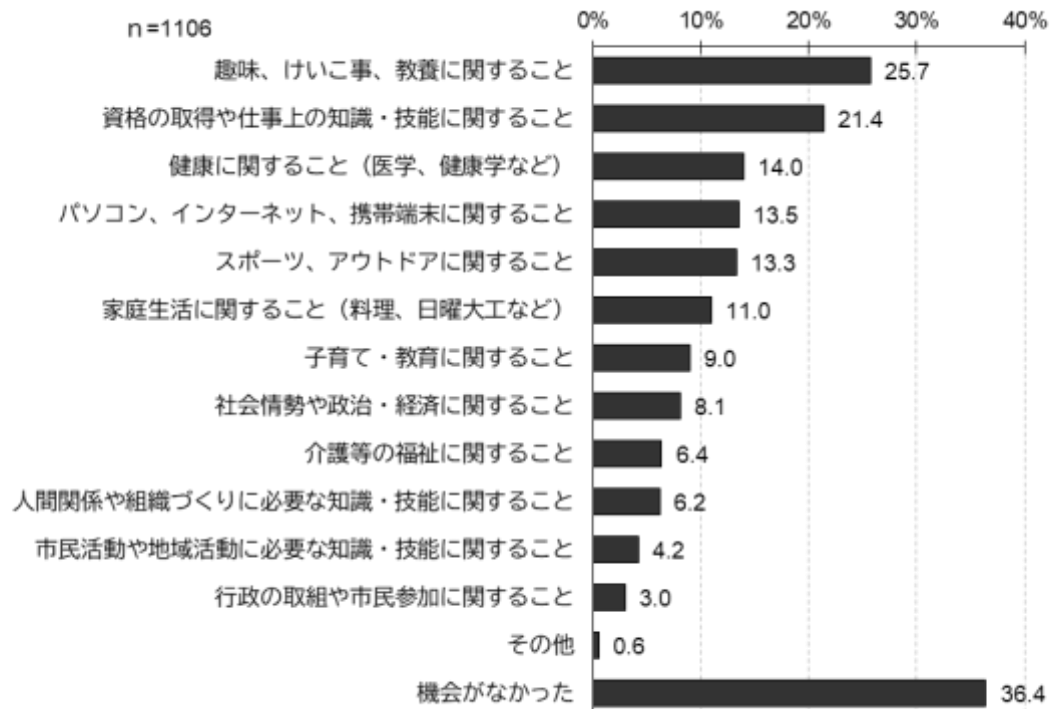
「資格の取得や仕事上の知識・技能に関すること」が30.7%と最も高く、次いで「趣味、けいこ事、教養に関すること」が29.9%、「健康に関すること(医学、健康学など)」が26.5%、「パソコン、インターネット、携帯端末に関すること」が25.4%となっています。

また、「機会がなかった」は25.5%となっています。

知識や技能の習得機会の有無

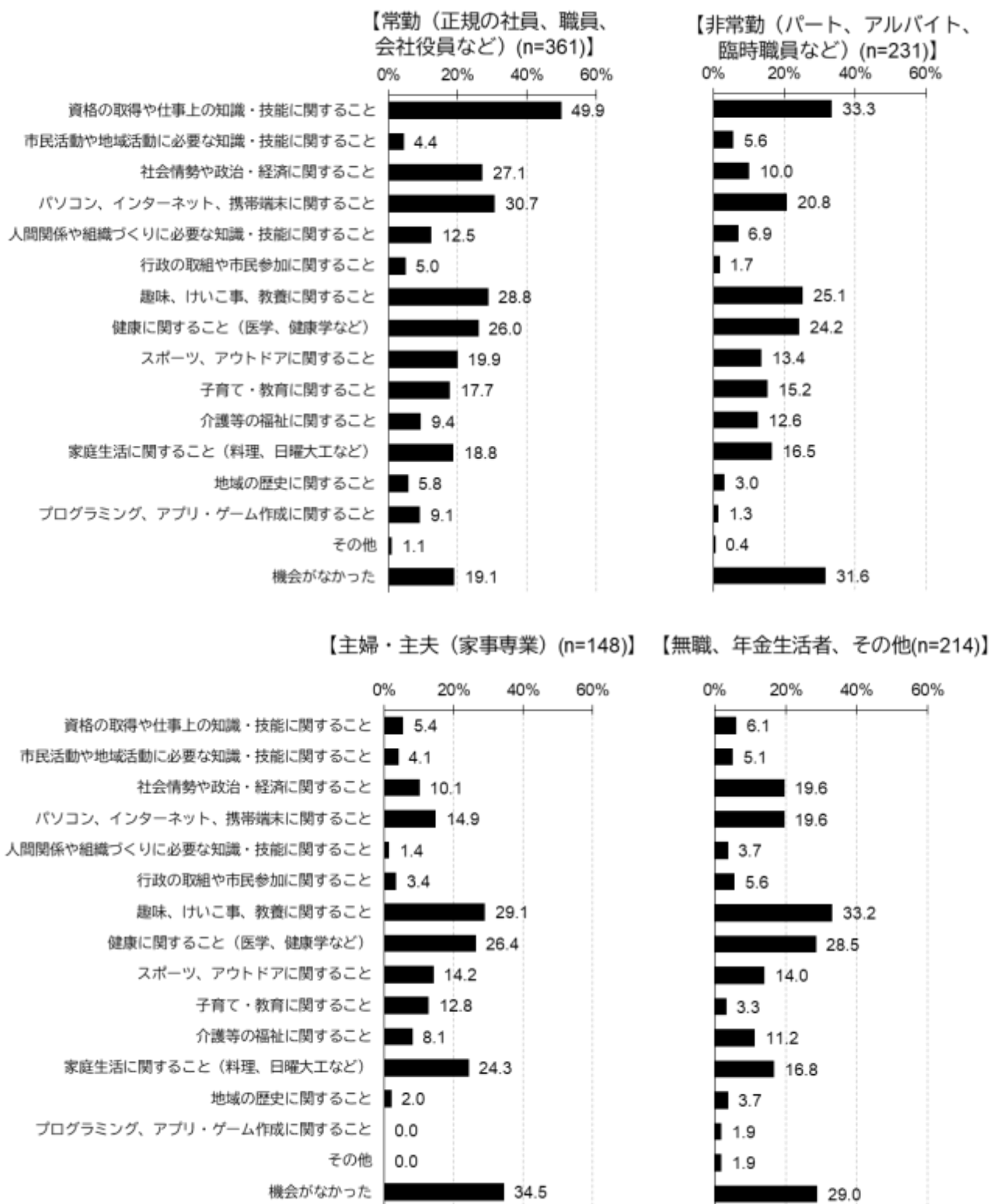


(参考) 2017 年調査 知識や技能の習得機会の有無



就業状況別にみると、「資格の取得や仕事上の知識・技能に関すること」は「常勤（正規の社員、職員、会社役員など）」（49.9%）、「非常勤（パート、アルバイト、臨時職員など）」（33.3%）で高くなっています。「趣味、けいこ事、教養に関すること」、「健康に関すること（医学、健康学など）」は就業状況にかかわらず、高い傾向にあります。

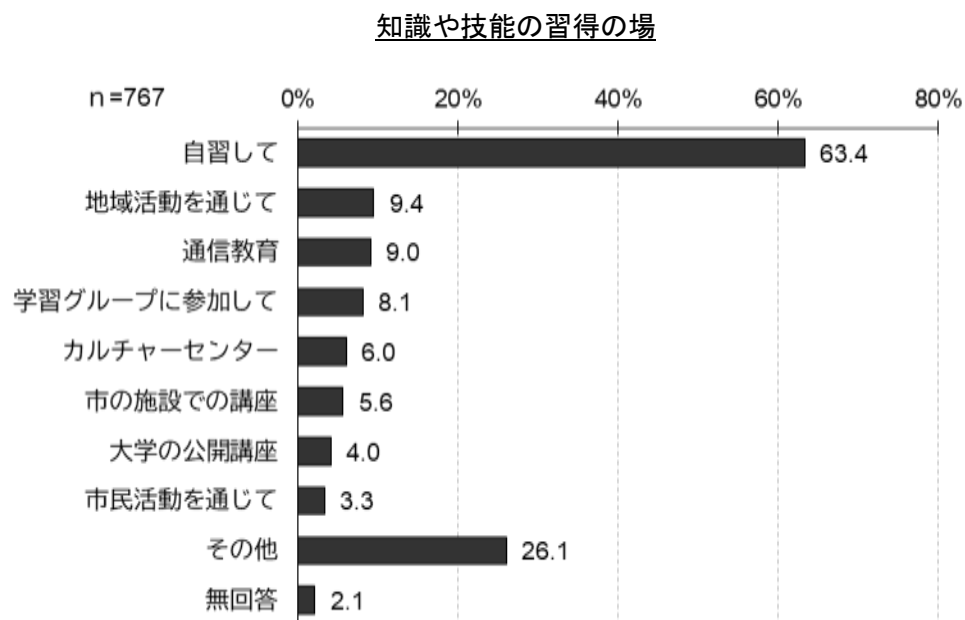
就業状況別 知識や技能の習得機会の有無



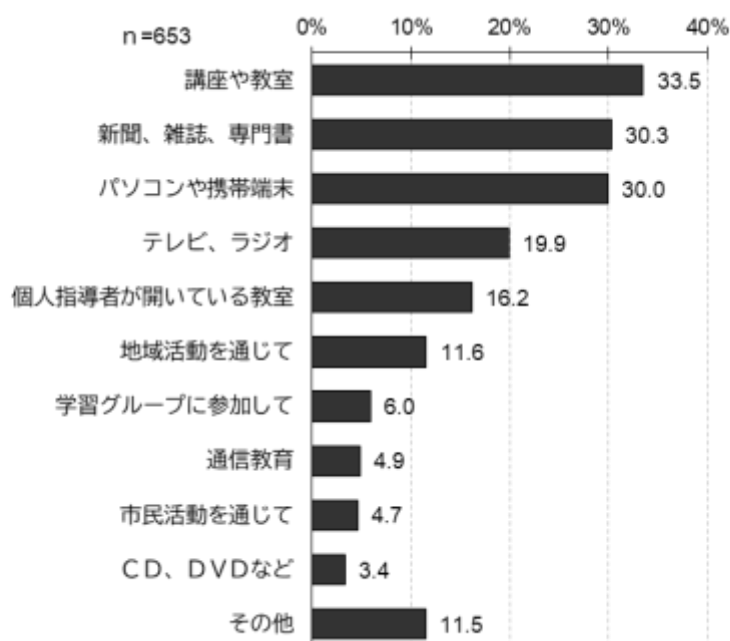
問9で「機会がなかった」以外を選んだ方におうかがいします。

問9-1 あなたは、その知識や技能をどこで習得しましたか。(複数回答)

「自習して」が63.4%と最も高く、次いで「地域活動を通じて」が9.4%、「通信教育」が9.0%、「学習グループに参加して」が8.1%となっています。また、「その他」は26.1%となっています。



(参考) 2017年調査 知識や技能の習得の場

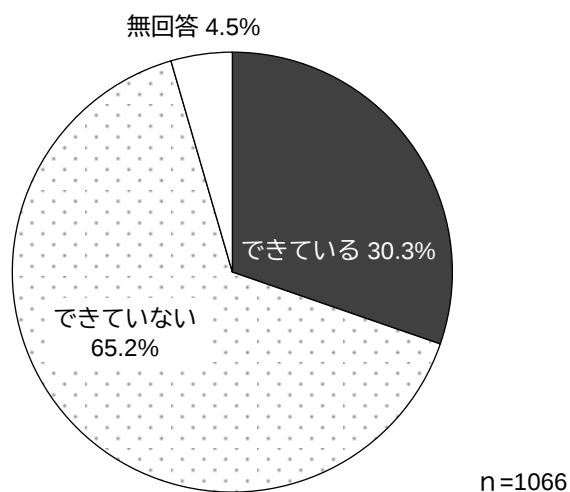


問 10 あなたは、必要とする知識や技能を十分に習得することができますか。

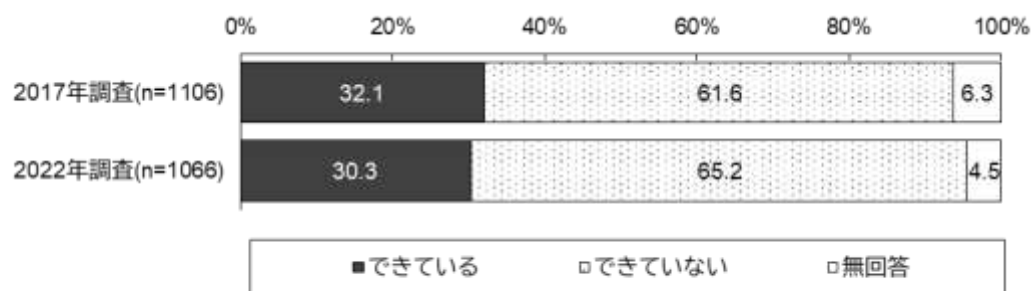
「できている」が 30.3%、「できていない」が 65.2%となっています。

2017 年実施の調査と比べると、「できている」は低下しています。

知識や技能が十分習得できているか

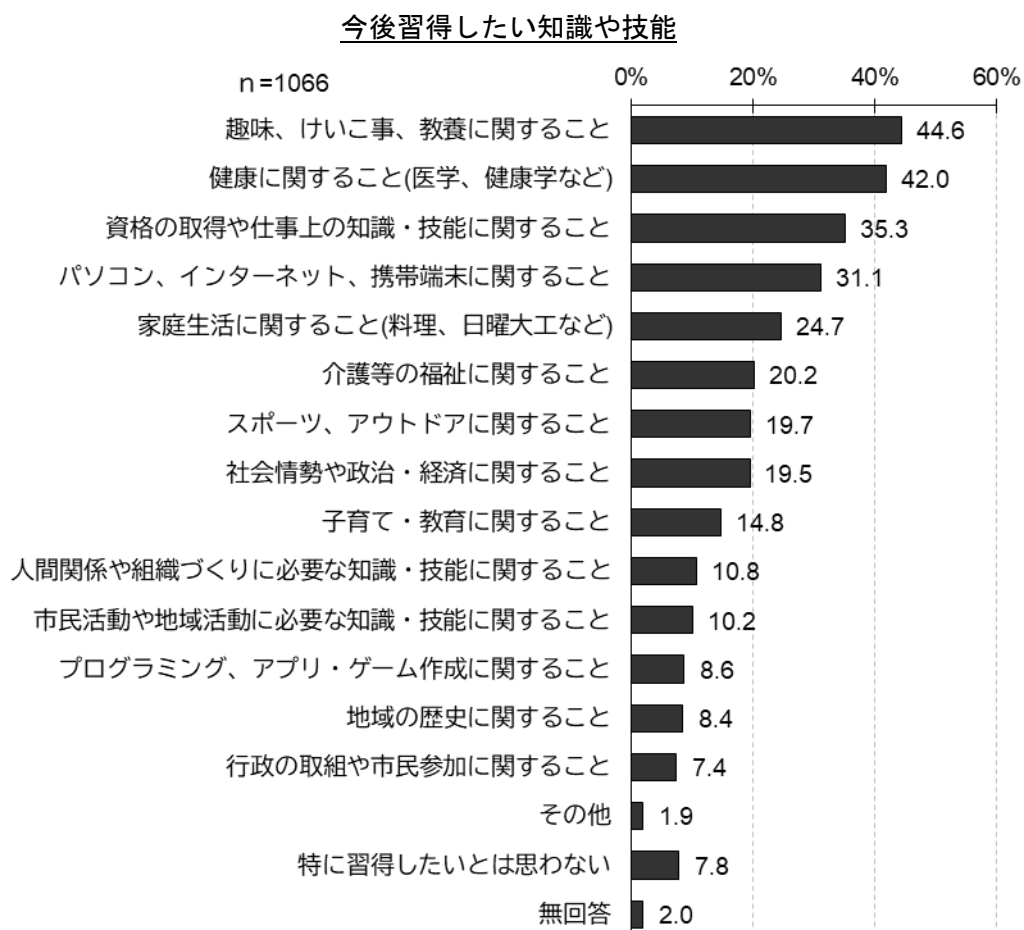


知識や技能が十分習得できているか（経年比較）

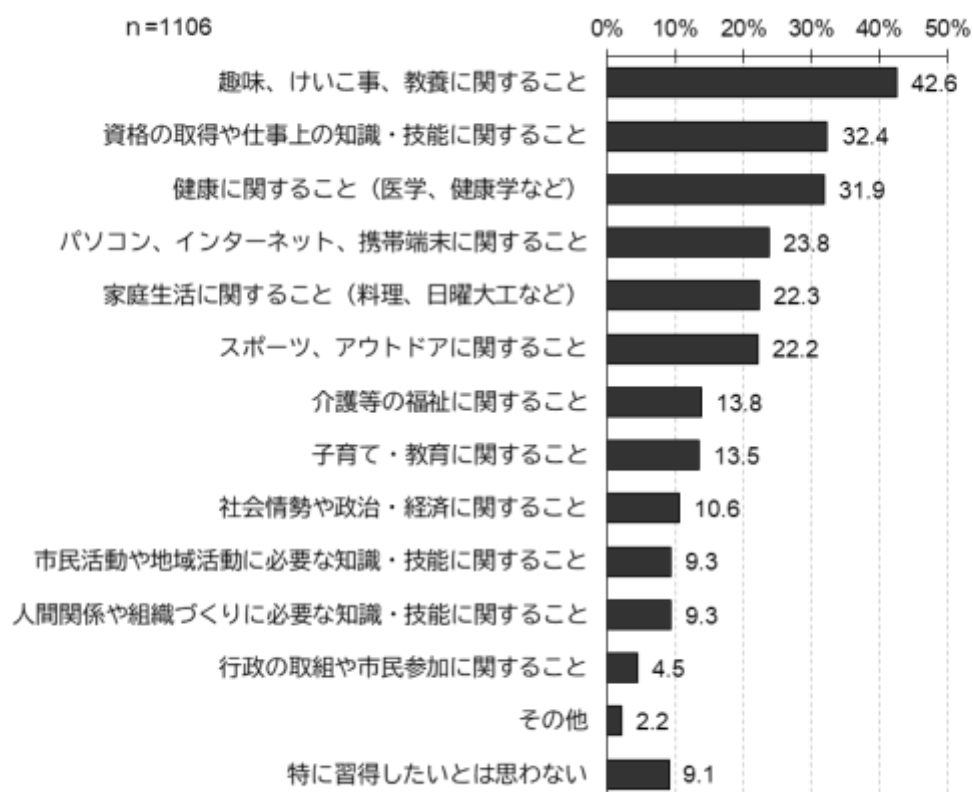


問 11 あなたは今後、どのような知識や技能を習得したいと思いますか。(複数回答)

「趣味、けいこ事、教養に関すること」が44.6%と最も高く、次いで「健康に関すること（医学、健康学など）」が42.0%、「資格の取得や仕事上の知識・技能に関すること」が35.3%、「パソコン、インターネット、携帯端末に関すること」が31.1%、「家庭生活に関すること（料理、日曜大工など）」が24.7%となっています。

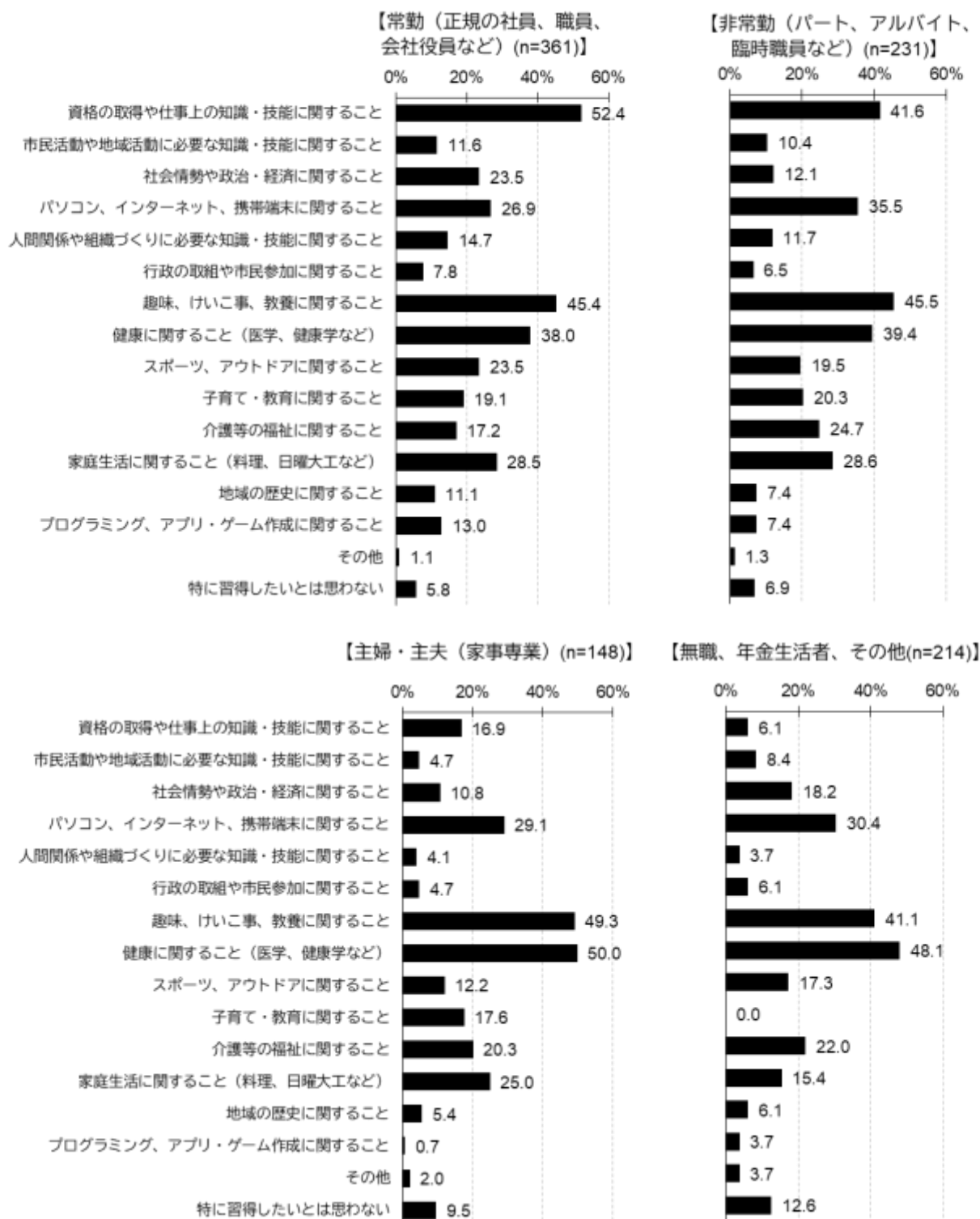


(参考) 2017 年調査 今後習得したい知識や技能



就業状況別にみると、「資格の取得や仕事上の知識・技能に関すること」は「常勤（正規の社員、職員、会社役員など）」（52.4%）、「非常勤（パート、アルバイト、臨時職員など）」（41.6%）で高くなっています。「趣味、けいこ事、教養に関すること」、「健康に関すること（医学、健康学など）」は就業状況にかかわらず、高い傾向にあります。

就業状況別 今後習得したい知識や技能

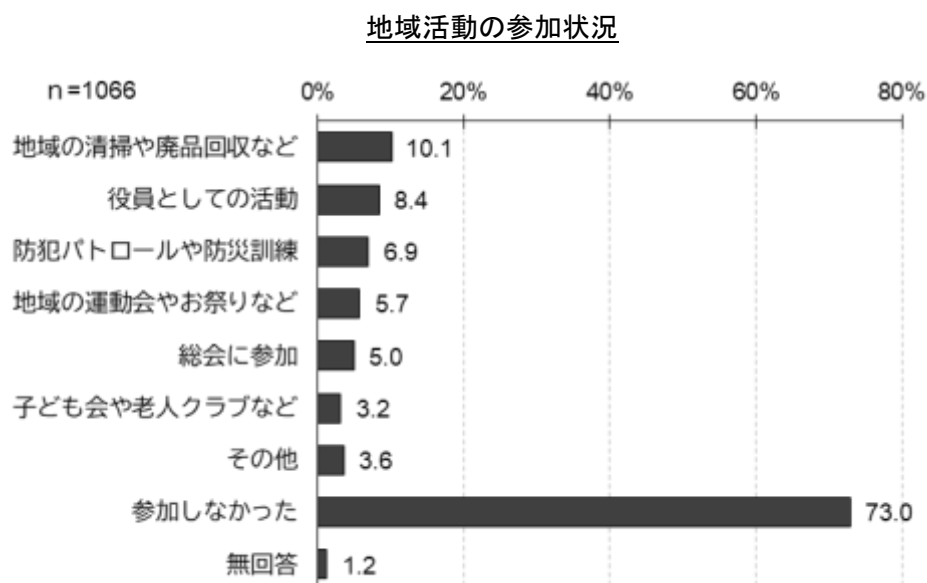


市民活動及び地域活動についておうかがいします

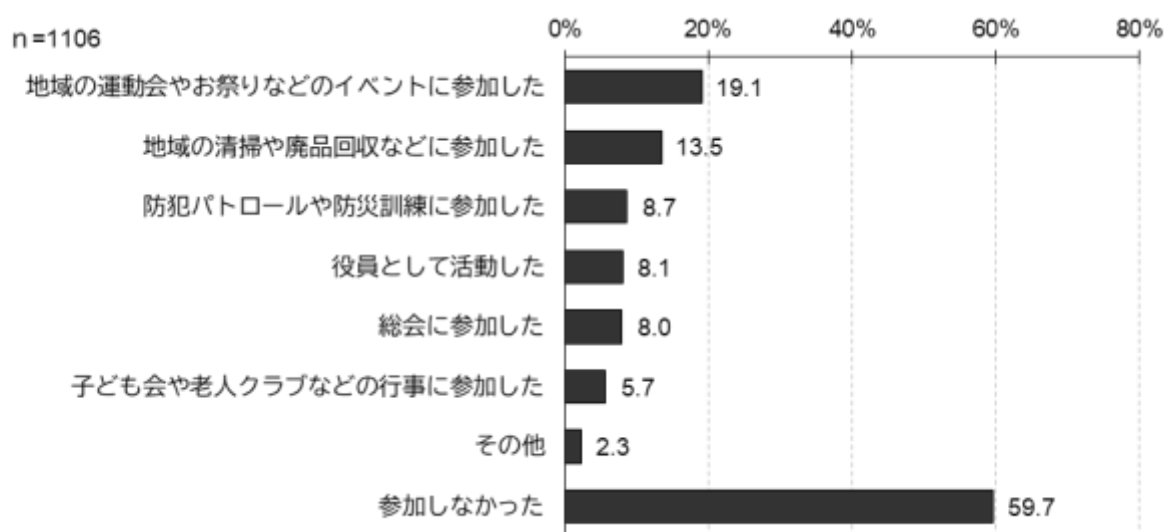
問 12 あなたはこの1年間に、町内会や自治会・子ども会・老人クラブ等の地域活動に参加されましたか。(複数回答)

「地域の清掃や廃品回収など」が10.1%、「役員としての活動」が8.4%、「防犯パトロールや防災訓練」が6.9%、「地域の運動会やお祭りなど」が5.7%となっています。

また、「参加しなかった」は73.0%となっています。



(参考) 2017年調査 地域活動の参加状況

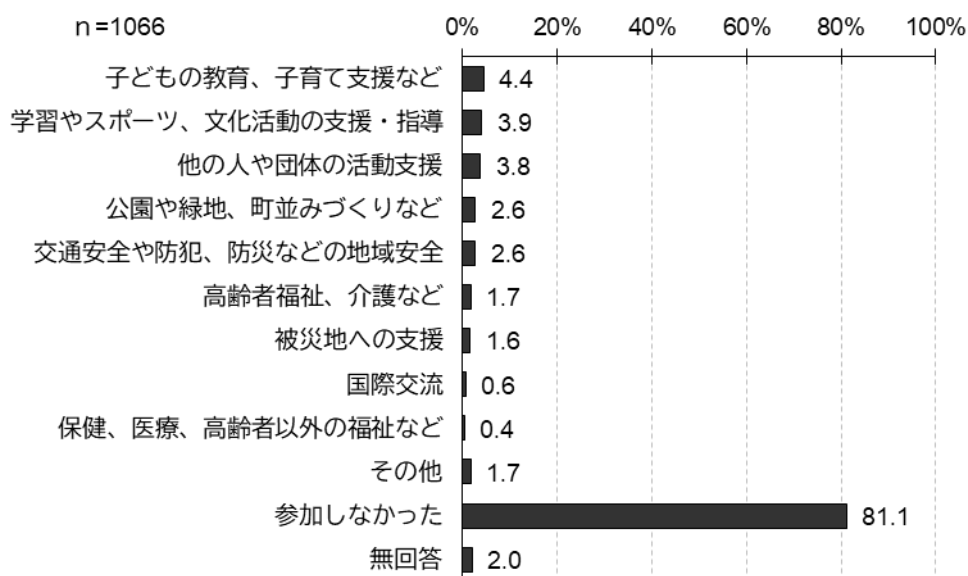


問 13 あなたはこの1年間に、次のボランティアやNPOなどの市民活動に参加されましたか。
(複数回答)

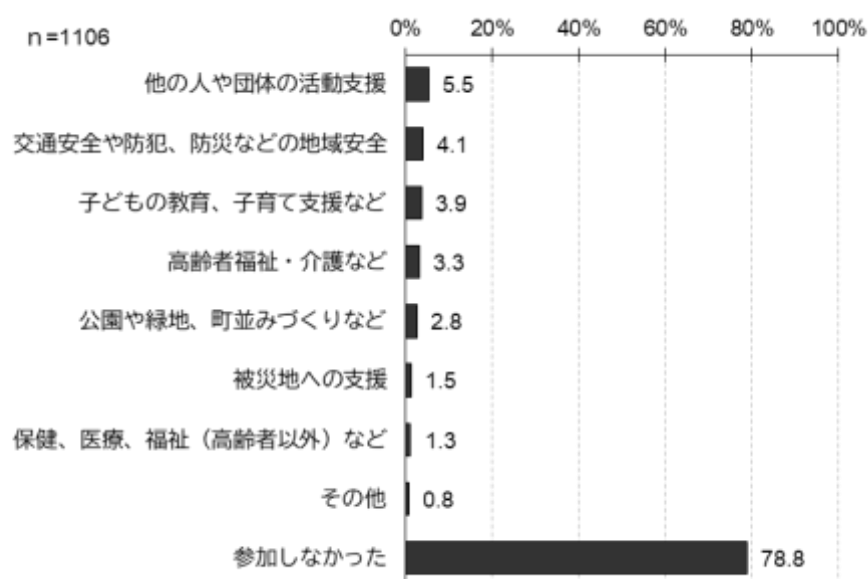
「子どもの教育、子育て支援など」が4.4%、「学習やスポーツ、文化活動の支援・指導」が3.9%、「他の人や団体の活動支援」が3.8%、「公園や緑地、町並みづくりなど」及び「交通安全や防犯、防災などの地域安全」が2.6%となっています。

また、「参加しなかった」は81.1%となっています。

市民活動の参加状況



(参考) 2017年調査 市民活動の参加状況

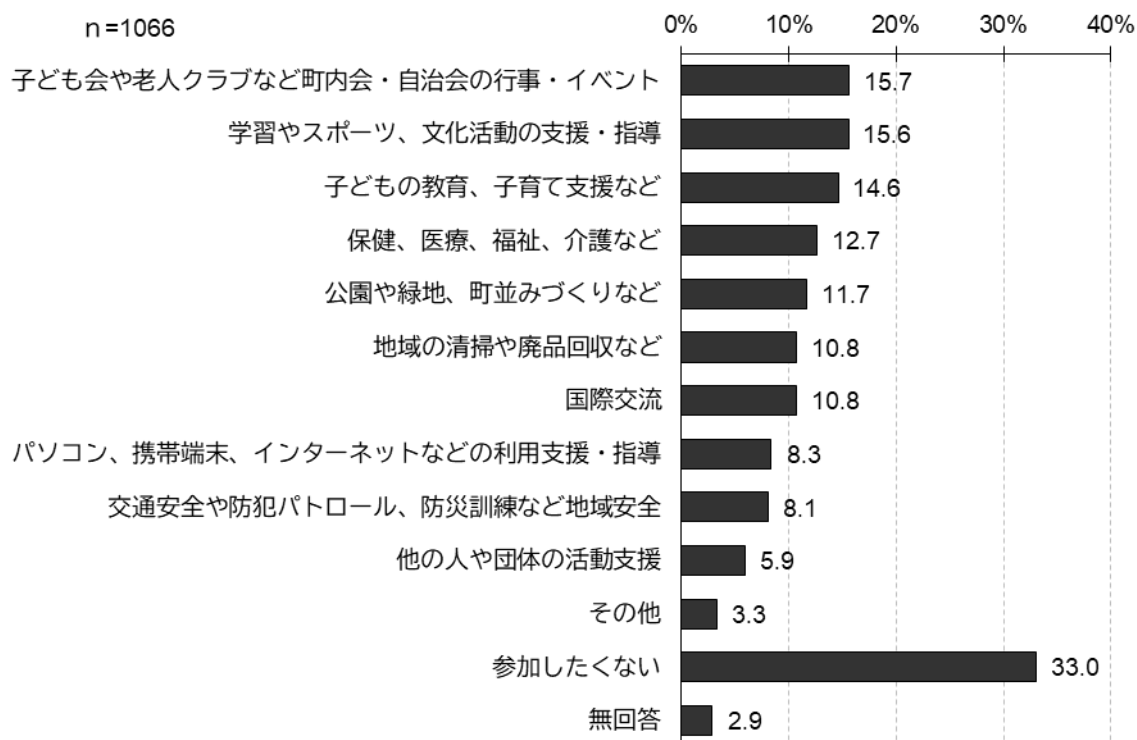


問 14 あなたは今後、どのような地域活動・市民活動に参加したいですか。（複数回答）

「子ども会や老人クラブなど町内会・自治会の行事・イベント」が 15.7%、「学習やスポーツ、文化活動の支援・指導」が 15.6%、「子どもの教育、子育て支援など」が 14.6%、「保健、医療、福祉、介護など」が 12.7%となっています。

また、「参加したくない」は 33.0%となっています。

地域活動・市民活動の参加意向



生涯学習における市の取組についておうかがいします

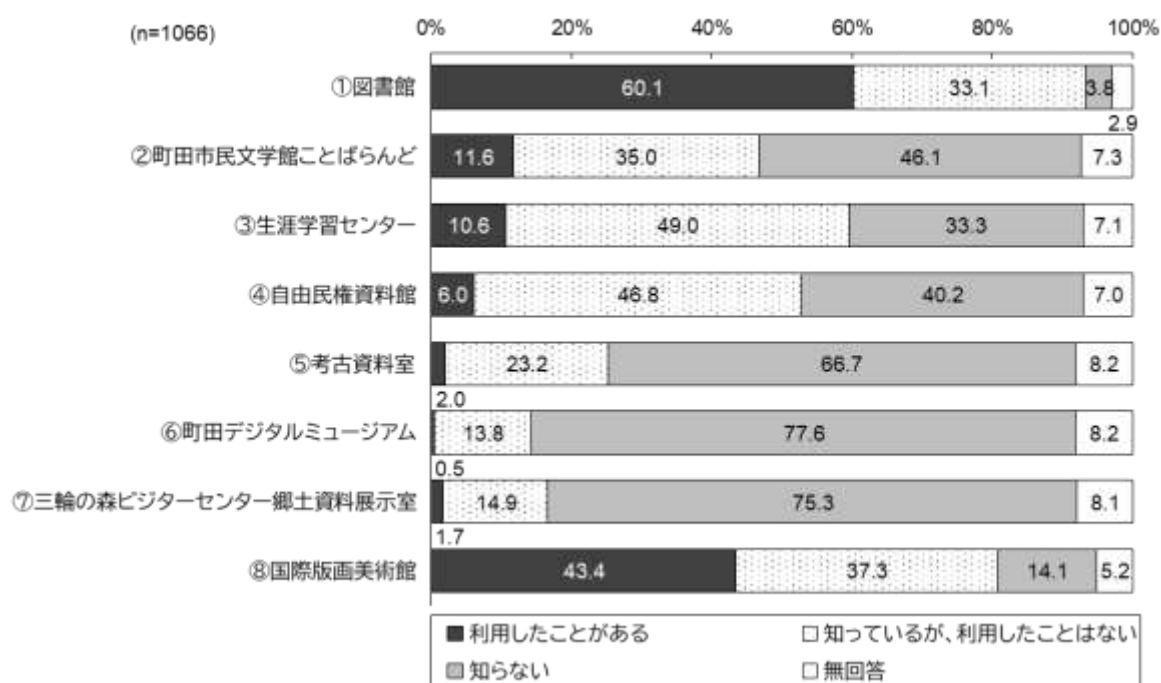
問 15 あなたは、町田市内にある次の施設や施設が提供するサービスを知っていますか。

また、この１年間に利用したことはありますか。

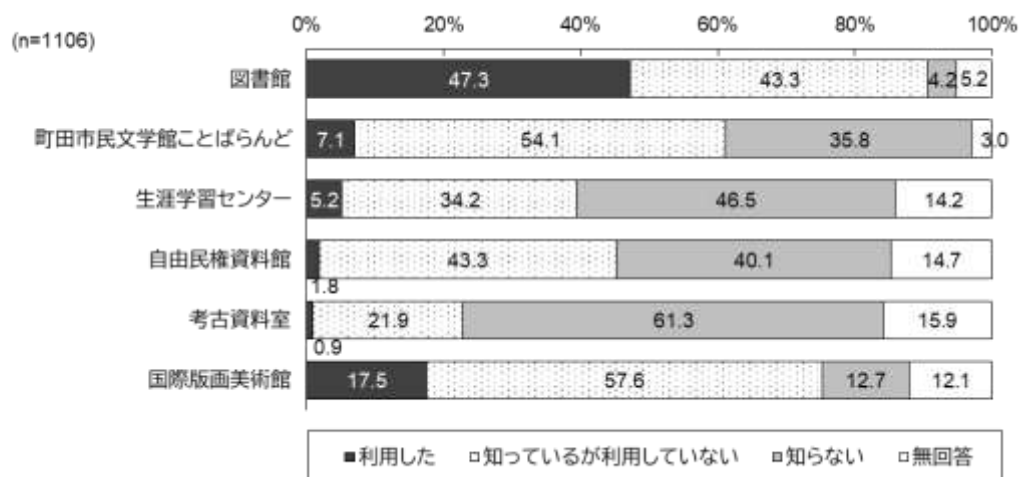
町田市内にある施設や施設が提供するサービスについて、「利用したことがある」との回答が高いものは順に①図書館 60.1%、⑧国際版画美術館 43.4%、②町田市民文学館ことばらんど 11.6%となっています。

また、「知らない」との回答が高いものは順に⑥町田デジタルミュージアム 77.6%、⑦三輪の森ビジターセンター郷土資料展示室 75.3%、⑤考古資料室 66.7%となっています。

町田市内の施設や提供サービスの認知度

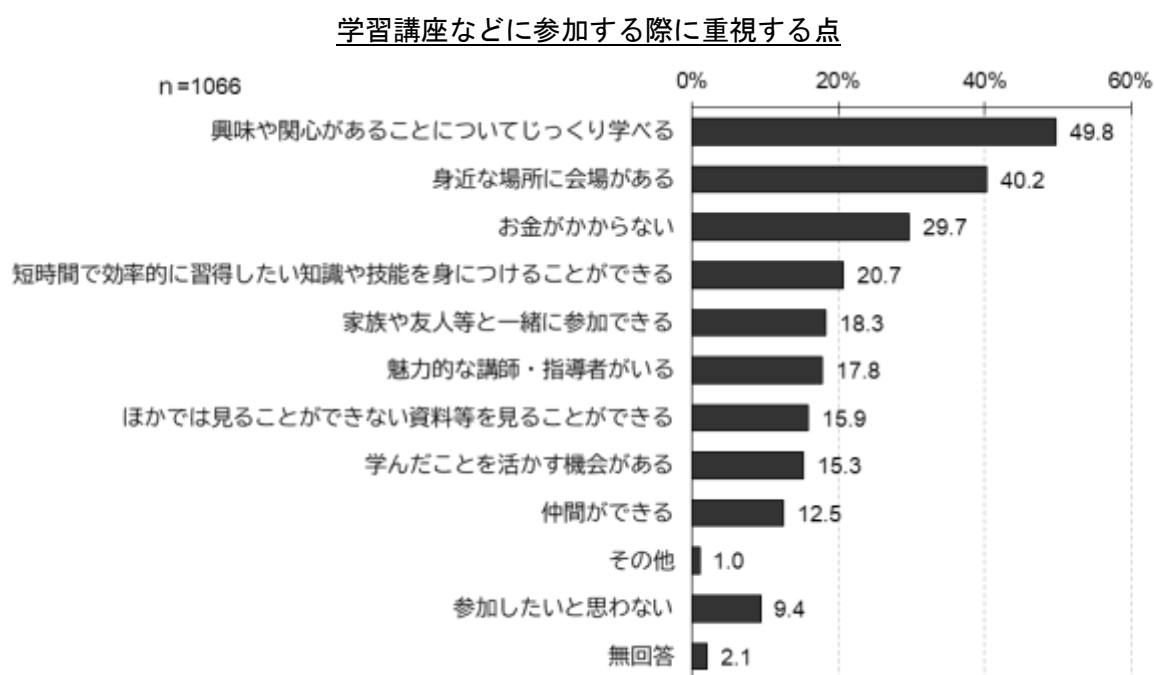


(参考) 2017 年調査 町田市内の施設の認知度

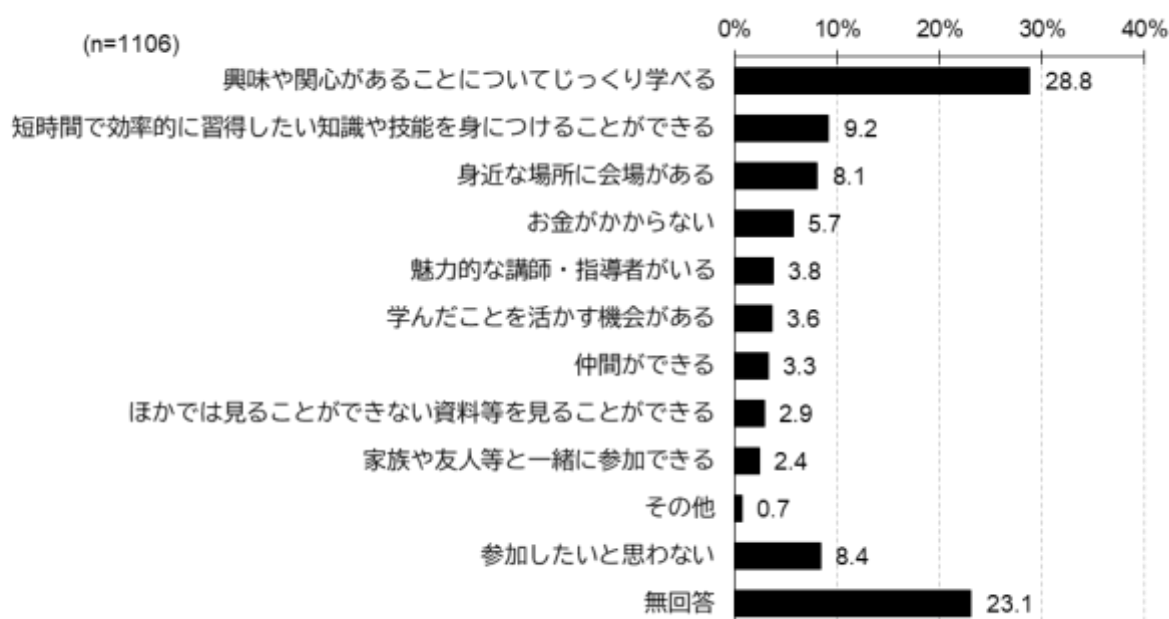


問 16 あなたは、学習講座やイベント、展覧会などに参加する際、重視するのはどのような点ですか。(複数回答)

「興味や関心があることについてじっくり学べる」が 49.8%と最も高く、次いで「身近な場所に会場がある」が 40.2%、「お金がかからない」が 29.7%、「短時間で効率的に習得したい知識や技能を身につけることができる」が 20.7%、「家族や友人等と一緒に参加できる」が 18.3%となっています。

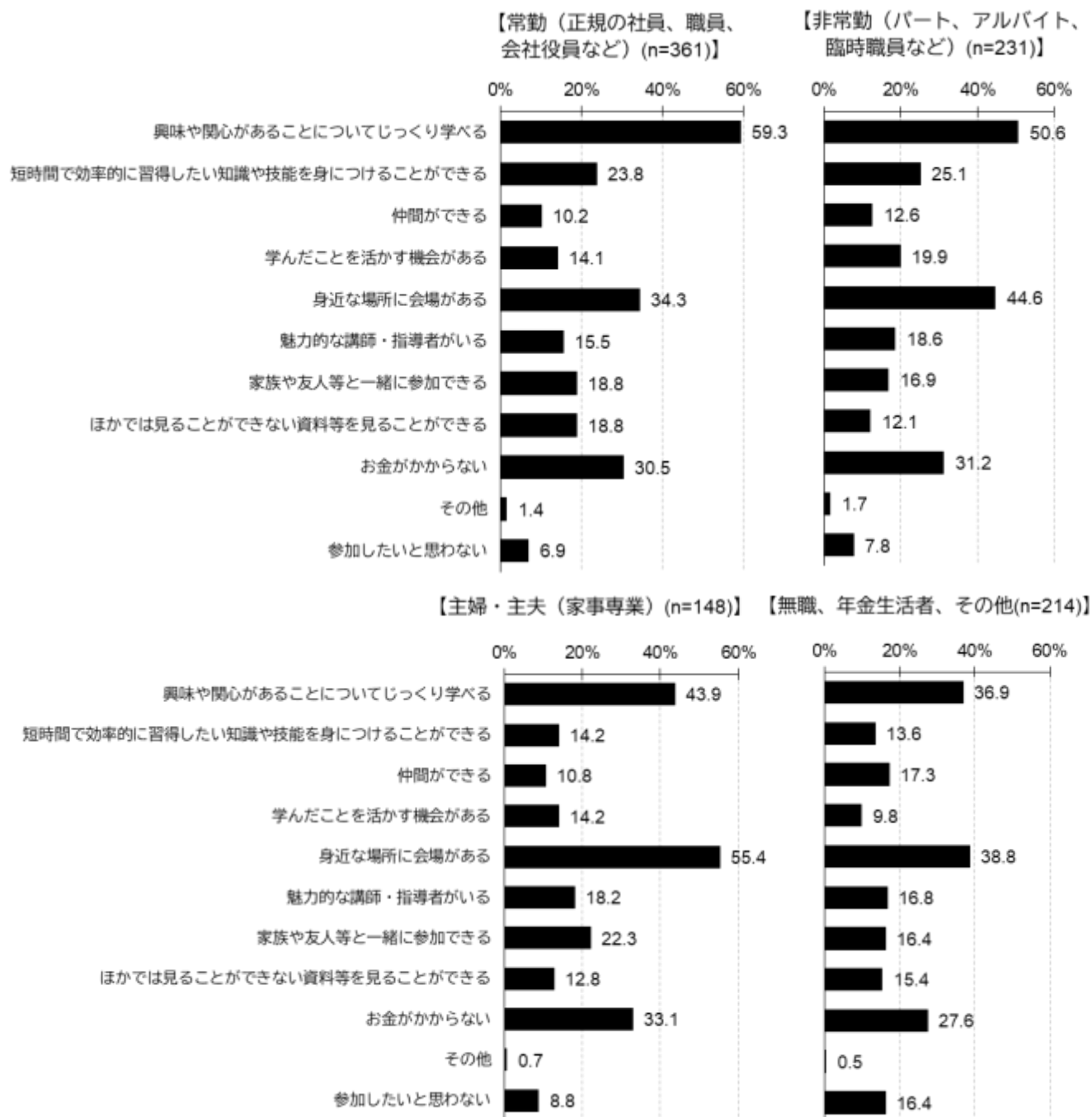


(参考) 2017 年調査 学習講座などに参加する際に重視する点 (単数回答)



就業状況別にみると、「興味や関心があることについてじっくり学べる」、「身近な場所に会場がある」は就業状況にかかわらず、高い傾向にあります。

就業状況別 学習講座などに参加する際に重視する点



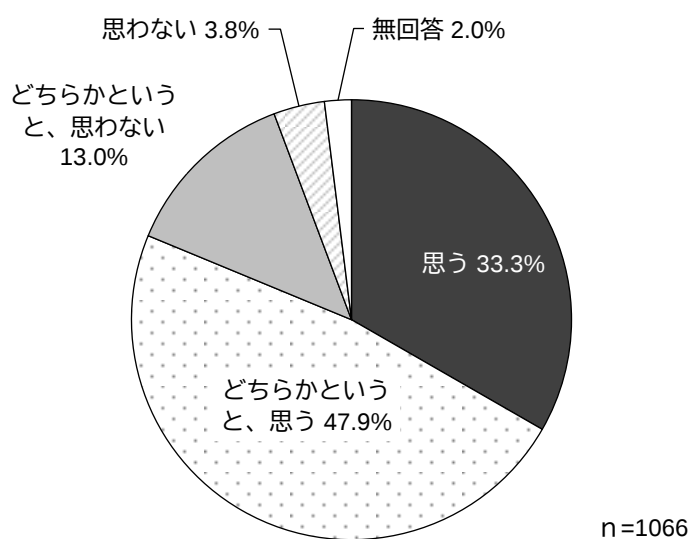
地域の歴史についておうかがいします

問 17 あなたは町田市の歴史を後世へ伝える必要があると思いますか。

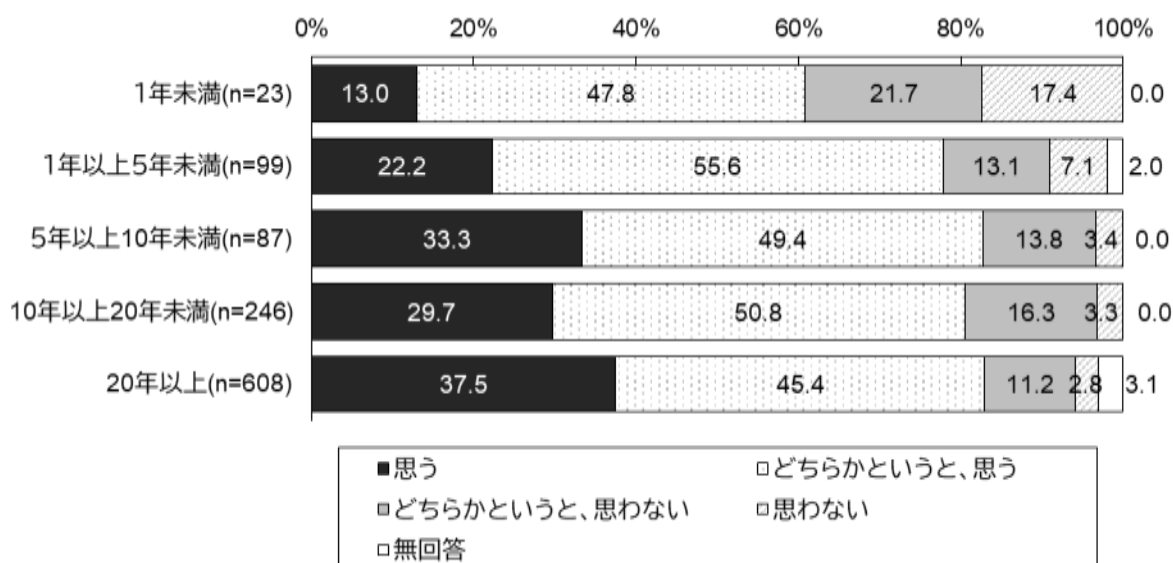
「思う」の33.3%と「どちらかという、思う」の47.9%を合わせると、81.2%が『思う』と回答しています。また、「思わない」の3.8%と「どちらかという、思わない」の13.0%を合わせると、16.8%が『思わない』と回答しています。

居住年数別にみると、「思う」は居住年数が長い人ほど、高い傾向にあります。

町田市の歴史を後世へ伝える必要があると思うか



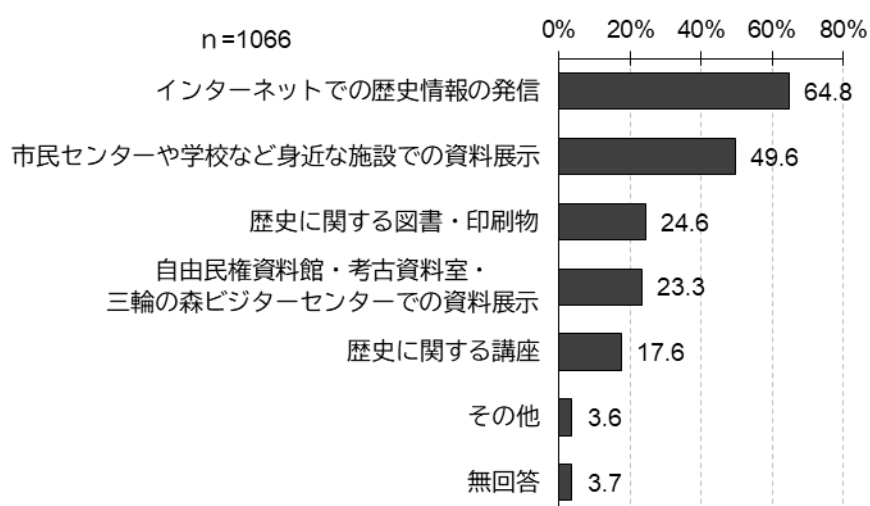
居住年数別 町田市の歴史を後世へ伝える必要があると思うか



問 18 あなたは町田市の歴史を知る手段として以下のどれが必要だと思いますか。(複数回答)

「インターネットでの歴史情報の発信」が 64.8%と最も高く、次いで「市民センターや学校など身近な施設での資料展示」が 49.6%、「歴史に関する図書・印刷物」が 24.6%、「自由民権資料館・考古資料室・三輪の森ビジターセンターでの資料展示」が 23.3%、「歴史に関する講座」が 17.6%となっています。

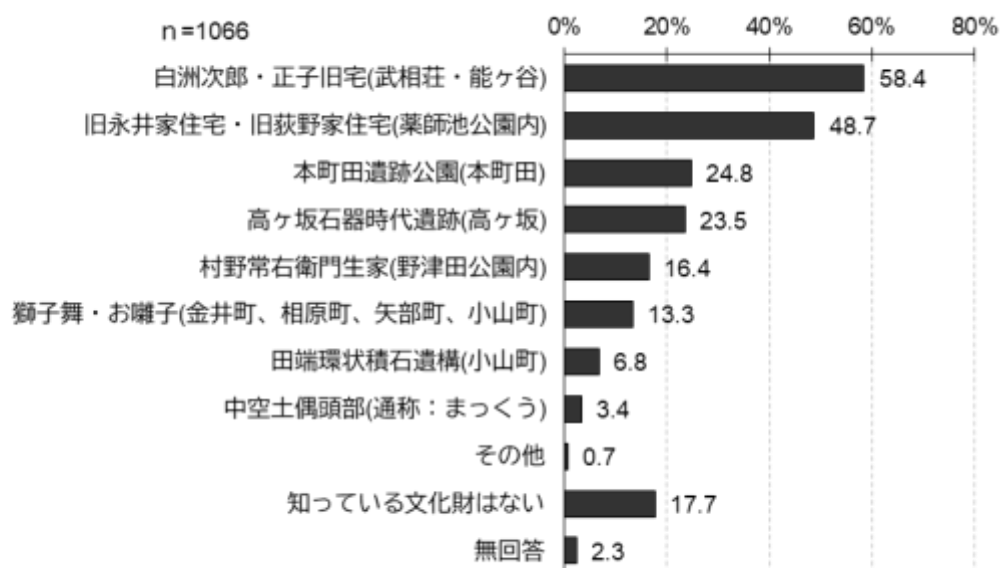
町田市の歴史を知る手段として必要だと思うこと



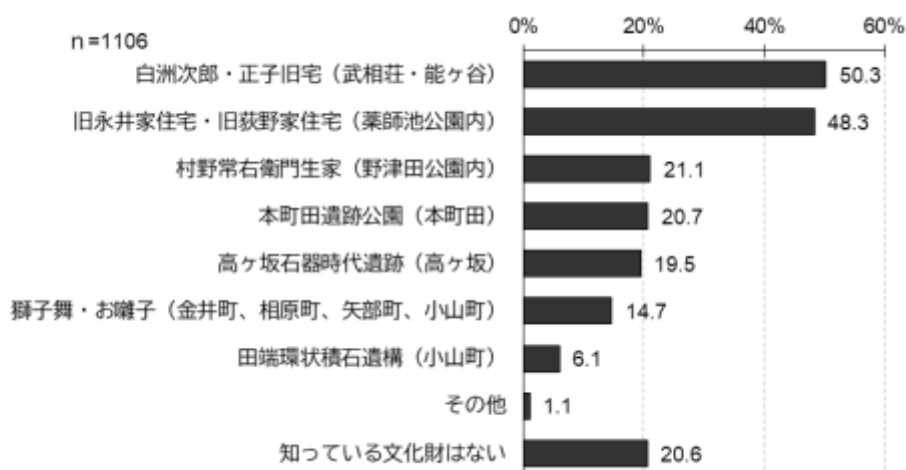
問 19 あなたは、町田市内にある次の文化財を知っていますか。(複数回答)

「白洲次郎・正子旧宅（武相荘・能ヶ谷）」が 58.4%と最も高く、次いで「旧永井家住宅・旧荻野家住宅（薬師池公園内）」が 48.7%、「本町田遺跡公園（本町田）」が 24.8%、「高ヶ坂石器時代遺跡（高ヶ坂）」が 23.5%となっています。また、「知っている文化財はない」は 17.7%となっています。

町田市内の文化財の認知度

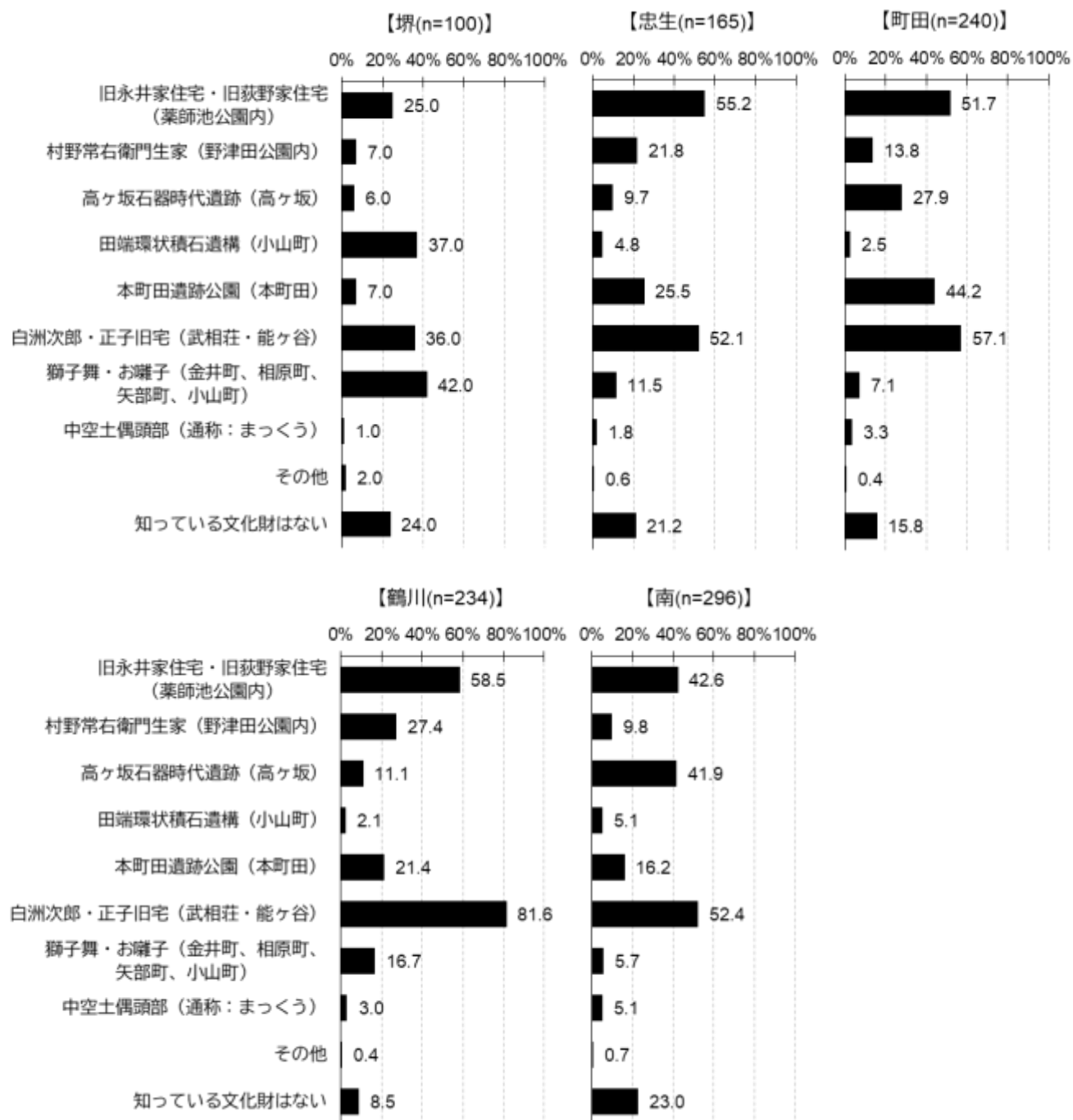


(参考) 2017 年調査 町田市内の文化財の認知度



居住地区別にみると、「白洲次郎・正子旧宅（武相荘・能ヶ谷）」は「鶴川」（81.6％）で最も高く、「獅子舞・お囃子（金井町、相原町、矢部町、小山町）」（42.0％）、「田端環状積石遺構（小山町）」（37.0％）は「堺」で最も高くなっています。

居住地区別 町田市内の文化財の認知度

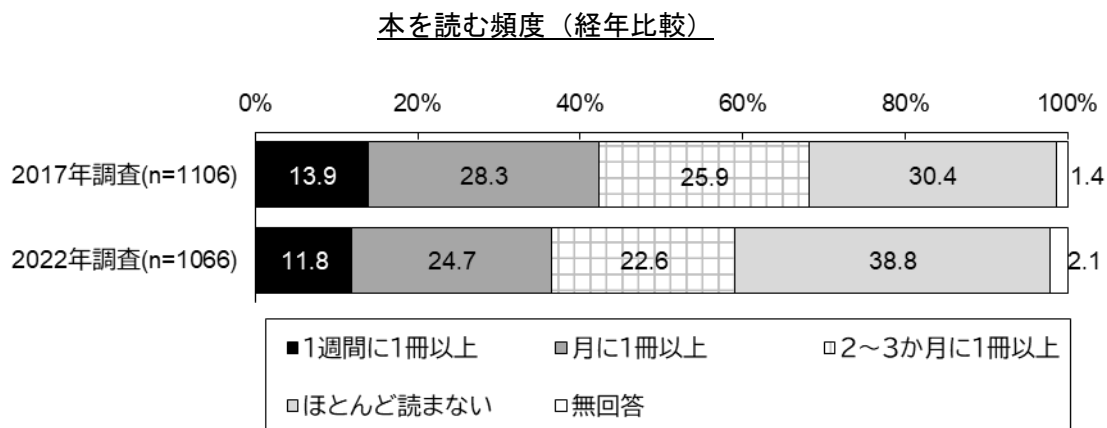
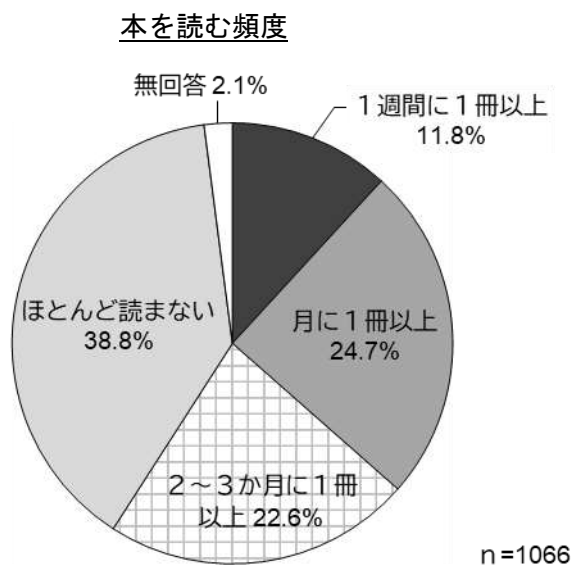


ここからは図書館のことについておうかがいします

問 20 あなたは、本をどれぐらいの頻度で読みますか。

「1週間に1冊以上」が11.8%、「月に1冊以上」が24.7%、「2～3か月に1冊以上」が22.6%、「ほとんど読まない」が38.8%となっています。

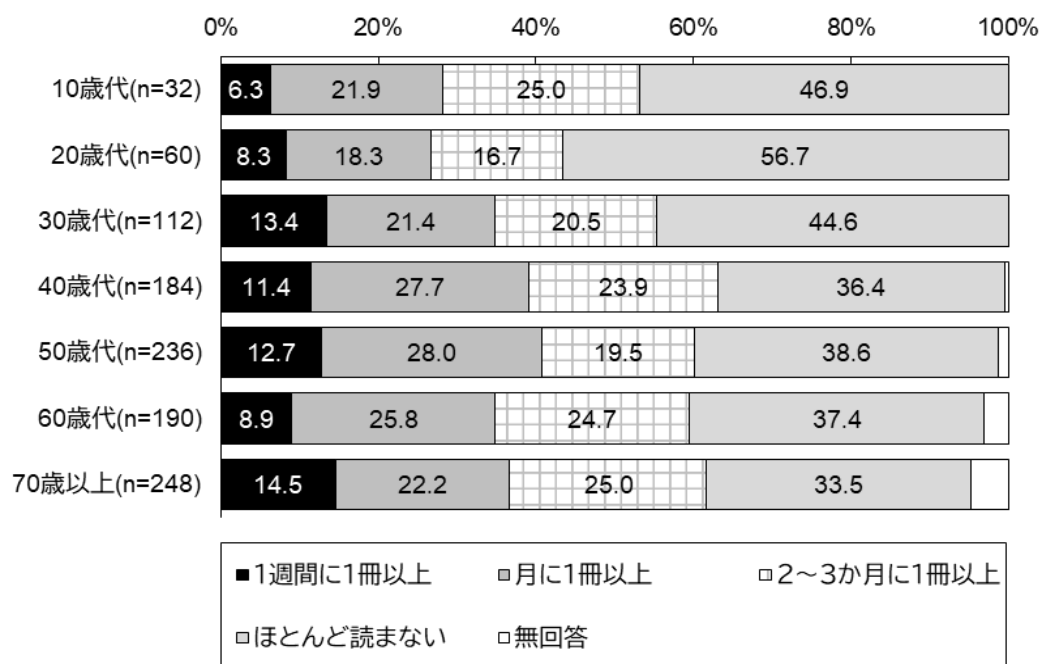
2017年実施の調査と比べると、「1週間に1冊以上」、「月に1冊以上」、「2～3か月に1冊以上」とともに低下しています。



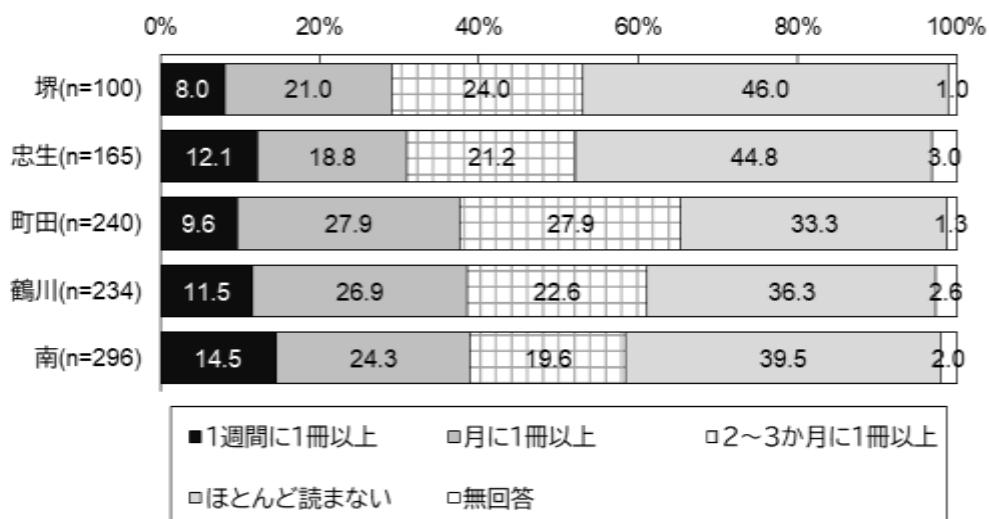
年齢別にみると、「1週間に1冊以上」は30歳代、50歳代、70歳以上で高くなっています。「ほとんど読まない」は20歳代で高くなっています。

居住地区別にみると、「1週間に1冊以上」は「忠生」(12.1%)、「鶴川」(11.5%)、「南」(14.5%)で高くなっています。

年齢別 本を読む頻度



居住地区別 本を読む頻度

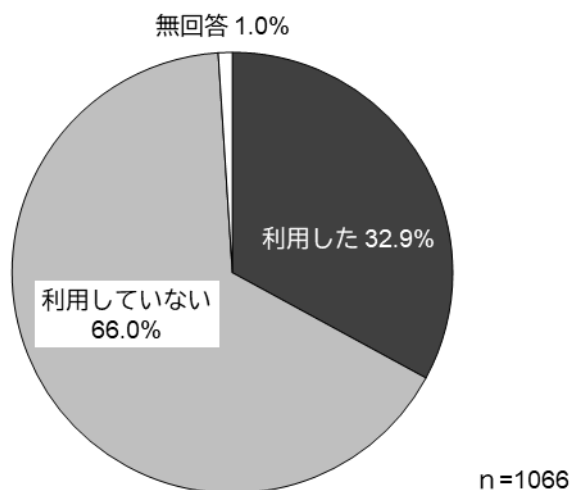


問 21 あなたは、この 1 年間、町田市立図書館のサービスを利用しましたか。

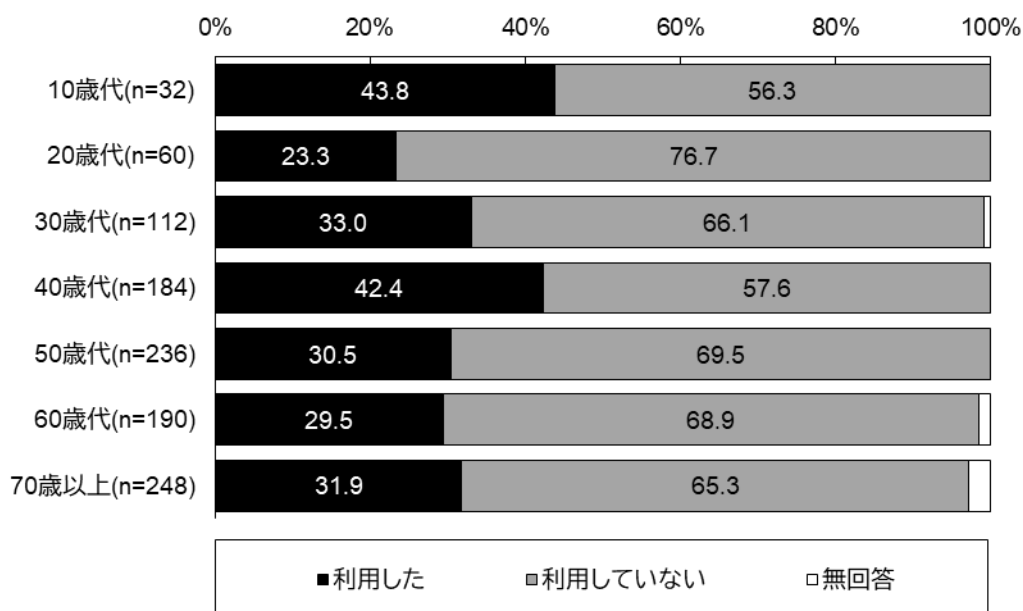
「利用した」が 32.9%、「利用していない」が 66.0%となっています。

年齢別にみると、「利用した」は 10 歳代（43.8%）、40 歳代（42.4%）で高くなっています。「利用していない」は 20 歳代（76.7%）で高くなっています。

町田市立図書館の利用の有無



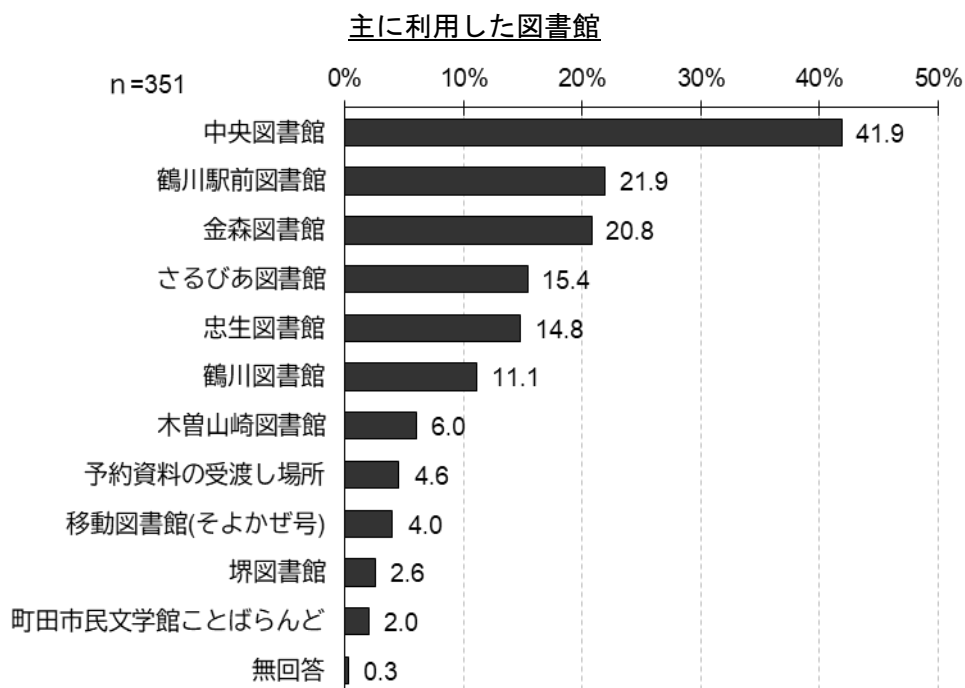
年齢別 町田市立図書館の利用の有無



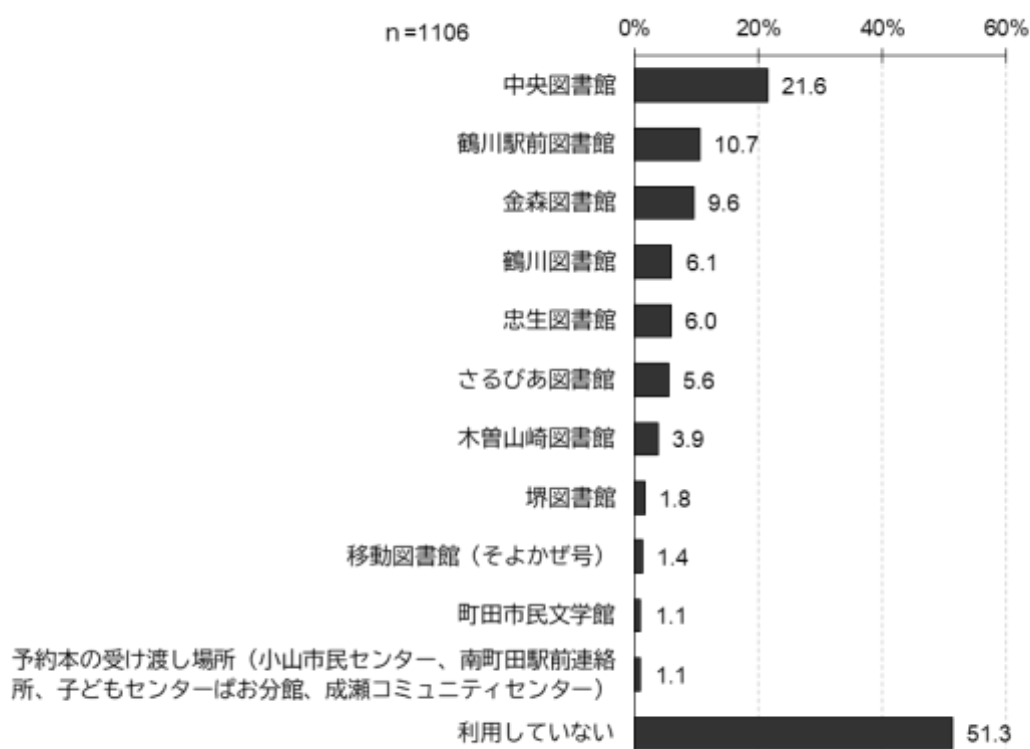
問 21 で「利用した」を選んだ方におうかがいします。

問 21-1 主にどこで利用しましたか。(複数回答)

「中央図書館」が 41.9%と最も高く、次いで「鶴川駅前図書館」が 21.9%、「金森図書館」が 20.8%、「さるびあ図書館」が 15.4%、「忠生図書館」が 14.8%となっています。



(参考) 2017 年調査 主に利用した図書館

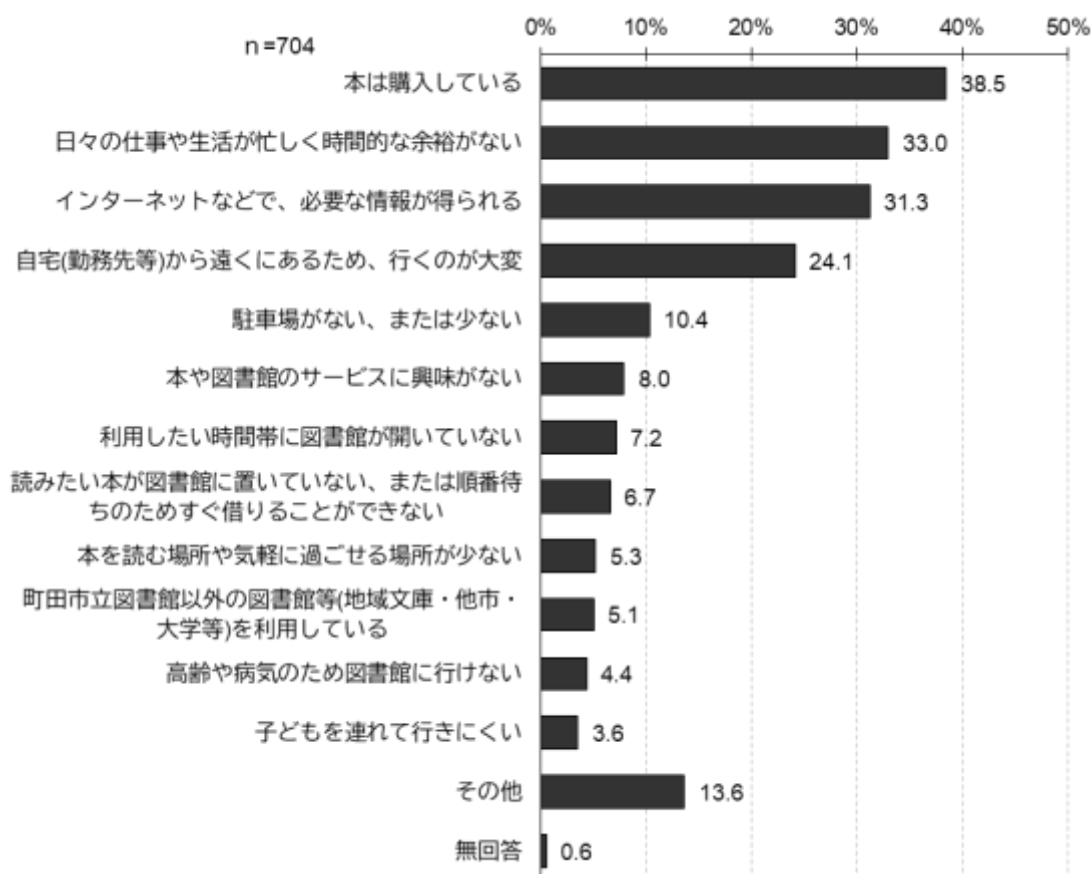


問 21 で「利用していない」を選んだ方におうかがいします。

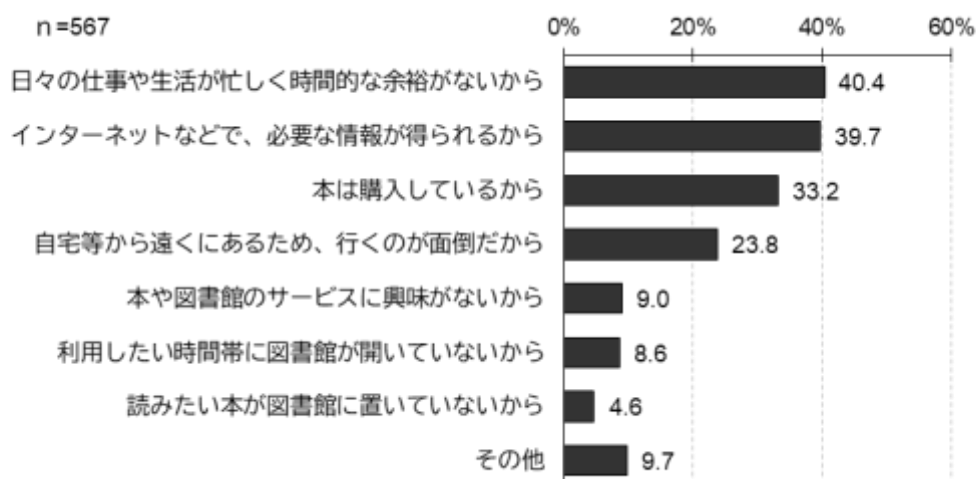
問 21-2 なぜ、図書館を利用されなかったのですか。(複数回答)

「本は購入している」が 38.5%と最も高く、次いで「日々の仕事や生活が忙しく時間的な余裕がない」が 33.0%、「インターネットなどで、必要な情報が得られる」が 31.3%、「自宅（勤務先等）から遠くにあるため、行くのが大変」が 24.1%となっています。

図書館を利用しなかった理由



(参考) 2017 年調査 図書館を利用しなかった理由

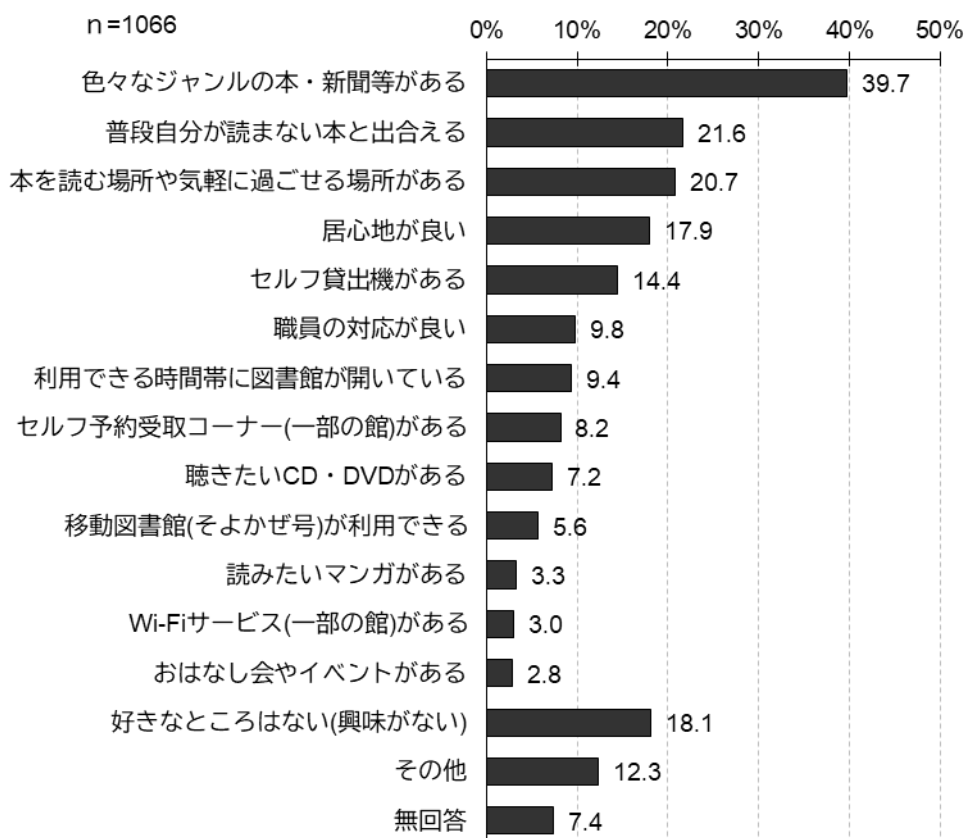


問 22 あなたが思う町田市立図書館の好きなところは、どんなところですか。（複数回答）

「色々なジャンルの本・新聞等がある」が39.7%と最も高く、次いで「普段自分が読まない本と出合える」が21.6%、「本を読む場所や気軽に過ごせる場所がある」が20.7%、「居心地が良い」が17.9%となっています。

また、「好きなところはない（興味がない）」は18.1%となっています。

図書館の好きなところ

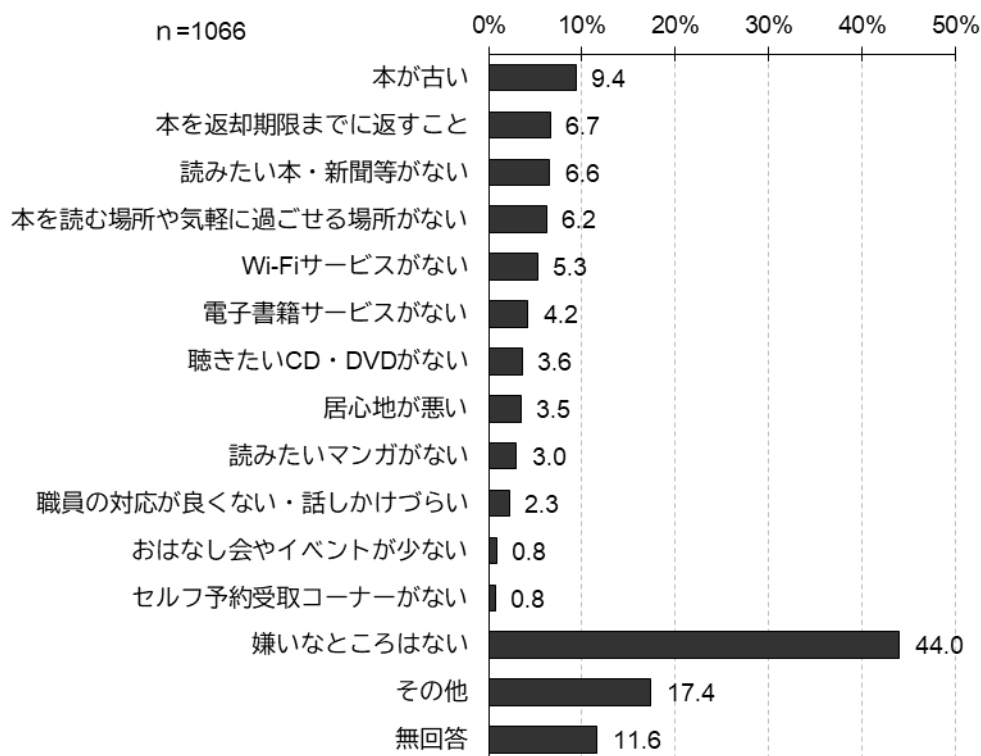


問 23 あなたが思う町田市立図書館の嫌いなところは、どんなところですか。（複数回答）

「本が古い」が 9.4%、「本を返却期限までに返すこと」が 6.7%、「読みたい本・新聞等がない」が 6.6%、「本を読む場所や気軽に過ごせる場所がない」が 6.2%となっています。

また、「嫌いなところはない」は 44.0%、「その他」は 17.4%となっています。

図書館の嫌いなところ

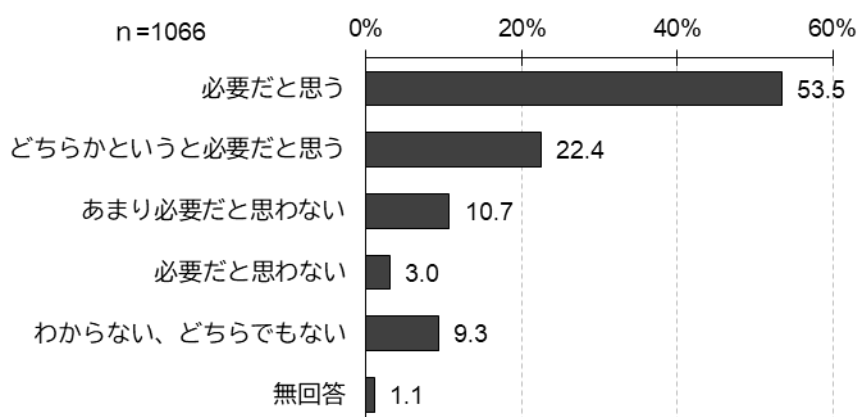


問 24 あなたの生活で、図書館は必要だと思いますか。

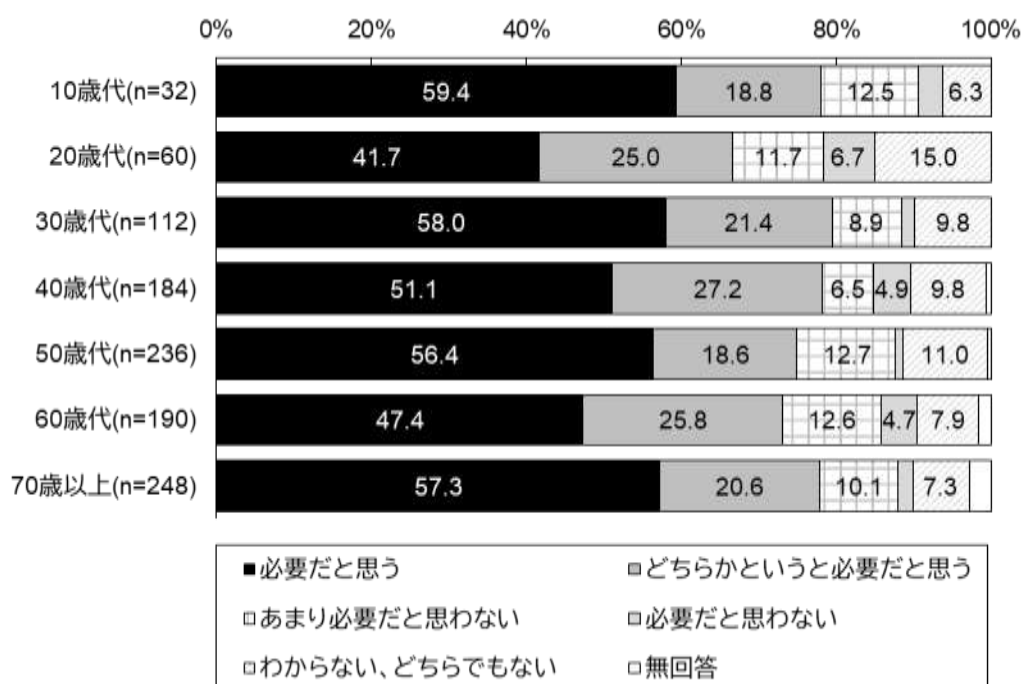
「必要だと思う」の 53.5%と「どちらかという必要だと思う」の 22.4%を合わせると、75.9%が『必要だと思う』と回答しています。また、「必要だと思わない」の 3.0%と「あまり必要だと思わない」の 10.7%を合わせると、13.7%が『必要だと思わない』と回答しています。「わからない、どちらでもない」は 9.3%となっています。

年齢別にみると、「必要だと思う」は 10 歳代 (59.4%)、30 歳代 (58.0%)、50 歳代 (56.4%)、70 歳以上 (57.3%) で高くなっています。

生活で図書館は必要だと思うか



年齢別 生活で図書館は必要だと思うか



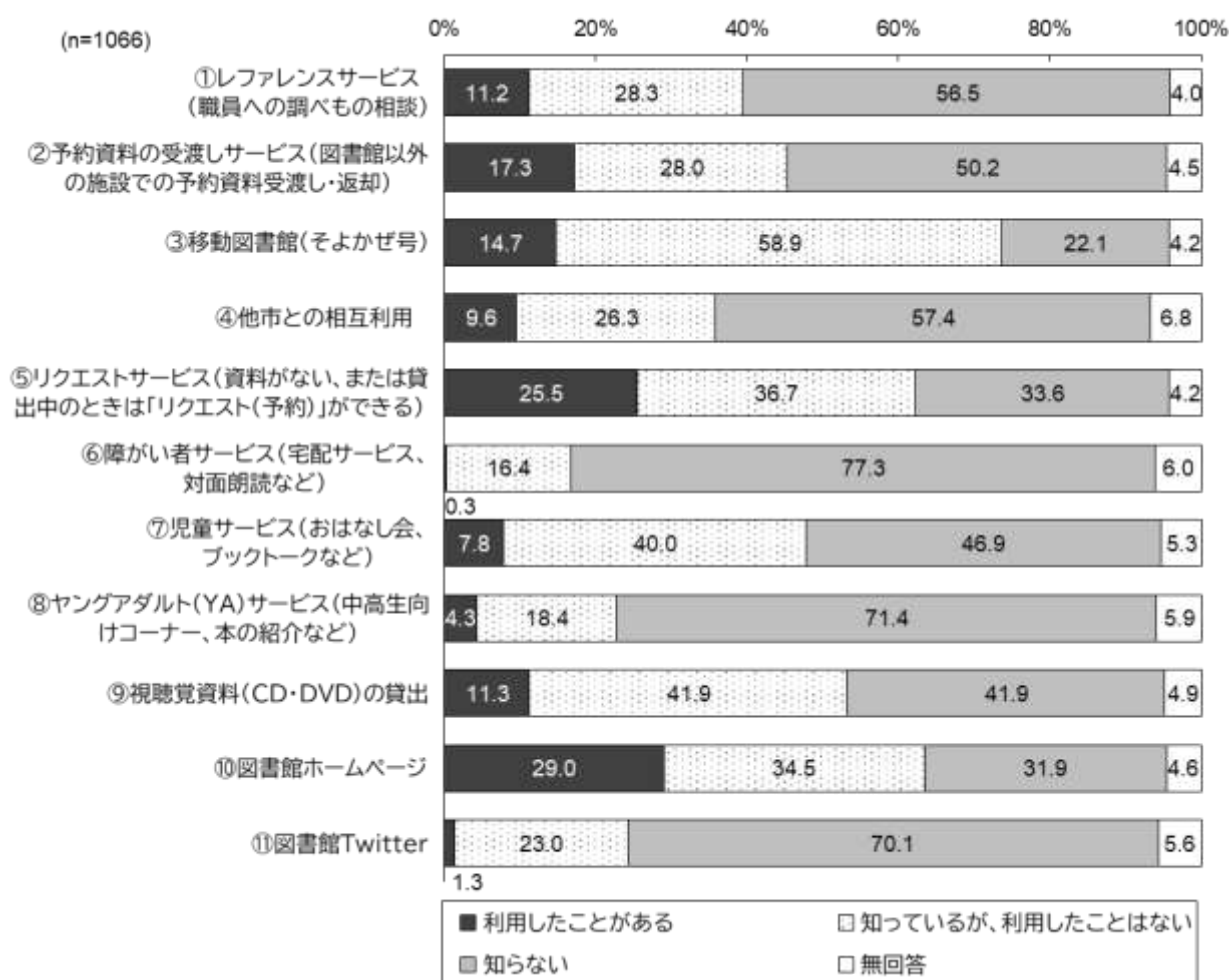
問 25 あなたは、図書館が行っているサービスについてどの程度知っていますか。

また、利用したことがありますか。

図書館が行っているサービスについて、「利用したことがある」との回答が高いものは順に⑩図書館ホームページが 29.0%、⑤リクエストサービス（資料がない、または貸出中のときは「リクエスト（予約）」ができる）が 25.5%、②予約資料の受渡しサービス（図書館以外の施設での予約資料受渡し・返却）が 17.3%となっています。

また、「知らない」との回答が高いものは順に⑥障がい者サービス（宅配サービス、対面朗読など）が 77.3%、⑧ヤングアダルト（YA）サービス（中高生向けコーナー、本の紹介など）が 71.4%、⑪図書館 Twitter が 70.1%となっています。

図書館で行っているサービスの認知度

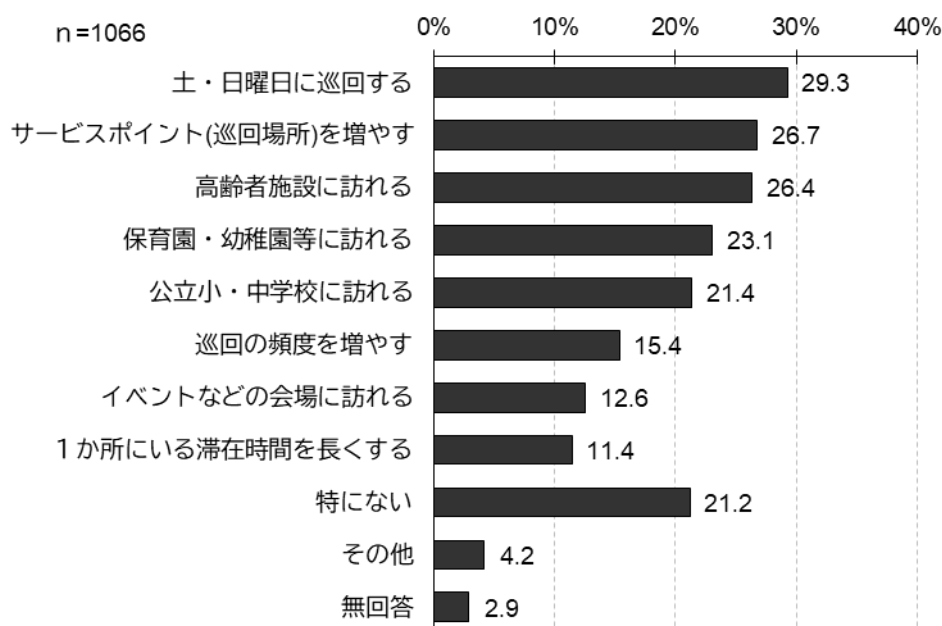


図書館の現状と今後についておうかがいします

問 26 あなたが、移動図書館の今後の取組として効果的だと思うものは何ですか。（複数回答）

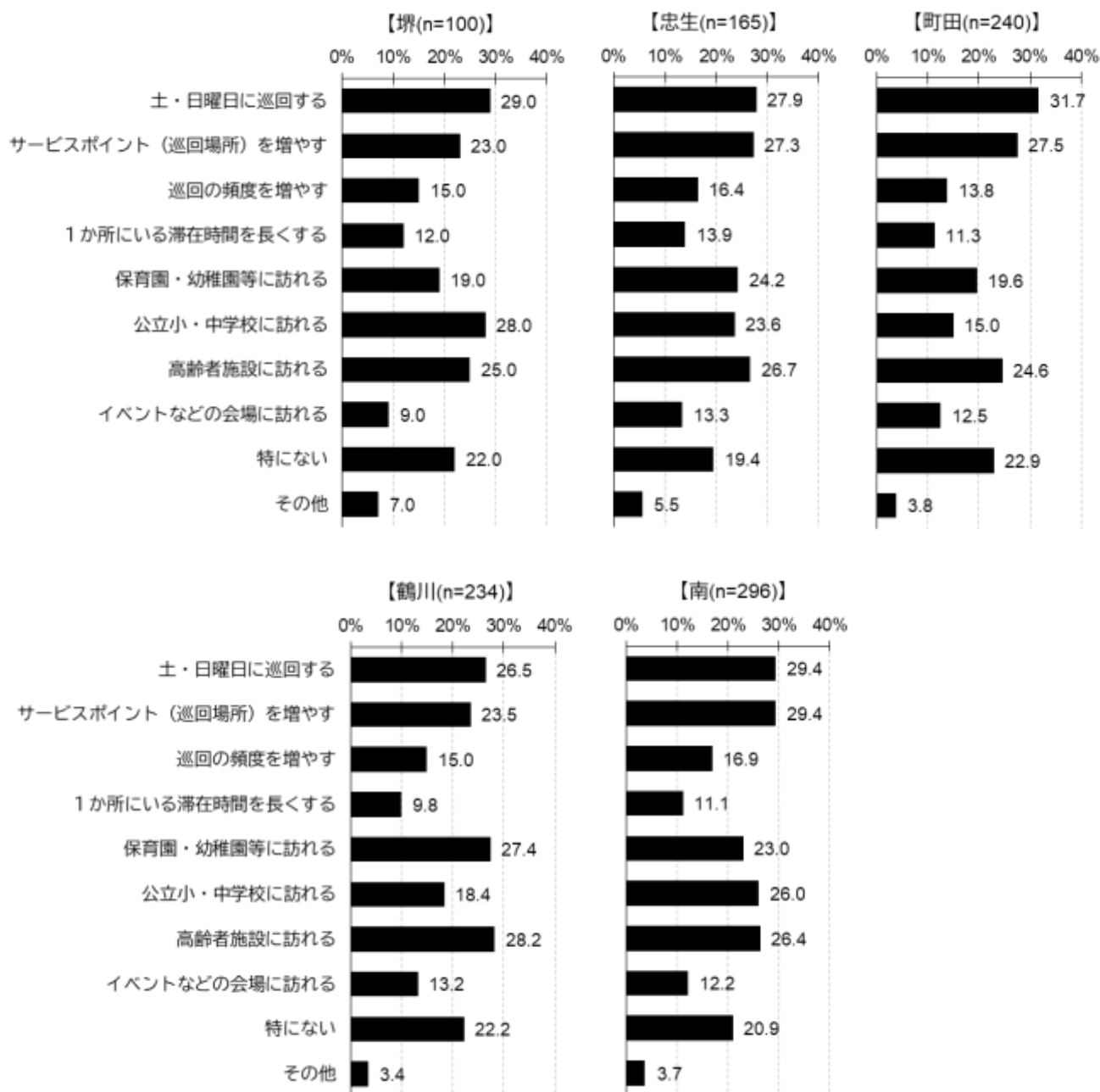
「土・日曜日に巡回する」が 29.3%と最も高く、次いで「サービスポイント（巡回場所）を増やす」が 26.7%、「高齢者施設に訪れる」が 26.4%、「保育園・幼稚園等に訪れる」が 23.1%、「公立小・中学校に訪れる」が 21.4%となっています。

移動図書館で効果的だと思う取組



居住地区別にみると、「土・日曜日に巡回する」は「町田」で高く、「サービスポイント（巡回場所）を増やす」は「南」で高くなっています。「公立小・中学校に訪れる」は「堺」（28.0%）、「忠生」（23.6%）、「南」（26.0%）で高く、「保育園・幼稚園等に訪れる」は「忠生」（24.2%）、「鶴川」（27.4%）、「南」（23.0%）で高くなっています。

居住地区別 移動図書館で効果的だと思う取組



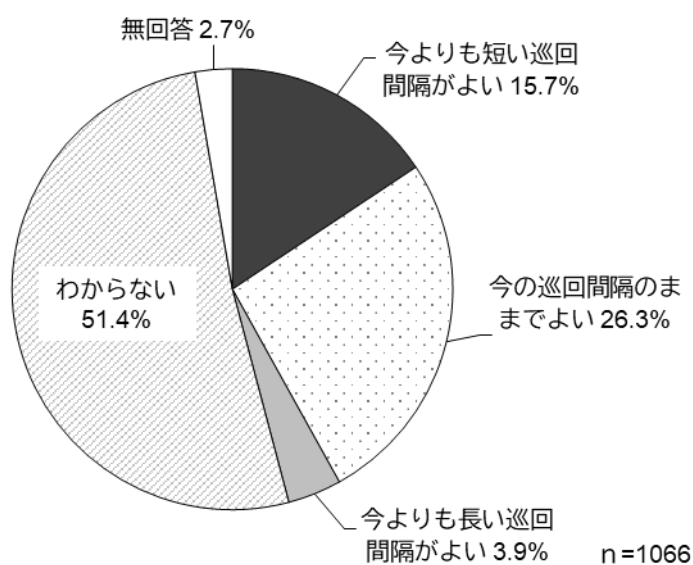
問 27 移動図書館の巡回頻度・滞在時間についてあなたの考えをおうかがいします。

① 巡回頻度（2週間に1回）

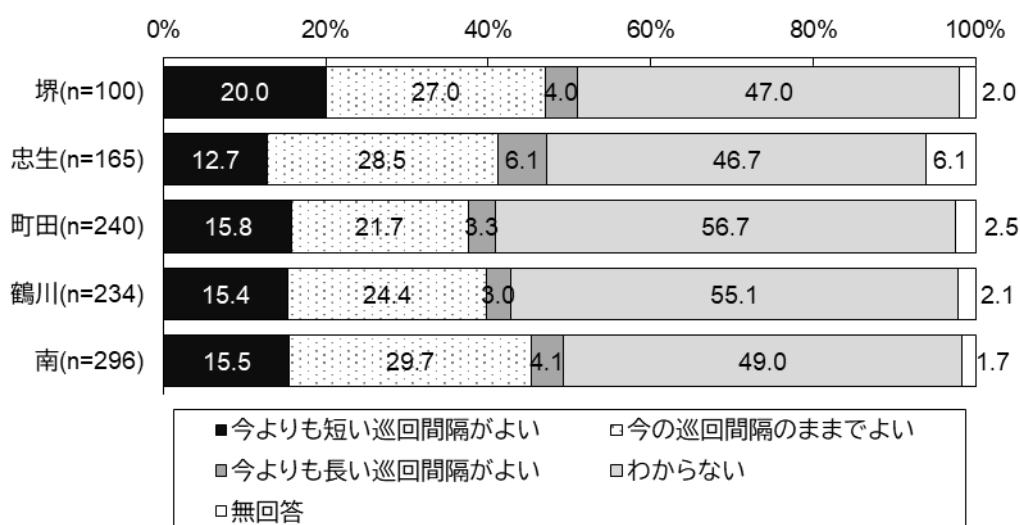
「今よりも短い巡回間隔がよい」が15.7%、「今の巡回間隔のままでよい」が26.3%、「今よりも長い巡回間隔がよい」が3.9%となっています。また、「わからない」は51.4%となっています。

居住地区別にみると、「今よりも短い巡回間隔がよい」は「堺」(20.0%)で高く、「今の巡回間隔のままでよい」は「忠生」(28.5%)、「南」(29.7%)で高くなっています。

移動図書館の巡回頻度についての考え



居住地区別 移動図書館の巡回頻度についての考え

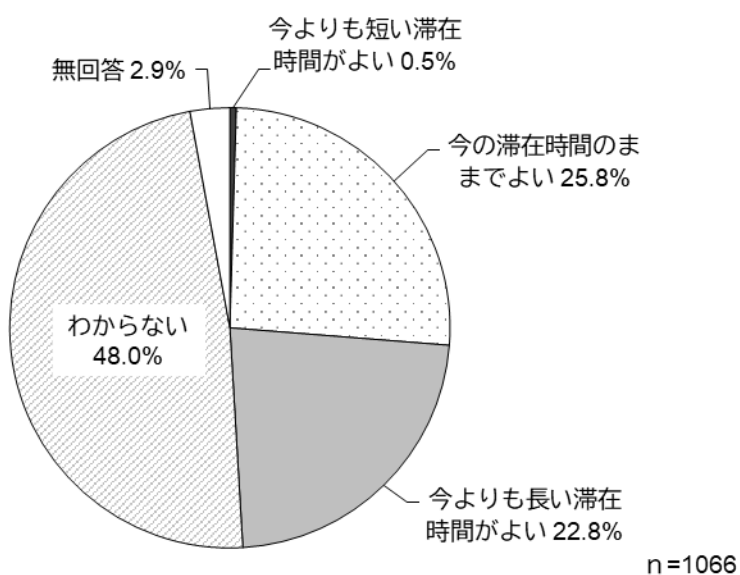


② 滞在時間（30 分から 50 分）

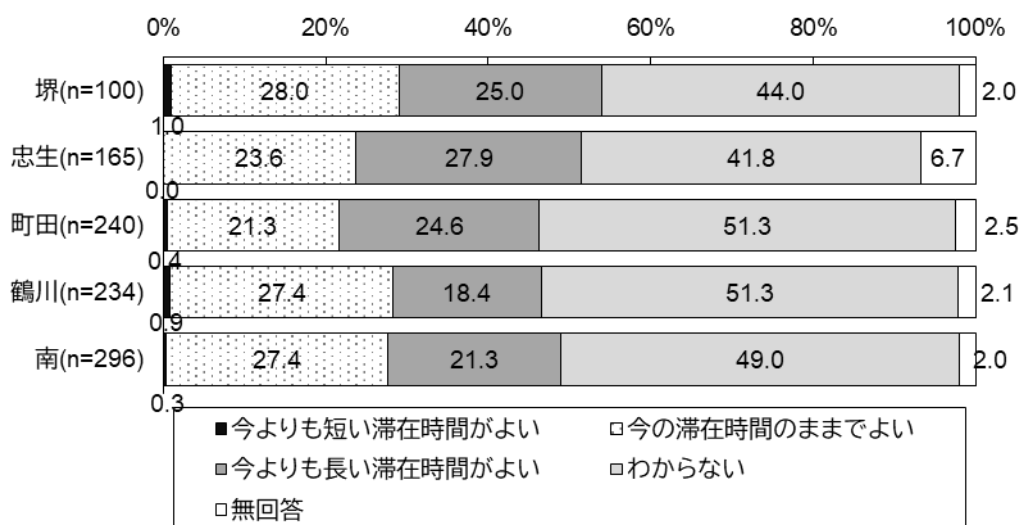
「今よりも短い滞在時間がよい」が 0.5%、「今の滞在時間のままでよい」が 25.8%、「今よりも長い滞在時間がよい」が 22.8%となっています。また、「わからない」は 48.0%となっています。

居住地区別にみると、「今よりも長い滞在時間がよい」は「忠生」（27.9%）で高く、「今の滞在時間のままでよい」は「堺」（28.0%）、「鶴川」（27.4%）、「南」（27.4%）で高くなっています。

移動図書館の滞在時間についての考え



居住地区別 移動図書館の滞在時間についての考え



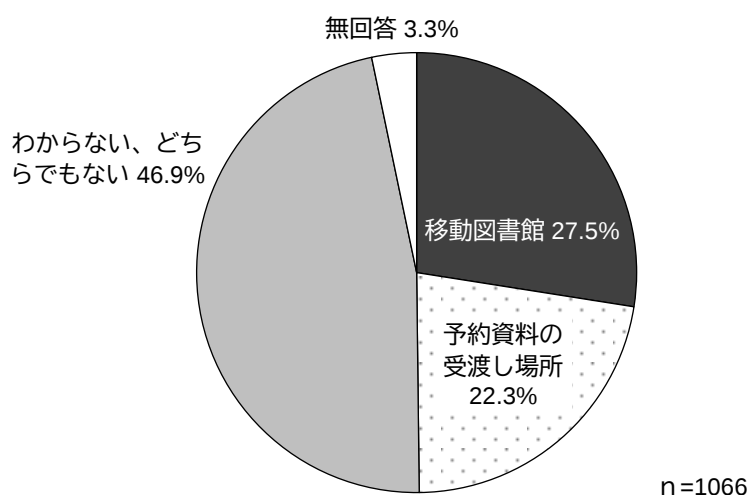
問 28 図書館から離れた場所にお住まいの方に対して、移動図書館と予約資料の受渡し場所では、どちらが効果的なサービスだと考えますか。

「移動図書館」が 27.5%、「予約資料の受渡し場所」が 22.3%となっています。

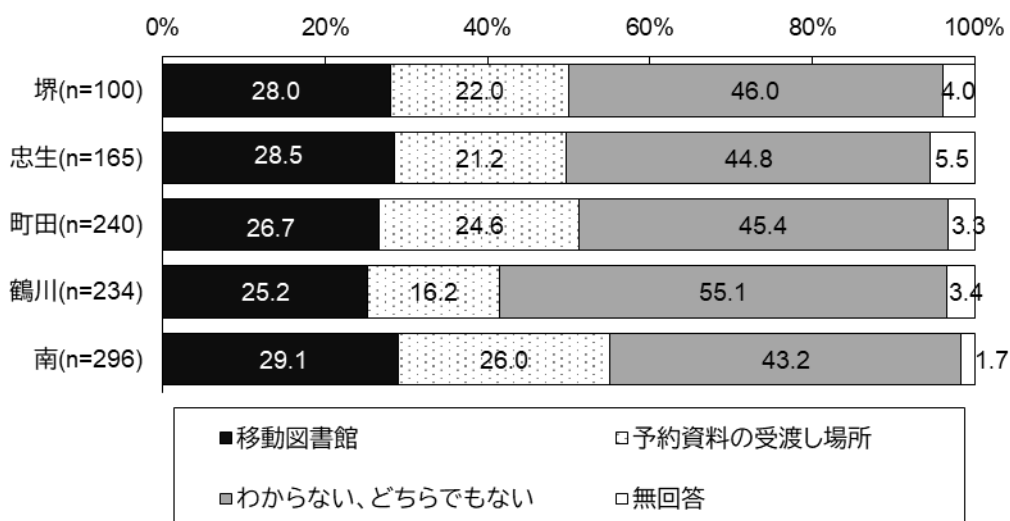
また、「わからない、どちらでもない」が 46.9%となっています。

居住地区別にみると、「鶴川」では「移動図書館」(25.2%)、「予約資料の受渡し場所」(16.2%)がともに低くなっています。

移動図書館と予約資料の受渡し場所のどちらが効果的と考えるか

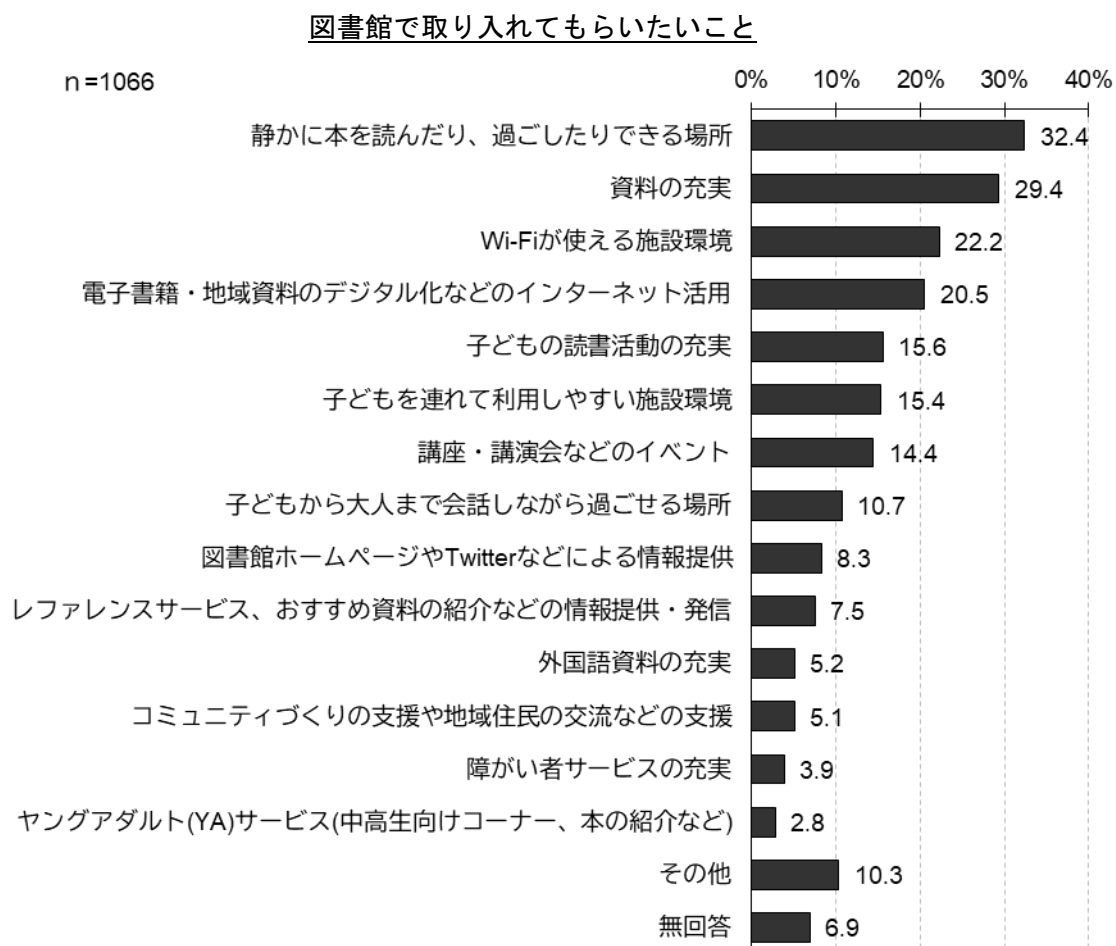


居住地区別 移動図書館と予約資料の受渡し場所のどちらが効果的と考えるか



問 29 今後、図書館で拡充してもらいたいことや、取り入れてもらいたいことは何ですか。
(複数回答)

「静かに本を読んだり、過ごしたりできる場所」が 32.4%と最も高く、次いで「資料の充実」が 29.4%、「Wi-Fi が使える施設環境」が 22.2%、「電子書籍・地域資料のデジタル化などのインターネット活用」が 20.5%、「子どもの読書活動の充実」が 15.6%となっています。

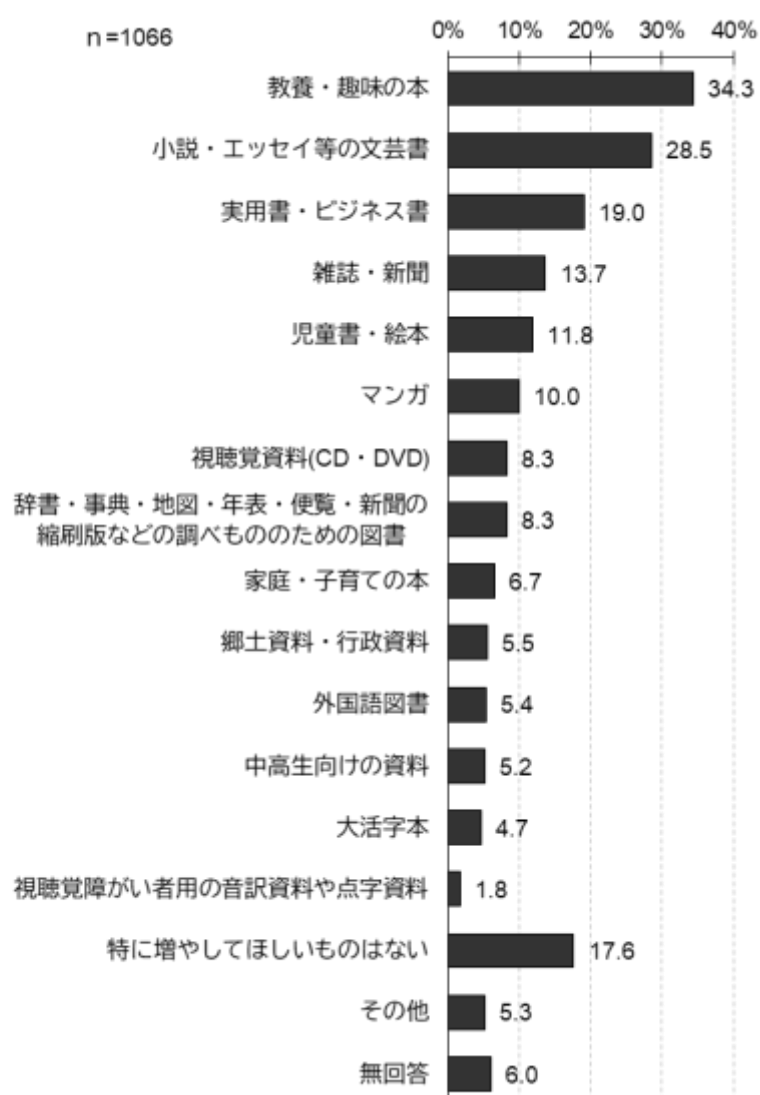


問 30 今後、充実してもらいたい蔵書・資料は何ですか。(複数回答)

「教養・趣味の本」が34.3%と最も高く、次いで「小説・エッセイ等の文芸書」が28.5%、「実用書・ビジネス書」が19.0%、「雑誌・新聞」が13.7%となっています。

また、「特に増やしてほしいものはない」は17.6%となっています。

図書館で充実してもらいたい蔵書・資料



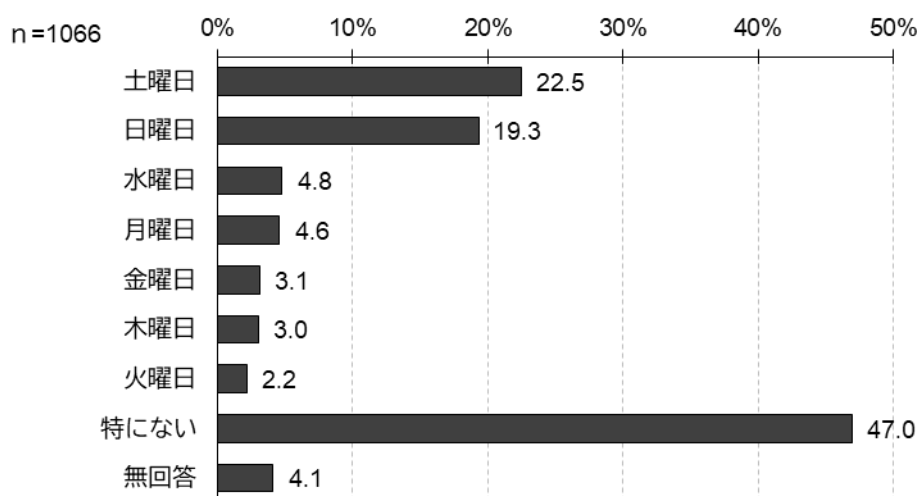
問 31 あなたが図書館を利用したい曜日と時間帯はいつですか。(※単数回答ですが、1つ以上の回答も採用) (下記の選択肢は、現在の開館曜日・時間とは異なります。)

① 曜日

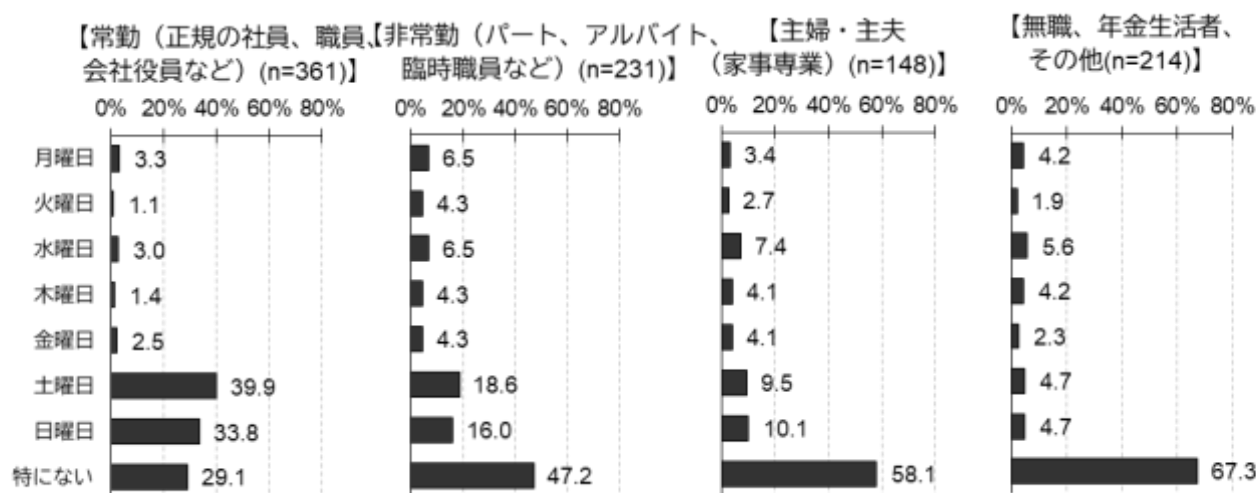
「土曜日」が22.5%、「日曜日」が19.3%、「水曜日」が4.8%、「月曜日」が4.6%となっています。また、「特にない」は47.0%となっています。

就業状況別にみると、「常勤（正規の社員、職員、会社役員など）」で「土曜日」（39.9%）、「日曜日」（33.8%）は高くなっています。

図書館を利用したい曜日



就業状況別 図書館を利用したい曜日

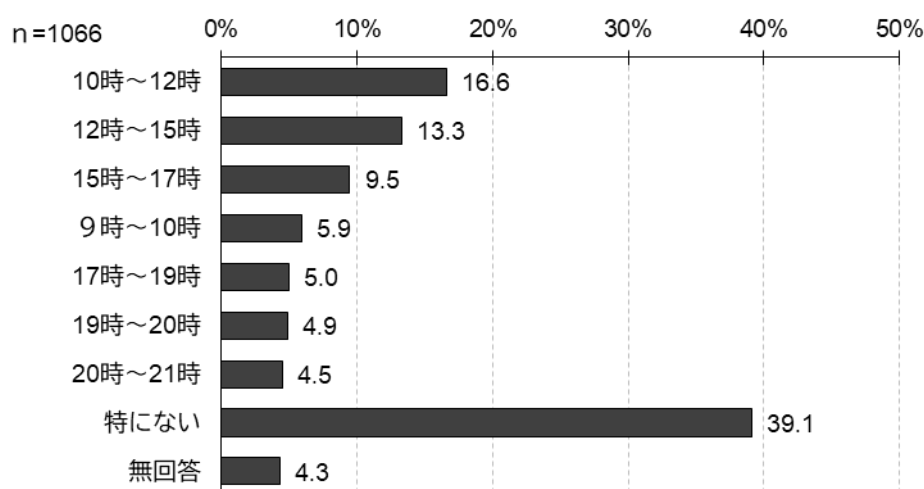


② 時間帯（※単数回答ですが、1つ以上の回答も採用）

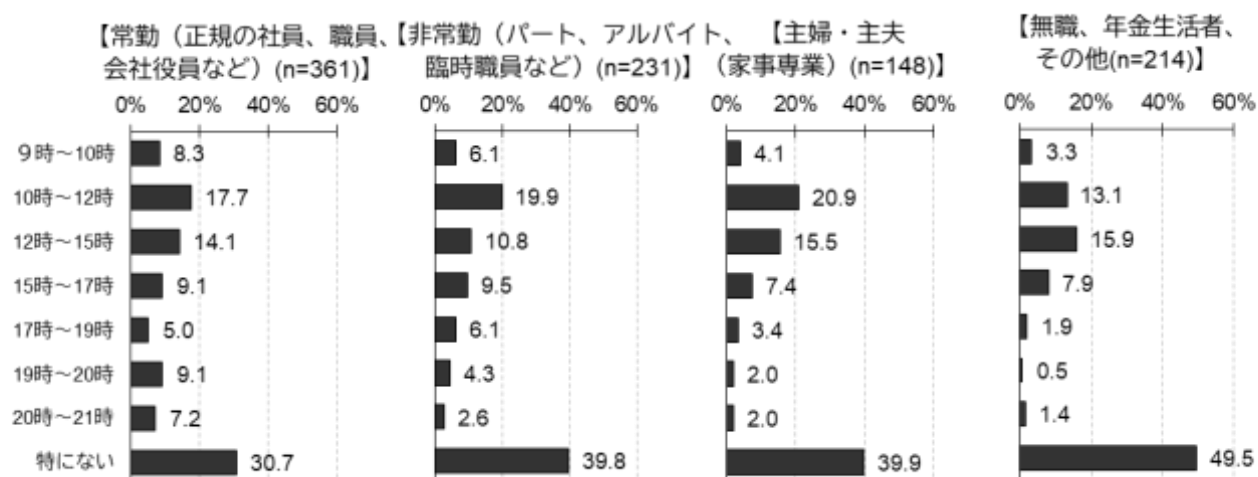
「10時～12時」が16.6%、「12時～15時」が13.3%、「15時～17時」が9.5%、「9時～10時」が5.9%となっています。また「特にない」は39.1%となっています。

就業状況別にみると、「19時～20時」、「20時～21時」は「常勤（正規の社員、職員、会社役員など）」で高くなっています。「10時～12時」は「非常勤（パート、アルバイト、臨時職員など）」（19.9%）、「主婦・主夫（家事専業）」（20.9%）で高く、「12時～15時」は「無職、年金生活者、その他」（15.9%）で高くなっています。

図書館を利用したい時間帯



就業状況別 図書館を利用したい時間帯

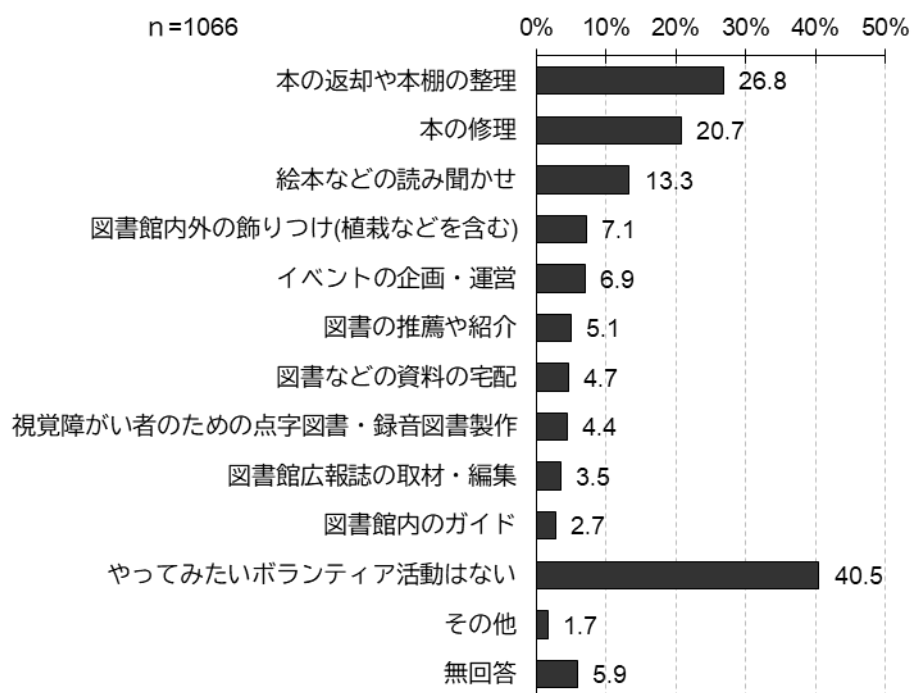


問 32 あなたがやってみたいと思うボランティア活動の内容を教えてください。(複数回答)

「本の返却や本棚の整理」が 26.8%、「本の修理」が 20.7%、「絵本などの読み聞かせ」が 13.3%、「図書館内外の飾りつけ（植栽などを含む）」が 7.1%となっています。

また「やってみたいボランティア活動はない」が 40.5%となっています。

やってみたいボランティア活動の内容



図書館のデジタル化についておうかがいします

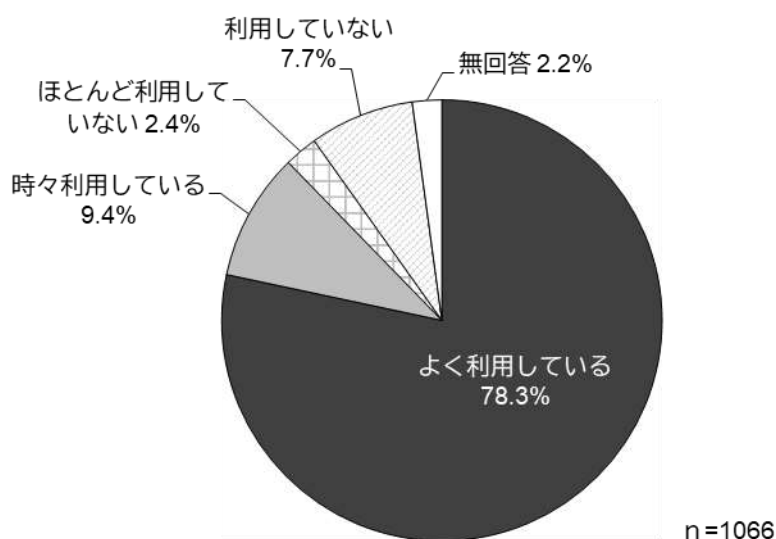
問 33 情報通信機器の利用についておうかがいします。

あなたは、スマートフォンやタブレットを利用していますか。

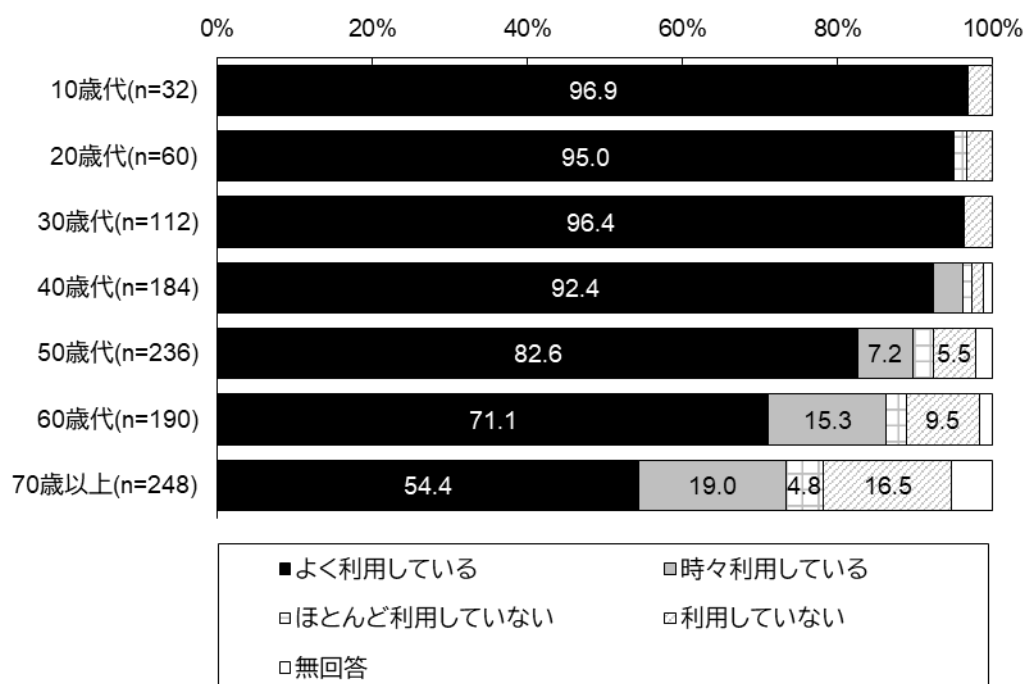
「よく利用している」が 78.3%、「時々利用している」が 9.4%、「ほとんど利用していない」が 2.4%、「利用していない」が 7.7%となっています。

年齢別にみると、「よく利用している」は 10 歳代、20 歳代、30 歳代、40 歳代で 9 割以上となっています。

スマートフォンやタブレットの利用状況



年齢別 スマートフォンやタブレットの利用状況

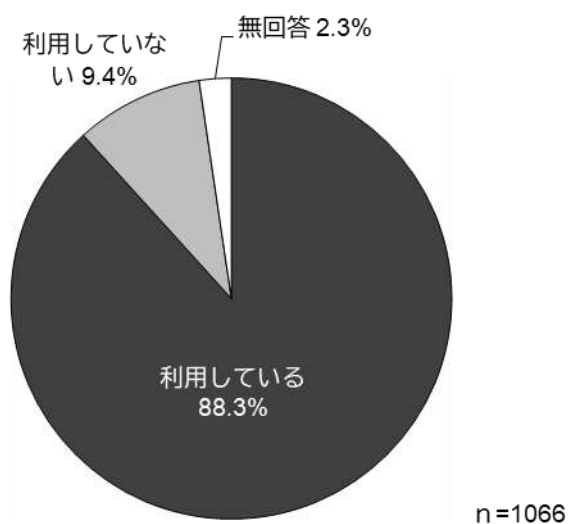


問 34 あなたは、インターネットを利用していますか。

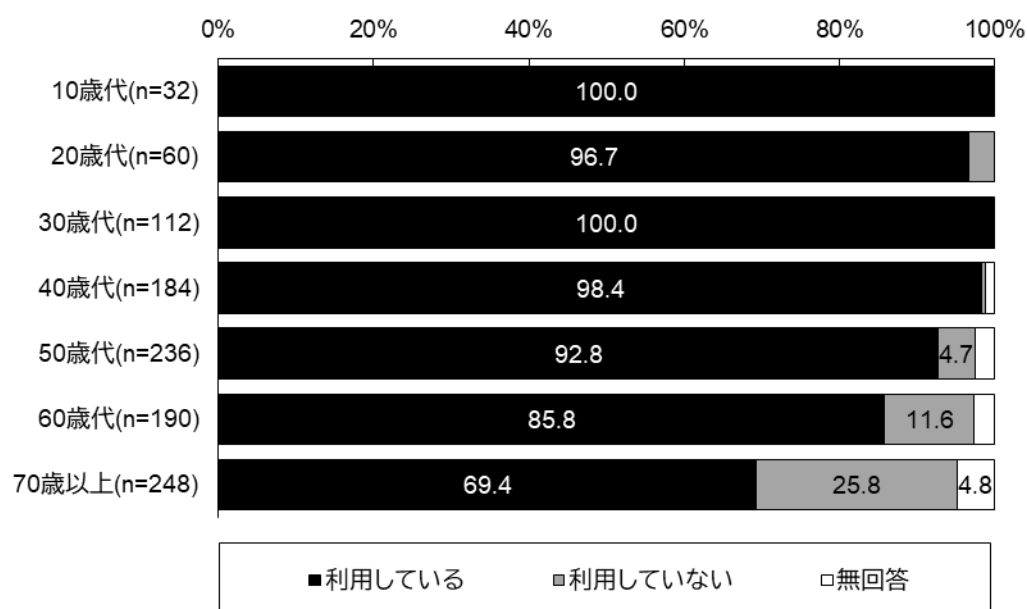
「利用している」が 88.3%、「利用していない」が 9.4%となっています。

年齢別にみると、「利用している」は 60 歳代、70 歳以上を除いた年齢で 9 割以上となっています。

インターネットの利用状況



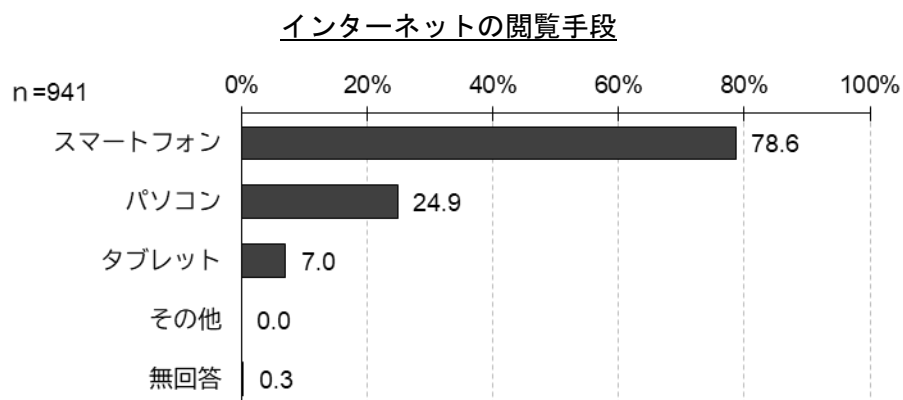
年齢別 スマートフォンやタブレットの利用状況



問 34 で「利用している」を選んだ方におうかがいします。

問 34-1 あなたは、主に何を利用して閲覧していますか。(複数回答)

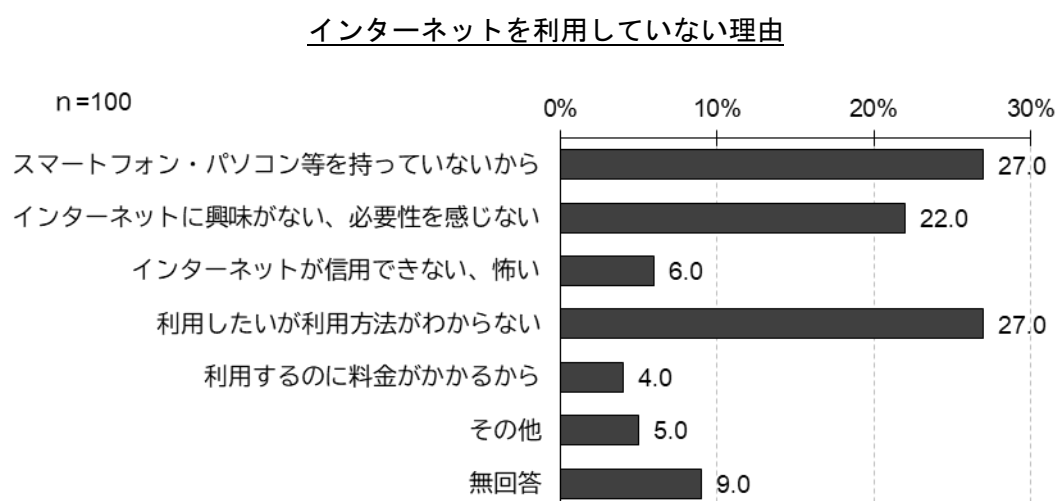
「スマートフォン」が 78.6%と最も高く、次いで「パソコン」が 24.9%、「タブレット」が 7.0%となっています。



問 34 で「利用していない」を選んだ方におうかがいします。

問 34-2 なぜ、「利用していない」のですか。

「スマートフォン・パソコン等を持っていないから」が 27.0%、「インターネットに興味がない、必要性を感じない」が 22.0%、「インターネットが信用できない、怖い」が 6.0%、「利用したいが利用方法がわからない」が 27.0%、「利用するのに料金がかかるから」が 4.0%となっています。

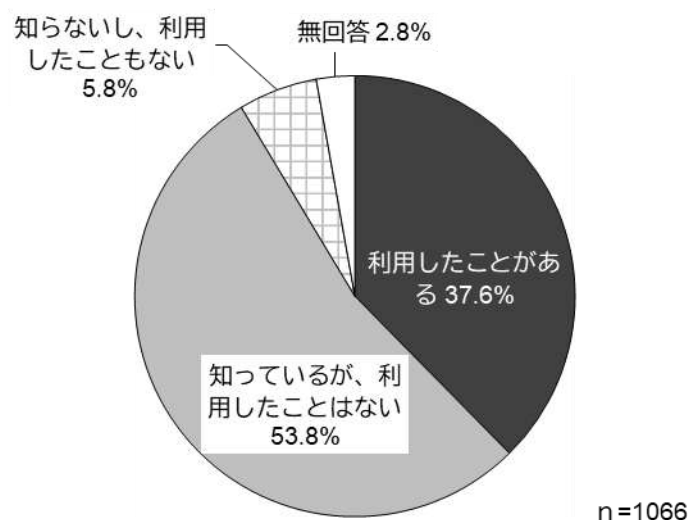


問 35 あなたは、電子書籍を知っていますか。また、利用したことはありますか。

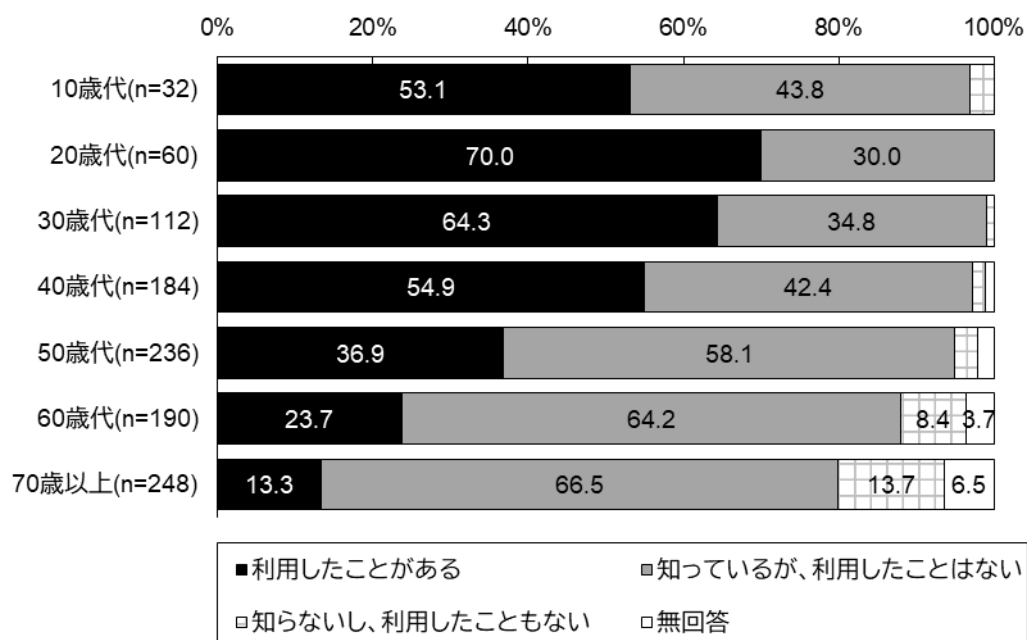
「利用したことがある」が 37.6%、「知っているが、利用したことはない」が 53.8%、「知らないし、利用したこともない」が 5.8%となっています。

年齢別にみると、「利用したことがある」は 20 歳代、30 歳代で高くなっています。

電子書籍の認知度・利用状況



年齢別 電子書籍の認知度・利用状況

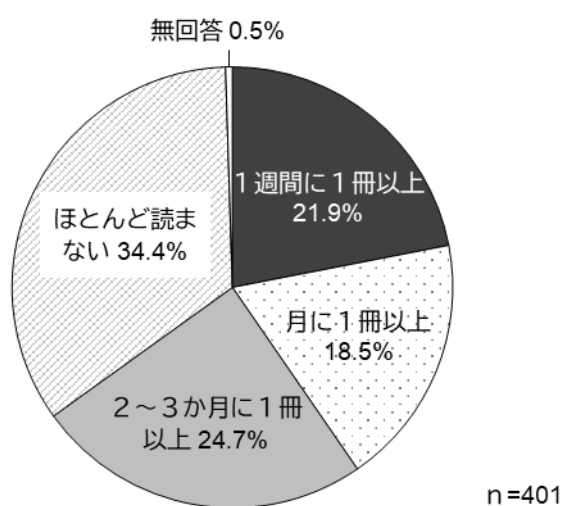


問 35 で「利用したことがある」を選んだ方におうかがいします。

問 35-1 電子書籍をどれぐらいの頻度で読みますか。

「1週間に1冊以上」が21.9%、「月に1冊以上」が18.5%、「2～3か月に1冊以上」が24.7%、「ほとんど読まない」が34.4%となっています。

電子書籍の利用頻度

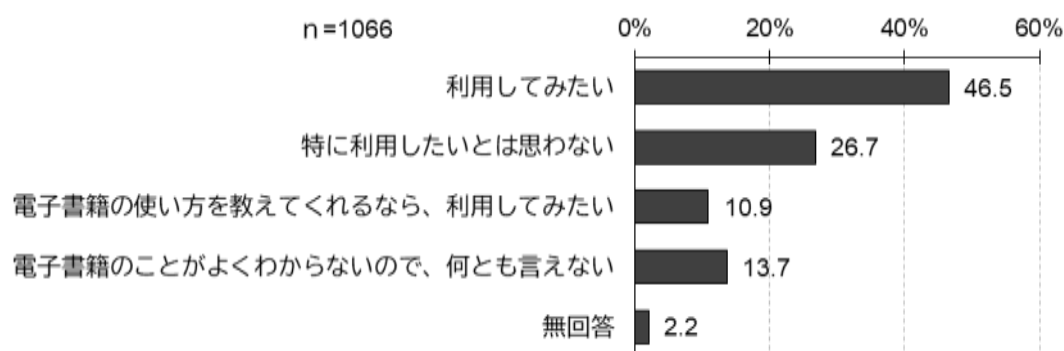


問 36 町田市立図書館では、電子書籍サービスを導入予定ですが利用してみたいですか。

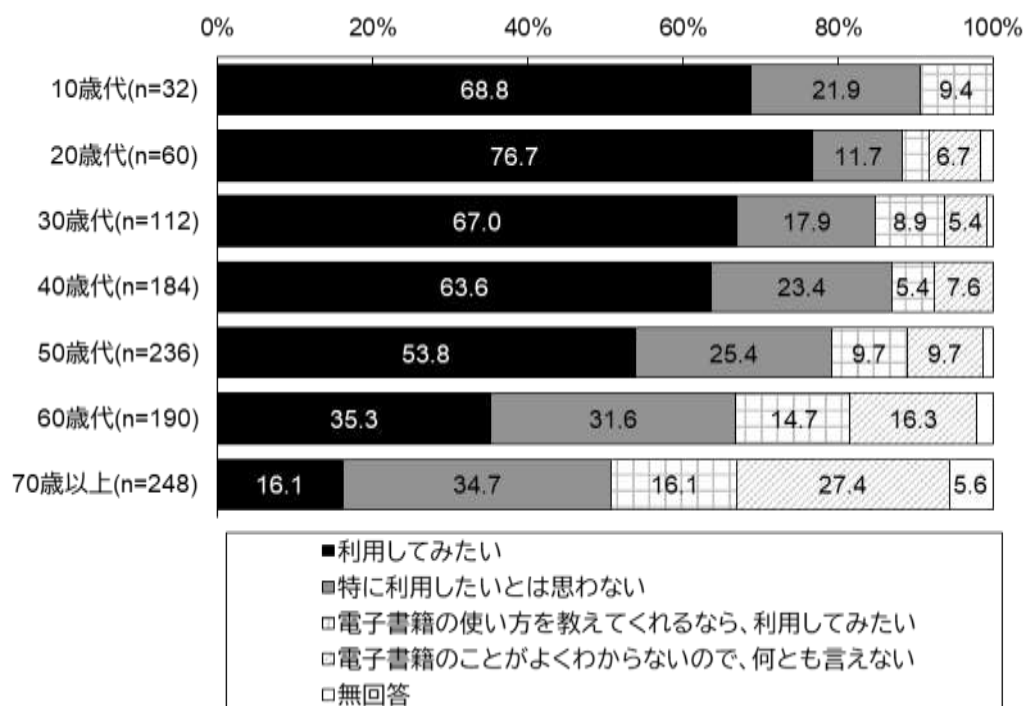
「利用してみたい」が46.5%、「特に利用したいとは思わない」が26.7%、「電子書籍の使い方を教えてくれるなら、利用してみたい」が10.9%、「電子書籍のことがよくわからないので、何とも言えない」が13.7%となっています。

年齢別にみると、「利用してみたい」は10歳代(68.8%)、20歳代(76.7%)、30歳代(67.0%)で高くなっています。

町田市立図書館での電子書籍サービスの利用意向



年齢別 町田市立図書館での電子書籍サービスの利用意向

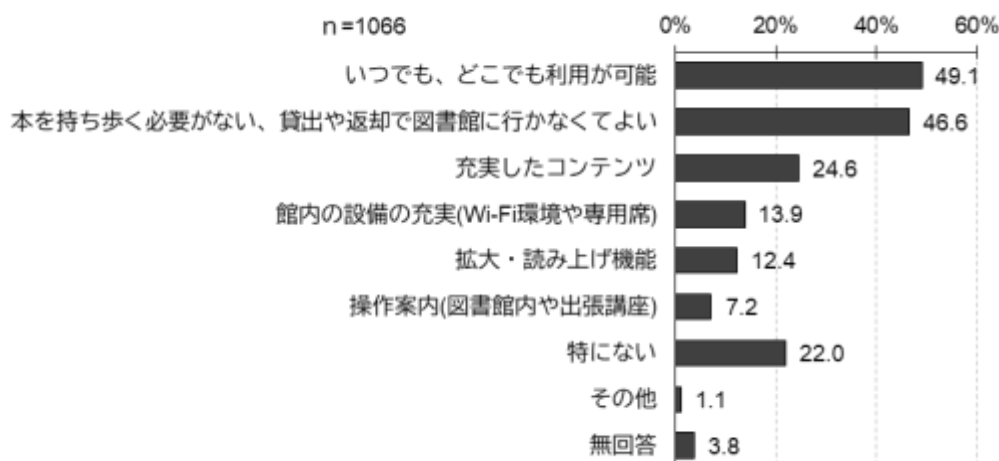


問 37 あなたが町田市立図書館の電子書籍サービスに求めることは何ですか。(複数回答)

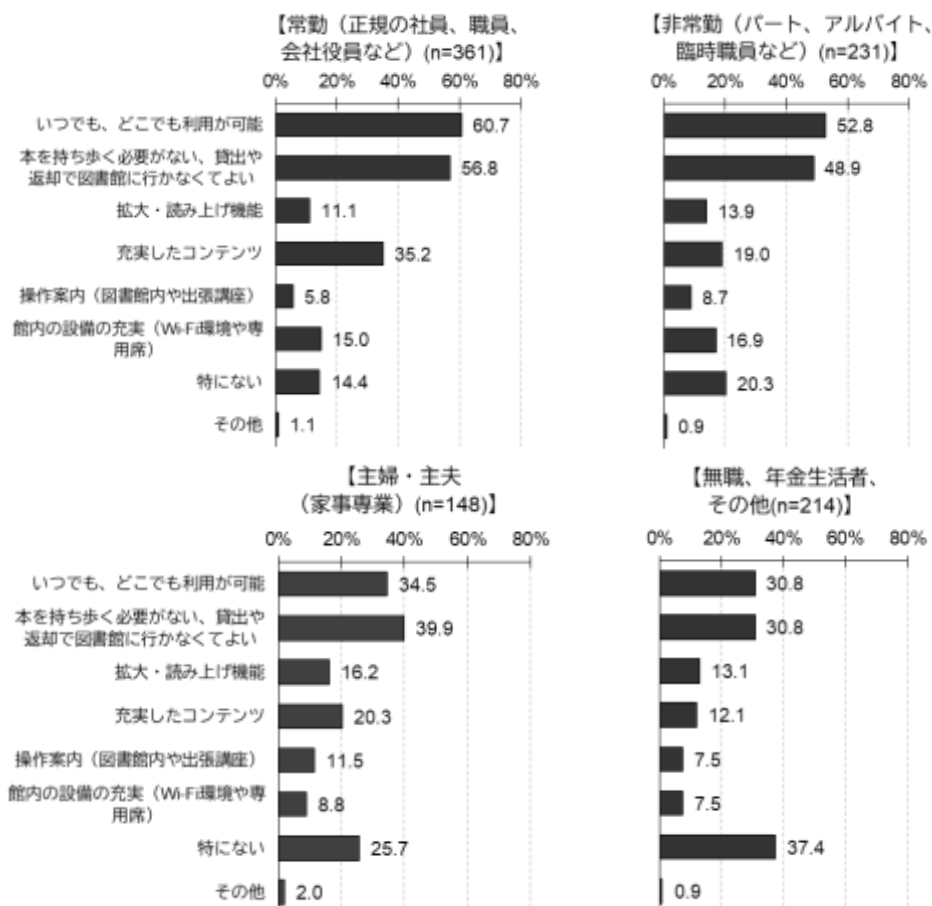
「いつでも、どこでも利用が可能」が49.1%と最も高く、次いで「本を持ち歩く必要がない、貸出や返却で図書館に行かなくてよい」が46.6%、「充実したコンテンツ」が24.6%、「館内の設備の充実(Wi-Fi環境や専用席)」が13.9%となっています。「特にない」は22.0%となっています。

就業状況別にみると、「いつでも、どこでも利用が可能」、「本を持ち歩く必要がない、貸出や返却で図書館に行かなくてよい」は「常勤」、「非常勤」で特に高くなっています。

町田市立図書館の電子書籍サービスに求めること



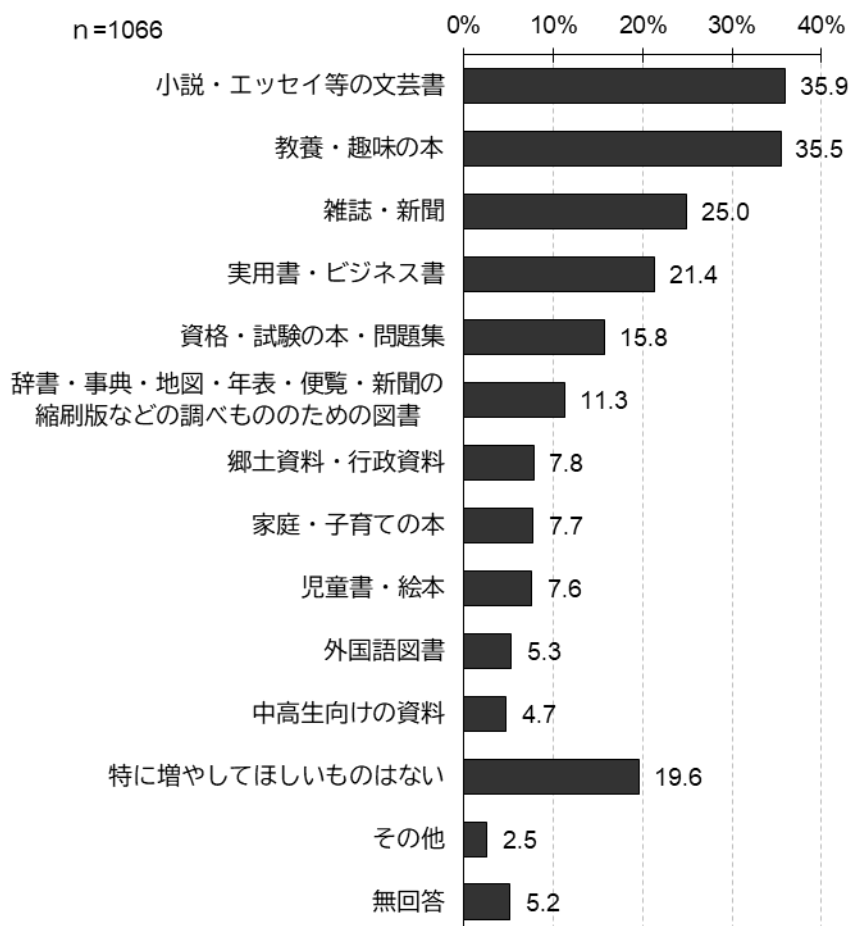
就業状況別 町田市立図書館の電子書籍サービスに求めること



問 38 あなたが町田市立図書館の電子書籍であつたらいいと思う資料は何ですか。(複数回答)

「小説・エッセイ等の文芸書」が 35.9%と最も高く、次いで「教養・趣味の本」が 35.5%、「雑誌・新聞」が 25.0%、「実用書・ビジネス書」が 21.4%となっています。また、「特に増やしてほしいものはない」は 19.6%となっています。

町田市立図書館の電子書籍サービスに求める資料



最後に生涯学習と図書館のことについておうかがいします

問 39 町田市の生涯学習や図書館に対するご意見等がありましたらご記入ください。

生涯学習と図書館のことについて、自由記述欄への記入については、327 人の方から 364 件のご意見を寄せていただきました。意見の内容を分類し、代表的な意見を抜粋して記載すると以下のとおりです。

町田市の生涯学習や図書館に対する主な意見（抜粋）

分類	件数
1. 生涯学習について	39
・若いうちから参加できる生涯学習ができる環境がほしい。 ・生涯学習について、若い人からお年寄りまで、様々な年代の人が学べるものがあってほしい。（「年代の上の人が学ぶもの」というイメージがあるので。） ・生涯学習ですが、地域の人材を活用して、地域の自然教育に小学生の頃から力を入れてほしい。地域の良さを認識させる機会を多く作ってほしい。 ・高齢化が進み、ひとり暮らしの人たちが生涯学習を通じて趣味に出合ったり、楽しみが増えるような社会になるとよいと思う。そのために、市民ひとりひとりが何をしていくのか、ポストに投函など、目にふれる機会を増やし、気軽に参加できる工夫も必要だと思う。 ・仕事が忙しく、近所の図書館をたまに利用することしかできないが、仕事をリタイアした時に、今よりもっと利用したいと思っており、生涯学習も気になります。その頃には、いろいろと充実しているとうれしいので、少しでも利用していきたいと思います。	

分類	件数
2. 図書館について	
（1）図書館の利用について	54
・町田市に住もうと思ったのは充実した図書館があったから。サービスもよく職員の皆様もよくして下さいます。今の良さを保てるよう、より一層の努力を。 ・デジタルが増える中、紙の書籍は減少していくかもしれませんが、やはり紙の本は必要だと思います。また図書館に行けば予想もしなかった本に出合えることもあり、大切な場所だと思います。 ・本は読みたいと思ったときに読めるうれしさがあるので、どうしても購入してしまいます。図書館へ返す手間が面倒なので、購入してしまう。	

分類	件数
2. 図書館について	
(2) 図書館の資料について	29
・毎年更新されていく雑誌・書籍などは、図書館としてどのくらいの頻度で更新していくのか明記していただきたい。大学の図書館と連携などがあるとうれしい。町田市は多くの大学があるので、連携できると選べる図書の数が増える。 ・これから町田市も老人が増えると思いますが、老人に関する書籍（生き方、生活、病気関係）の本を増やして欲しいです。 ・新刊の数を増やして欲しいと思う。活字離れを防ぐ為に、努力すべきだと思う。	
(3) 図書館のサービスについて	44
・図書館で本の検索をするとき、操作しづらいので、もっと使いやすくしてほしいです。 ・コミュニティセンターの窓口で借りたい本等の申し込み、返却ができるようになると、高齢者の利用が増え、もっと身近になると思います。 ・平日学校帰りだと図書館がしまっていて利用できないので、もう少し遅くまで利用できる日を作してほしい。	
(4) 図書館の館内設備について	25
・図書館に対して、閲覧用の机・席を今以上に充実してほしい。持ち込みの勉強等も可能なスペースを増やすことで、今まで図書館を訪れなかった層の人達も利用するようになると思う。 ・イスの数をもっと増設していただきたいと思います。かなりの人が座れずに、困っております。 ・自分が受験生だったとき、軽い相談ができる自習スペースの確保に苦勞したので、有料でもいいので、相談可の自習スペースを用意してほしいです。	
(5) 電子書籍について	34
・インターネットがあたりまえになっている世の中、なかなか、本を手にとったり、持ち歩いたりする機会がないので、電子書籍サービスが導入されるのを楽しみにしている。 ・コロナ禍で本も消毒、除菌してあげたいと思う。多くの人が利用するので、不安があった。なので、電子書籍を利用したい。 ・電子書籍の導入について賛成ですが、これまで通り、紙の本も残していただきたいです。	
(6) 移動図書館について	12
・移動図書館が近所の公園に来た時に、サービスの様子を拝見したが、とても良いサービスだと感じた。車に本があるワクワク感とか、小さい子にとってはとても楽しいイベントになっていると思った。小さい子のいる家庭向けに是非続けてほしい。 ・そよかぜ号を自宅近くの公園に、土・日・祝などに来ていただきたいです。未就学児にも本にふれあう機会を多く作りたいと思っています。 ・移動図書館の本が古いので新しい本に替えてほしい。	

分類	件数
2. 図書館について	
(7) 図書館の配置などについて	41
・中央図書館は駅から遠く、利用しづらいです。子育て世代ですが、ベビーカーで行ってみたいと思う場所ではありません。せめて町田センタービル内であれば、駅からのアクセスも良く、生涯学習センターもあり、利用しやすいと思います。 ・南町田地域にも、大きめの図書館があるといいなと思います。 ・移動図書館や小規模の図書館を増やすより、数は減らしても、ある程度大きな図書館を充実させた方が、利用者にとって使いやすいと思います。	

分類	件数
3. 広報や情報提供について	23
・アンケート調査の機会をいただき、考えるきっかけを作ってもらえて助かった。町田市に来て日は浅いが、あまり生涯学習や図書館に関する取組がわかるものを目にしたことがなかったので、目につきやすいところに広報していただき、知る機会・考えるきっかけをいただきたい。 ・町田市に引っ越して数年たちますが、市内の施設をほとんど利用していませんでした。人生を豊かにするためにも、施設などをもっと利用していきたいと感じました。ただ、各施設の特長や、こういったイベントをやっているか等の情報が全くありませんでした。もう少し地域の住民に周知するようにPRに力を入れてもらえればと思います。 ・市の発信する情報は、自分から拾いに行かないとわからない状態。アプリなどに登録し、ポップアップなどでほしい情報が得られると、活用しやすいのではと思う。 ・インターネットホームページによる情報の提供をより充実してほしい。内容の更新、メニューの構成など。例えば検索結果画面は種別の画像カラム幅が無駄、タイトル・著者を優先してほしい。テーマ資料紹介ページのテーマ名の説明が不親切。リンク→リンクでなく、各テーマ名からドロップダウンなどにしてほしい。 ・生涯学習センターは近所なので利用したいと思っていますが、行動に移すには、情報が足りない気がします。実際に、受付に行って、資料や内容を調べてみましたが、あと一歩踏み出すには、何かが足りなくて、ためらってしまいました。	

分類	件数
4. アンケート調査について	17
・図書館の場所を今回のアンケートで調べ、どこにあるか知ることができた。 ・町田に居住し4年が経過しましたが、なかなか図書館に行くことができずにいましたが、このアンケートを機に足を運びたいと思います。生涯学習や図書館のイベント情報を手軽に入手できたらよいと思います。これをきっかけに、町田のことをもっと知れたらと思いました。 ・このアンケートのお陰で自分のことを見つめ直す機会になり、本も読んでないことに気づきました。本を読んで知識を身につけたいと思います。 ・QRコードでアンケートを答えられるようにしたら、集計作業も減ってよいのではないかと思います。ただ、スマートフォンを使えない方もいると思うので、紙のアンケートも残した方が、回答率も上がりそうです。 ・このアンケートですが、メール等の配信で簡易的に済ます形でよいかと思います。紙の使用を減らし、労力も減らせるため。	

分類	件数
5. その他	46
・コロナ禍になってからというもの、図書館へ足を運ぶことが全くなくなってしまいました。以前は本を読んだり勉強しに行ったり、ひまつぶしに行ったりと気軽に利用していたのですが。また行けるような世の中になってほしいです。 ・コロナが流行ってここ2～3年、興味がなくなり、意欲もなくなり、行動範囲も狭まり、町田まで出ることがなくなっています。コロナがなくなったら、その時には生涯学習も利用したいと思います。 ・本の寄付を推進したらいいのでは。 ・自分を高めるために、充実した日々を過ごすためにも、勉強したいと思っていますが、人と接することが面倒くさいと思う自分もいます。勇気を持って一歩を踏み出すことが大事とはわかっているのですが。	

町田市生涯学習及び図書館に関する市民意識調査

～アンケート調査へのご協力をお願い～

日ごろより、町田市教育委員会の取組にご理解とご協力をいただき、ありがとうございます。

町田市教育委員会では、市民の皆様が、生涯にわたって学習が「しやすい」環境づくりを推進しております。そのため、学習施設のあり方や学習活動の支援に関する方針の検討を行うにあたって、皆様の率直なご意見をお寄せいただき、その結果を参考にしていきたいと考えております。アンケート前半の設問で皆様の生涯学習活動のほか、関わりがある項目として市民活動などをおうかがいし、後半の設問では図書館に関することをおうかがいします。

このアンケート調査の対象として、市内にお住まいの3,000人の方を無作為に選びましたところ、あなたに回答をお願いすることとなりました。お答えいただいた内容は、無記名の調査票のみ統計的に処理するため、記入者が特定されることはありません。

お忙しいところ誠に恐縮ではございますが、調査の趣旨をご理解いただき、ご協力くださいますようお願い申し上げます。

2022年9月

町田市教育長 坂本 修一

～ご記入にあたってのお願い～

●アンケートのご回答は、封筒の宛名のご本人がお答えください。

※ご本人が手のけが・不自由・介護・寝たきりなどで調査票の記入ができない場合には、ご本人の意見を尊重したうえで、ご家族や知り合いの方などが代筆していただいても問題ございません。

●回答は、あてはまる番号や欄に○をつけていただく形式としています。

設問ごとに「1つ」や「3つ以内」、「すべて」等、「○」の数を指定しています。

指定数よりも「○」の数が多い場合、集計上無効となってしまいますので、お気をつけください。

●回答に迷う場合は、あなたの考えにできるだけ近いものをお選びください。

●「その他」の（ ）内には、ご意見を具体的にお書きください。

●設問によって、回答していただく方が限られる場合がありますので、ことわり書きや矢印に従って回答してください。特にことわりのない場合は、次の設問に進んでください。

ご記入がおわりましたら、本調査票を同封のアンケート返信用封筒に入れて

2022年9月21日（水）までに

お近くのポストへご投函ください。（切手を貼る必要はございません。）

○調査についてのお問い合わせは下記へお願いします。

【お問い合わせ先】

町田市役所 生涯学習部 生涯学習総務課【電話：042-724-2181（直通）】

【ファックス：050-3161-9866】

図書館 企画・地域支援係【電話：042-728-8220（直通）】

【ファックス：042-729-6160】

あなた自身のことについておうかがいします

問1 あなたの性別を教えてください。(〇は1つ)

1. 男性	2. 女性	3. その他
-------	-------	--------

問2 あなたの年齢は次のどれにあてはまりますか。(〇は1つ)

1. 15～19歳	5. 35～39歳	9. 55～59歳
2. 20～24歳	6. 40～44歳	10. 60～64歳
3. 25～29歳	7. 45～49歳	11. 65～69歳
4. 30～34歳	8. 50～54歳	12. 70歳以上

問3 あなたの就業状況は次のどれにあてはまりますか。(〇は1つ)

1. 常勤（正規の社員、職員、会社役員など）	5. 短大生、大学生、専門学校生、その他の学生
2. 非常勤（パート、アルバイト、臨時職員など）	6. 主婦・主夫（家事専業）
3. 農業、林業などの自営業	7. 無職、年金生活者、その他
4. 商業、工業、サービス業、その他の自営業	

問4 あなたの家族構成は次のどれにあてはまりますか。(〇は1つ)

1. ひとり暮らし	4. 三世代世帯（親と子と孫）
2. 夫婦だけ	5. その他
3. 二世代世帯（親と子）	（ ）

問5 あなたは、町田市に住んで何年になりますか。(〇は1つ)

1. 1年未満	4. 10年以上20年未満
2. 1年以上5年未満	5. 20年以上
3. 5年以上10年未満	

問6 あなたのお住まいの郵便番号をお答えください。

			—				
--	--	--	---	--	--	--	--

ここからは生涯学習のことについておうかがいします

※「生涯学習」とは、一般には人々が生涯に行うあらゆる学習、すなわち、学校教育、家庭教育、社会教育、文化活動、スポーツ活動、レクリエーション活動、ボランティア活動、企業内教育、趣味など様々な場や機会において行う学習の意味で用いられます。（文部科学省：文部科学白書より）

問7 あなたは「生涯学習活動」について関心がありますか。 (○は1つ)

- | | |
|------------------|------------------|
| 1. 関心がある | 3. どちらかという、関心がない |
| 2. どちらかという、関心がある | 4. 関心がない |

問8 あなたは、日常的に情報はどこから得ていますか。 (○は3つ以内)

- | | | |
|--------------|------------|-------------|
| 1. Twitter | 7. インターネット | 13. 書籍 |
| 2. Facebook | 8. 雑誌 | 14. 知人等に聞く |
| 3. Instagram | 9. 新聞 | 15. 図書館で調べる |
| 4. LINE | 10. 広報誌 | 16. その他 |
| 5. You Tube | 11. ラジオ | (具体的に:) |
| 6. その他のSNS | 12. テレビ | |

知識や技能の習得についておうかがいします

問9 あなたは、この1年間に次に挙げる知識や技能を習得する機会がありましたか。

(○はいくつでも)

- | | |
|--------------------------------------|---------------------------------|
| 1. 資格の取得や仕事上の知識・技能に関する
こと | 9. スポーツ、アウトドアに関する
こと |
| 2. 市民活動や地域活動に必要な知識・技能に
関すること | 10. 子育て・教育に関する
こと |
| 3. 社会情勢や政治・経済に関する
こと | 11. 介護等の福祉に関する
こと |
| 4. パソコン、インターネット、携帯端末に
関すること | 12. 家庭生活に関する
こと(料理、日曜大工など) |
| 5. 人間関係や組織づくりに必要な知識・技能
に関する
こと | 13. 地域の歴史に関する
こと |
| 6. 行政の取組や市民参加に関する
こと | 14. プログラミング、アプリ・ゲーム作成に
関すること |
| 7. 趣味、けいこ事、教養に関する
こと | 15. その他(具体的に:) |
| 8. 健康に関する
こと(医学、健康学など) | 16. 機会がなかった →問10へ |

問9-1へ

問9で「1」～「15」を選んだ方におうかがいします。

問9-1 あなたは、その知識や技能をどこで習得しましたか。

(○はいくつでも)

1. 大学の公開講座
2. 市の施設での講座
3. カルチャーセンター
4. 通信教育
5. 自習して

6. 地域活動を通じて
7. 市民活動を通じて
8. 学習グループに参加して
9. その他

(具体的に：

)

すべての方におうかがいします。

問10 あなたは、必要とする知識や技能を十分に習得することができていますか。

(○は1つ)

1. できている

2. できていない

問11 あなたは今後、どのような知識や技能を習得したいと思いますか。

(○はいくつでも)

1. 資格の取得や仕事上の知識・技能に関する
こと
2. 市民活動や地域活動に必要な知識・技能に
関すること
3. 社会情勢や政治・経済に関すること
4. パソコン、インターネット、携帯端末に関
すること
5. 人間関係や組織づくりに必要な知識・技能
に関すること
6. 行政の取組や市民参加に関すること
7. 趣味、けいこ事、教養に関すること
8. 健康に関すること(医学、健康学など)

9. スポーツ、アウトドアに関すること
10. 子育て・教育に関すること
11. 介護等の福祉に関すること
12. 家庭生活に関すること(料理、日曜大工など)
13. 地域の歴史に関すること
14. プログラミング、アプリ・ゲーム作成に関
すること
15. その他(具体的に：
16. 特に習得したいとは思わない

)

市民活動及び地域活動についておうかがいします

問12 あなたはこの1年間に、町内会や自治会・子ども会・老人クラブ等の地域活動に参加されましたか。
(○はいくつでも)

1. 地域の運動会やお祭りなど	6. 総会に参加
2. 地域の清掃や廃品回収など	7. その他
3. 防犯パトロールや防災訓練	(具体的に：)
4. 子ども会や老人クラブなど	8. 参加しなかった
5. 役員としての活動	

問13 あなたはこの1年間に、次のボランティアやNP0などの市民活動に参加されましたか。
(○はいくつでも)

1. 子どもの教育、子育て支援など	7. 他の人や団体の活動支援
2. 公園や緑地、町並みづくりなど	8. 被災地への支援
3. 高齢者福祉、介護など	9. 学習やスポーツ、文化活動の支援・指導
4. 交通安全や防犯、防災などの地域安全	10. その他
5. 保健、医療、高齢者以外の福祉など	(具体的に：)
6. 国際交流	11. 参加しなかった

問14 あなたは今後、どのような地域活動・市民活動に参加したいですか。(○はいくつでも)

1. 子ども会や老人クラブなど町内会・自治会の行事・イベント	8. 他の人や団体の活動支援
2. 地域の清掃や廃品回収など	9. 学習やスポーツ、文化活動の支援・指導
3. 交通安全や防犯パトロール、防災訓練など地域安全	10. パソコン、携帯端末、インターネットなどの利用支援・指導
4. 子どもの教育、子育て支援など	11. その他
5. 公園や緑地、町並みづくりなど	(具体的に：)
6. 保健、医療、福祉、介護など	12. 参加したくない
7. 国際交流	

生涯学習における市の取組についておうかがいします

問15 あなたは、町田市内にある次の施設や施設が提供するサービスを知っていますか。また、この1年間に利用したことはありますか。
(①～⑧のそれぞれ○は1つ)

	利用したことがある	知っているが、利用したことはない	知らない
①図書館	1	2	3
②町田市民文学館ことばらんど	1	2	3
③生涯学習センター	1	2	3
④自由民権資料館	1	2	3
⑤考古資料室	1	2	3
⑥町田デジタルミュージアム(※)	1	2	3
⑦三輪の森ビジターセンター郷土資料展示室	1	2	3
⑧国際版画美術館	1	2	3

※町田デジタルミュージアムとは、町田市が所蔵する考古、歴史、民俗資料をデジタル化し、インターネット上で閲覧できるようにした仕組みのことです。

問16 あなたは、学習講座やイベント、展覧会などに参加する際、重視するのはどのような点ですか。
(○は3つまで)

1. 興味や関心があることについてじっくり学べる	7. 家族や友人等と一緒に参加できる
2. 短時間で効率的に習得したい知識や技能を身につけることができる	8. ほかにでは見ることができない資料等を見ることができる
3. 仲間ができる	9. お金がかからない
4. 学んだことを活かす機会がある	10. その他
5. 身近な場所に会場がある	(具体的に：)
6. 魅力的な講師・指導者がいる	11. 参加したいと思わない



生涯学習センターのキャラクター
「マニャミン」と「マナブゥ」



ことばらんどのキャラクター
「ことくん」と「らんちゃん」

地域の歴史についておうかがいします

問17 あなたは町田市を歴史を後世へ伝える必要があると思いますか。 (○は1つ)

- | | |
|----------------|------------------|
| 1. 思う | 3. どちらかというと、思わない |
| 2. どちらかというと、思う | 4. 思わない |

問18 あなたは町田市を歴史を知る手段として以下のどれが必要だと思いますか。 (○はいくつでも)

- | | |
|---|---------------------|
| 1. 自由民権資料館・考古資料室・三輪の森ビ
ジターセンターでの資料展示 | 4. インターネットでの歴史情報の発信 |
| 2. 市民センターや学校など身近な施設での
資料展示 | 5. 歴史に関する講座 |
| 3. 歴史に関する図書・印刷物 | 6. その他(具体的に：) |

問19 あなたは、町田市にある次の文化財を知っていますか。 (○はいくつでも)

- | | |
|--------------------------|---------------------------------|
| 1. 旧永井家住宅・旧荻野家住宅(薬師池公園内) | 7. 獅子舞・お囃子(金井町、相原町、矢部
町、小山町) |
| 2. 村野常右衛門生家(野津田公園内) | 8. 中空土偶頭部(通称：まっくう) |
| 3. 高ヶ坂石器時代遺跡(高ヶ坂) | 9. その他 |
| 4. 田端環状積石遺構(小山町) | (具体的に：) |
| 5. 本町田遺跡公園(本町田) | 10. 知っている文化財はない |
| 6. 白洲次郎・正子旧宅(武相荘・能ヶ谷) | |



まちだ縄文キャラクター
「まっくう」



自由民権資料館のキャラクター
「民民(みんみん)」と「民犬(みんけん)」

ここからは図書館のことについておうかがいします

(○は1つ)

- | | |
|-------------|---------------|
| 1. 1週間に1冊以上 | 3. 2～3か月に1冊以上 |
| 2. 月に1冊以上 | 4. ほとんど読まない |

(○は1つ)

1. 利用した 2. 利用していない → 問21-2へ

問21で「1」を選んだ方におうかがいします。

(○は3つ以内)

- | | |
|------------|-------------------|
| 1. 中央図書館 | 7. 鶴川駅前図書館 |
| 2. さるびあ図書館 | 8. 忠生図書館 |
| 3. 鶴川図書館 | 9. 移動図書館（そよかぜ号） |
| 4. 金森図書館 | 10. 町田市民文学館ことばらんど |
| 5. 木曽山崎図書館 | 11. 予約資料の受渡し場所（※） |
| 6. 堺図書館 | |

※受渡し場所：小山市民センター、南町田駅前連絡所、子どもセンターぱお分館、成瀬コミュニティセンター、玉川学園駅前連絡所

問21で「2」を選んだ方におうかがいします。

(○はいくつでも)

- | | |
|---|--|
| 1. 本や図書館のサービスに興味がない
2. 本は購入している
3. 日々の仕事や生活が忙しく時間的な余裕がない
4. 自宅（勤務先等）から遠くにあるため、行くのが大変
5. 利用したい時間帯に図書館が開いていない
6. 読みたい本が図書館に置いていない、または順番待ちのためすぐ借りることができない
7. インターネットなどで、必要な情報が得られる | 8. 子どもを連れて行きにくい
9. 本を読む場所や気軽に過ごせる場所が少ない
10. 駐車場がない、または少ない
11. 町田市立図書館以外の図書館等（地域文庫・他市・大学等）を利用している
12. 高齢や病気のため図書館に行けない
13. その他
（具体的に： ） |
|---|--|

すべての方におうかがいします。

問22 あなたが思う町田市立図書館の好きなところは、どんなところですか。 (○はいくつでも)

1. 色々なジャンルの本・新聞等がある	9. セルフ予約受取コーナー（一部の館）がある
2. 聴きたいCD・DVDがある	10. セルフ貸出機がある
3. 読みたいマンガがある	11. おはなし会やイベントがある
4. 本を読む場所や気軽に過ごせる場所がある	12. 利用できる時間帯に図書館が開いている
5. 普段自分が読まない本と出合える	13. 職員の対応が良い
6. 居心地が良い	14. 好きなところはない（興味がない）
7. 移動図書館（そよかぜ号）が利用できる	15. その他
8. Wi-Fiサービス（一部の館）がある	（具体的に： _____）

問23 あなたが思う町田市立図書館の嫌いなところは、どんなところですか。 (○はいくつでも)

1. 読みたい本・新聞等がない	9. Wi-Fiサービスがない
2. 聴きたいCD・DVDがない	10. セルフ予約受取コーナーがない
3. 読みたいマンガがない	11. おはなし会やイベントが少ない
4. 本を読む場所や気軽に過ごせる場所がない	12. 職員の対応が良くない・話しかけづらい
5. 居心地が悪い	13. 嫌いなところはない
6. 本を返却期限までに返すこと	14. その他
7. 電子書籍サービスがない	（具体的に： _____）
8. 本が古い	

問24 あなたの生活で、図書館は必要だと思いますか。 (○は1つ)

1. 必要だと思う	4. 必要だと思わない
2. どちらかという必要だと思う	5. わからない、どちらでもない
3. あまり必要だと思わない	

問25 あなたは、図書館が行っているサービスについてどの程度知っていますか。また、利用したことがありますか。
(①～⑪のそれぞれ○は1つ)

	利用した ことがある	知っているが、 利用した ことはない	知らない
①レファレンスサービス（職員への調べもの相談）	1	2	3
②予約資料の受渡しサービス（図書館以外の施設での予約資料受渡し・返却）	1	2	3
③移動図書館（そよかぜ号）	1	2	3
④他市（※）との相互利用	1	2	3
⑤リクエストサービス（資料がない、または貸出中のときは「リクエスト（予約）」ができる）	1	2	3
⑥障がい者サービス（宅配サービス、対面朗読など）	1	2	3
⑦児童サービス（おはなし会、ブックトークなど）	1	2	3
⑧ヤングアダルト（YA）サービス（中高生向けコーナー、本の紹介など）	1	2	3
⑨視聴覚資料（CD・DVD）の貸出	1	2	3
⑩図書館ホームページ	1	2	3
⑪図書館Twitter	1	2	3

※相模原市・八王子市・府中市・調布市・日野市・多摩市・稲城市・川崎市・大和市・横浜市

図書館の現状と今後についておうかがいします

～移動図書館「そよかぜ号」～

現在、移動図書館「そよかぜ号」が3台で、図書館から離れた場所（市内60か所）へ、2週間に1回平日に巡回しています。各巡回場所では、30分から50分の間停車して、本の貸出や返却などを行っています。

問26 あなたが、移動図書館の今後の取組として効果的だと思うものは何ですか。（○は3つ以内）

1. 土・日曜日に巡回する	7. 高齢者施設に訪れる
2. サービスポイント（巡回場所）を増やす	8. イベントなどの会場に訪れる
3. 巡回の頻度を増やす	9. 特にない
4. 1か所にいる滞在時間を長くする	10. その他
5. 保育園・幼稚園等に訪れる	（具体的に： _____）
6. 公立小・中学校に訪れる	

問27 移動図書館の巡回頻度・滞在時間についてあなたの考えをおうかがいします。

①巡回頻度（2週間に1回）

(○は1つ)

1. 今よりも短い巡回間隔がよい 3. 今よりも長い巡回間隔がよい
2. 今の巡回間隔のままでよい 4. わからない

②滞在時間 (30分から50分)

(○は1つ)

1. 今よりも短い滞在時間がよい 3. 今よりも長い滞在時間がよい
2. 今の滞在時間のままでよい 4. わからない

問28 図書館から離れた場所にお住まいの方に対して、移動図書館と予約資料の受渡し場所では、どちらが効果的なサービスだと思いますか。 (〇は1つ)

1. 移動図書館
2. 予約資料の受渡し場所
3. わからない、どちらでもない

問29 今後、図書館で拡充してもらいたいことや、取り入れてもらいたいことは何ですか。(〇は3つ以内)

1. 資料の充実
2. レファレンスサービス、おすすめ資料の紹介などの情報提供・発信
3. 子どもの読書活動の充実
4. 講座・講演会などのイベント
5. 電子書籍・地域資料のデジタル化などのインターネット活用
6. コミュニティづくりの支援や地域住民の交流などの支援
7. 子どもを連れて利用しやすい施設環境
8. ヤングアダルト（YA）サービス（中高生向けコーナー、本の紹介など）
9. 図書館ホームページやTwitterなどによる情報提供
10. Wi-Fiが使える施設環境
11. 静かに本を読んだり、過ごしたりできる場所
12. 子どもから大人まで会話しながら過ごせる場所
13. 障がい者サービスの充実
14. 外国語資料の充実
15. その他
(具体的に：)

問30 今後、充実してもらいたい蔵書・資料は何ですか。

(○は3つ以内)

1. 小説・エッセイ等の文芸書	9. 児童書・絵本
2. 雑誌・新聞	10. 中高生向けの資料
3. 実用書・ビジネス書	11. マンガ
4. 家庭・子育ての本	12. 視聴覚資料 (CD・DVD)
5. 教養・趣味の本	13. 視聴覚障がい者用の音訳資料や点字資料
6. 外国語図書	14. 大活字本
7. 辞書・事典・地図・年表・便覧・新聞の縮刷版などの調べもののための図書	15. 特に増やしてほしいものはない
8. 郷土資料・行政資料	16. その他 (具体的に:)

問31 あなたが図書館を利用したい曜日と時間帯はいつですか。(下記の選択肢は、現在の開館曜日・時間とは異なります。)

①曜日

(○は1つ)

1. 月曜日	3. 水曜日	5. 金曜日	7. 日曜日
2. 火曜日	4. 木曜日	6. 土曜日	8. 特にない

②時間帯

(○は1つ)

1. 9時～10時	4. 15時～17時	7. 20時～21時
2. 10時～12時	5. 17時～19時	8. 特にない
3. 12時～15時	6. 19時～20時	

問32 あなたがやってみたいと思うボランティア活動の内容を教えてください。(○はいくつでも)

1. 本の返却や本棚の整理	7. 図書館内外の飾りつけ (植栽などを含む)
2. 本の修理	8. 図書館広報誌の取材・編集
3. 図書館内のガイド	9. 図書の推薦や紹介
4. 絵本などの読み聞かせ	10. 視覚障がい者のための点字図書・録音図書製作
5. イベントの企画・運営	11. やってみたいボランティア活動はない
6. 図書などの資料の宅配	12. その他 (具体的に:)

図書館のデジタル化についておうかがいします

問33 情報通信機器の利用についておうかがいします。あなたは、スマートフォンやタブレットを利用していますか。 (○は1つ)

- | | |
|-------------|----------------|
| 1. よく利用している | 3. ほとんど利用していない |
| 2. 時々利用している | 4. 利用していない |

問34 あなたは、インターネットを利用していますか。 (○は1つ)

- | | |
|-----------|---------------------|
| 1. 利用している | 2. 利用していない → 問34-2へ |
|-----------|---------------------|

問34で「1」を選んだ方におうかがいします。

問34-1 あなたは、主に何を利用して閲覧していますか。 (○は1つ)

- | | |
|------------|----------------|
| 1. スマートフォン | 3. パソコン |
| 2. タブレット | 4. その他（具体的に： ） |

問34で「2」を選んだ方におうかがいします。

問34-2 なぜ、「利用していない」のですか。 (○は1つ)

- | | |
|---------------------------|-------------------|
| 1. スマートフォン・パソコン等を持っていないから | 5. 利用するのに料金がかかるから |
| 2. インターネットに興味がない、必要性を感じない | 6. その他 |
| 3. インターネットが信用できない、怖い | （具体的に： ） |
| 4. 利用したいが利用方法がわからない | |

すべての方におうかがいします。

問35 あなたは、電子書籍（※）を知っていますか。また、利用したことはありますか。 (○は1つ)

- | |
|---------------------|
| 1. 利用したことがある |
| 2. 知っているが、利用したことはない |
| 3. 知らないし、利用したこともない |

※ここでいう電子書籍には、新聞・雑誌を含みます（マンガは除く）。

問35で「1」を選んだ方におうかがいします。

問35-1 電子書籍をどれぐらいの頻度で読みますか。 (○は1つ)

- | | |
|-------------|---------------|
| 1. 1週間に1冊以上 | 3. 2～3か月に1冊以上 |
| 2. 月に1冊以上 | 4. ほとんど読まない |

問36 町田市立図書館では、電子書籍サービスを導入予定ですが利用してみたいですか。(○は1つ)

1. 利用してみたい
2. 特に利用したいとは思わない
3. 電子書籍の使い方を教えてくれるなら、利用してみたい
4. 電子書籍のことがよくわからないので、何とも言えない

1. いつでも、どこでも利用が可能
2. 本を持ち歩く必要がない、貸出や返却で図書館に行かなくてよい
3. 拡大・読み上げ機能
4. 充実したコンテンツ
5. 操作案内（図書館内や出張講座）
6. 館内の設備の充実（Wi-Fi環境や専用席）
7. 特にない
8. その他（具体的に： ）

1. 小説・エッセイ等の文芸書
2. 雑誌・新聞
3. 実用書・ビジネス書
4. 家庭・子育ての本
5. 教養・趣味の本
6. 外国語図書
7. 辞書・事典・地図・年表・便覧・新聞の縮刷版などの調べもののための図書
8. 郷土資料・行政資料
9. 児童書・絵本
10. 中高生向けの資料
11. 資格・試験の本・問題集
12. 特に増やしてほしいものはない
13. その他
(具体的に：)



72

最後に生涯学習と図書館のことにしておうかがいします

問39 町田市の生涯学習や図書館に対するご意見等がありましたらご記入ください。

※皆様からいただきましたご意見は、今後の市政運営のための貴重な参考資料として活用させていただきます。

※ご記入いただいた内容に対しての個別の回答は控えさせていただきますので、あらかじめご了承ください。

[illegible]

以上でアンケートは終了です。ご協力誠にありがとうございました。

ご記入いただきました調査票は、同封の返信用封筒に入れて

2022年9月21日（水）までにご投函ください。

調査結果をグラフや表でまとめた報告書は、２０２３年３月頃に「町田市ホームページ」もしくは、お近くの図書館などで、閲覧いただける予定です。是非ご覧ください。

町田市ホームページ： <http://www.city.machida.tokyo.jp/>

町田市生涯学習及び図書館に関する市民意識調査
結果報告書

2023（令和5）年2月発行

【発行】町田市生涯学習部生涯学習総務課

〒194-8520 町田市森野2-2-22

電話 042（724）2181

刊行物番号 22—103